

# 第69回日本公衆衛生学会総会

演 題 集

2010年10月27日・28日・29日

東京国際フォーラム

## 学会総会事務局

### ●開催期間中（10月27日・28日・29日）

東京国際フォーラム  
〒100-0005  
東京都千代田区丸の内三丁目5番1号  
TEL：03-5221-9000（代）  
<http://www.t-i-forum.co.jp/>

### ●上記期間以外

第69回日本公衆衛生学会総会 総会事務局  
東京都福祉保健局保健政策部保健政策課内  
〒163-8001  
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
東京都庁第一本庁舎22階北側  
TEL：03-5320-4352 FAX：03-5388-1427

第69回日本公衆衛生学会総会 学術部会事務局  
日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野内  
〒173-8610  
東京都板橋区大谷口上町30-1  
TEL：03-3972-8111 FAX：03-3972-5878

第69回日本公衆衛生学会総会 運営事務局  
株式会社コンベンションリンケージ内  
〒102-0075  
東京都千代田区三番町2 三番町KSビル  
TEL：03-3263-8688 FAX：03-3263-8693  
E-mail：josph69@secretariat.ne.jp

### ●宿泊の申込、お問い合わせ

〒221-0835  
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-29-1 第6安田ビル  
株式会社JTB首都圏法人営業横浜支店  
「第69回日本公衆衛生学会総会 宿泊受付デスク」係  
TEL：045-316-4602 FAX：045-316-5701  
E-mail：jtb\_convention@met.jtb.jp

## 目次

1	第69回日本公衆衛生学会総会 概要 .....	2
2	第69回日本公衆衛生学会総会 関連・付随行事 .....	3
3	第69回日本公衆衛生学会総会 運営組織体制 .....	4
4	学会総会に参加される方へのお知らせ .....	6
5	会場への交通案内図 .....	9
6	会場案内図 .....	10
7	会場別日程一覧表 .....	13
8	特別プログラム .....	16
9	自由集会の日程 .....	32
10	一般演題一覧 .....	36
11	平成22年度 公衆衛生活動の遂行能力向上セミナー .....	83
12	第69回日本公衆衛生学会総会・国際サテライトシンポジウム／ 第4回アジア公衆衛生協会会議／第2回WFPHA西太平洋地区会議 .....	84

# 第69回日本公衆衛生学会総会 概要

## ①開催日

### 2010年10月27日（水）

午前 開会式、特別講演、学会長講演、紹介ブース・企業展示  
午後 教育講演、メインシンポジウム、シンポジウム、  
公衆衛生行政研修フォーラム、日本公衆衛生学会認定専門家制度発足記念シンポジウム、  
ランチョンセミナー、一般演題（示説）発表、自由集会、紹介ブース・企業展示

### 2010年10月28日（木）

午前 シンポジウム、公衆衛生行政研修フォーラム、  
日本公衆衛生学会公衆衛生モニタリング・レポート委員会フォーラム  
日本学術会議・日本公衆衛生学会合同公開シンポジウム、紹介ブース・企業展示  
午後 記念講演、教育講演、メインシンポジウム、シンポジウム、  
公衆衛生行政研修フォーラム、地衛研フォーラム、  
日本学術会議・日本公衆衛生学会合同公開シンポジウム、  
全国公衆衛生関連学協会連絡協議会設立記念公開フォーラム、  
ランチョンセミナー、一般演題（示説）発表、自由集会、紹介ブース・企業展示

### 2010年10月29日（金）

午前 特別講演、特別教育講演、シンポジウム、  
健康運動指導分科会創設記念基調講演・シンポジウム、  
日本学術会議・日本公衆衛生学会合同公開シンポジウム、紹介ブース・企業展示  
午後 教育講演、日本学術会議・日本公衆衛生学会合同公開シンポジウム、  
奨励賞受賞講演、公衆衛生活動の遂行能力向上セミナー、  
ランチョンセミナー、一般演題（示説）発表、紹介ブース・企業展示

## ②会場

東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号 TEL：03-5221-9000（代）

## ③総会テーマ

「公衆衛生の発展に向けて～調査研究から政策へ～」

## ④総会ホームページ

<http://www.secretariat.ne.jp/jsph69/>

## ⑤事務局

第69回日本公衆衛生学会総会 総会事務局

東京都福祉保健局保健政策部保健政策課内

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎22階北側

TEL：03-5320-4352 FAX：03-5388-1427

第69回日本公衆衛生学会総会 学術部会事務局

（学術プログラム関係）

日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野内

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

TEL：03-3972-8111 FAX：03-3972-5878

第69回日本公衆衛生学会総会 運営事務局

（一般演題・抄録集・紹介ブース・企業展示・自由集会申し込み）

株式会社コンベンションリンケージ内

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル

TEL：03-3263-8688 FAX：03-3263-8693

E-mail：jsph69@secretariat.ne.jp



## 第69回日本公衆衛生学会総会 関連・付随行事

行 事 名	日 程		会 場
	月 日	時 間	
<b>【関連行事】</b>			
日本公衆衛生学会理事会	10月26日（火）	10:00～12:00	東京国際フォーラム G510
日本公衆衛生学会評議員会	10月26日（火）	13:00～15:00	東京国際フォーラム ホールD5
日本公衆衛生雑誌拡大編集委員会	10月29日（金）	13:15～14:15	東京国際フォーラム ホールB5（1）
自由集会	10月27日（水）	18:30～20:30	東京国際フォーラム D棟・G棟
	10月28日（木）	18:30～20:30	東京国際フォーラム D棟・G棟
<b>【付随行事】</b>			
衛生学公衆衛生学教育協議会	10月26日（火）	15:00～18:00	東京国際フォーラム ホールD5
全国衛生部長会議			
世話人会	10月26日（火）	10:00～13:00	京王プラザホテル 本館4階 けやき
総会	10月26日（火）	13:00～17:00	京王プラザホテル 本館4階 花AB
情報交換会	10月26日（火）	17:30～19:30	京王プラザホテル 本館43階 ムーンライト・オリオン
全国保健所所長会政令市部会総会	10月25日（月）	10:00～12:00	京王プラザホテル八王子 4階 錦
全国政令市衛生部局長会総会			
総会	10月25日（月）	14:00～16:00	京王プラザホテル八王子 4階 錦
会長表彰式	10月25日（月）	16:30～17:00	京王プラザホテル八王子 4階 扇
懇親会	10月25日（月）	18:00～20:00	京王プラザホテル八王子 4階 錦
全国保健所所長会第67回総会			
第67回総会	10月26日（火）	10:00～12:20	京王プラザホテル 南館4階 扇
研究事業報告	10月26日（火）	13:25～14:25	京王プラザホテル 南館4階 扇
会員協議	10月26日（火）	14:30～17:00	京王プラザホテル 南館4階 扇
意見交換会	10月26日（火）	17:30～19:30	京王プラザホテル 本館4階 花CD
地方衛生研究所全国協議会			
総会	10月26日（火）	13:30～16:50	東京都庁 第二本庁舎1階 第二庁舎ホール
情報交換会	10月26日（火）	17:30～19:30	京王プラザホテル 本館43階 ムーンライト・オリオン
全国精神保健福祉センター長会	同研究協議会		
理事会	10月26日（火）	11:00～12:00	アジュール竹芝 14階 天平（東）
センター長会議	10月26日（火）	13:00～14:45	アジュール竹芝 13階 飛鳥
研究協議会	10月26日（火）	14:55～17:00	アジュール竹芝 13階 飛鳥
意見交換会	10月26日（火）	18:00～19:30	アジュール竹芝 14階 天平
研究協議会	10月27日（水）	8:50～15:40	アジュール竹芝 13階 飛鳥
全国保健統計協議会			
役員会	10月26日（火）	11:30～12:30	京王プラザホテル 本館47階 ひかり
総会	10月26日（火）	13:00～16:00	東京都庁 第二本庁舎10階 201・202会議室
全国保健師教育機関協議会			
理事会	10月25日（月）	15:00～18:00	日本公衆衛生協会 会議室
総会	10月26日（火）	10:30～12:30	東京ガーデンパレス 2階 高千穂
30周年記念式典	10月26日（火）	14:00～16:00	東京ガーデンパレス 2階 高千穂
祝賀会	10月26日（火）	17:30～19:30	東京ガーデンパレス 2階 高千穂
平成22年度 公衆衛生活動の遂行能力向上セミナー			
	10月29日（金）	13:30～17:30	東京国際フォーラム ホールD5
第69回日本公衆衛生学会総会・国際サテライトシンポジウム／第4回アジア公衆衛生協会会議／第2回WFPHA西太平洋地区会議	10月28日（木）	9:00～17:00	国立保健医療科学院 2階 交流対応大会議室

## 第69回日本公衆衛生学会総会 運営組織体制

名誉学会長	石 原 慎太郎	東京都知事
名誉顧問	多 田 正 見	特別区長会長
学 会 長	大井田 隆	日本大学医学部社会医学系公衆衛生分野教授
学会長代行	櫻 山 豊 夫	東京都福祉保健局技監
副学会長	鈴 木 聰 男	社団法人東京都医師会長
	杉 村 栄 一	東京都福祉保健局長
監 事	梶 原 洋	東京都福祉保健局総務部長
	遠 藤 明	財団法人医療情報システム開発センター理事長

### ●実行委員会

	氏 名	所 属
委 員 長	大井田 隆	日本大学医学部社会医学系公衆衛生分野教授
副 委 員 長	櫻 山 豊 夫	東京都福祉保健局技監
委 員 (五十音順)	小 林 廉 毅	東京大学大学院医学系研究科公衆衛生分野教授
	浅 野 紀 元	社団法人東京都歯科医師会長
	足 立 己 幸	NPO法人食生態学実践フォーラム理事長
	鵜 飼 良 平	社団法人東京都食品衛生協会会長
	遠 藤 明	財団法人医療情報システム開発センター理事長
	大 槻 満 子	社団法人東京都栄養士会長
	金 田 麻里子	東京都特別区保健所長会長
	川 関 和 俊	東京都中部総合精神保健福祉センター所長
	桑 原 辰 嘉	社団法人東京都薬剤師会長
	近 藤 健 文	日本公衆衛生学会
	嶋 森 好 子	社団法人東京都看護協会会長
	清 水 美津子	社団法人東京都医師会副会長
	住 友 眞佐美	東京都福祉保健局保健政策部長
	高 橋 透	医療法人社団踏青会 介護老人保健施設 千の星・松戸 施設長
	田 村 康 博	社団法人東京都環境衛生協会会長
	辻 村 信 正	国立保健医療科学院次長
	中 西 好 子	東京都健康安全研究センター所長
	長 野 みさ子	東京都保健所長会長
細 川 えみ子	東京都特別区保健衛生主管部長会長	
村 嶋 幸 代	東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野教授	

●学術部会

	氏 名	所 属
学術部会長 部 会 員 (五十音順)	小 林 廉 毅	東京大学大学院医学系研究科公衆衛生分野教授
	遠 藤 弘 良	東京女子医科大学国際環境・熱帯医学教授
	兼 板 佳 孝	日本大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野准教授
	金 田 麻里子	東京都特別区保健所長会長
	川 上 憲 人	東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野教授
	河 原 和 夫	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科政策科学分野教授
	齐 藤 恵美子	首都大学東京健康福祉学部看護学科教授
	下 光 輝 一	東京医科大学公衆衛生学講座教授
	杉 田 稔	東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野教授
	曾 根 智 史	国立保健医療科学院公衆衛生政策部長
	高 野 健 人	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進医学系教授
	武 林 享	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教授
	角 田 透	杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教授
	徳 留 信 寛	独立行政法人国立健康・栄養研究所理事長
	中 館 俊 夫	昭和大学医学部衛生学教授
	中 西 好 子	東京都健康安全研究センター所長
	長谷川 敏 彦	日本医科大学医療管理学教授
	丸 井 英 二	順天堂大学医学部公衆衛生学教授
柳 澤 裕 之	東京慈恵会医科大学環境保健医学教授	
矢 野 榮 二	帝京大学医学部衛生学公衆衛生学教授	

●事務局

	氏 名	所 属
事 務 局 長	本 多 由紀子	東京都福祉保健局保健政策部保健政策課長
事 務 局 員	田 中 雅 晴	東京都福祉保健局保健政策部保健政策課管理係長

# 学会総会に参加される方へのお知らせ

## 1. 第69回学会総会にご参加の皆様へ

### (1) 参加証（ネームカード）の着用について

会場へ入場する際には、必ず参加証（ネームカード）をご着用ください。

ネームカードは参加領収書を兼ねており、次の方法で交付いたします。

- ・抄録集の事前入手を希望された方には、「抄録集」と一緒に送付いたします。
- ・抄録集の当日受け取りを予約された方には、「抄録集引換券」と一緒に送付いたします。
- ・抄録集を予約していない方は、総会当日、受付にて抄録集代金8,000円を納め、抄録集と一緒に受け取りください。

### (2) 当日受付

場所：東京国際フォーラム 1F・ホールCロビー

日時：10月27日（水）8:45～17:00

10月28日（木）8:45～17:00

10月29日（金）8:30～13:30

### (3) ランチョンセミナー 整理券配布

ランチョンセミナー参加希望の方は、東京国際フォーラム1F・ホールCロビーにて整理券をお受け取りください。

整理券がなくなり次第、配布終了といたします。

配布場所：東京国際フォーラム 1F・ホールCロビー

配布日時：10月27日（水）8:45～11:15

10月28日（木）8:45～11:00

10月29日（金）8:30～11:15

※各日とも、セミナー当日分の整理券のみ配布となります。

※整理券は、該当セミナー開始10分後に無効となりますので、ご注意ください。

## 2. 特別プログラムの座長の方へ

ご担当のプログラム開始30分前までに、「座長受付」（東京国際フォーラム 1F・ホールCロビー）で受付を済ませてください。

担当時間内の運営は座長に一任いたしますが、終了が予定時間より遅れないよう、ご協力をお願いいたします。

## 3. 一般演題の座長の方へ

ご担当のセッション開始30分前までに、「座長受付」（東京国際フォーラム 1F・ホールCロビー）で座長用リボンをお受け取りいただき、10分前までにはご担当セッションのポスター付近にて待機くださいますようお願いいたします。

開始時刻となりましたら、セッションを開始してください（開始のアナウンスはありません）。

1演題の発表時間は6分（発表4分、討論2分）です。セッション開始時刻と終了時刻は厳守してください。

## 4. 特別プログラムの演者の方へ

プログラム開始30分前までに、「PCデータ受付」（東京国際フォーラム 2F・ホールCロビー）で発表データの受付をお願いいたします。

発表は事務局で用意したPC（Windows版PowerPoint 2003, 2007）をご使用いただき、液晶プロジェクターを利用したプレゼンテーションを行っていただきます。

発表中の画像操作はご自身でマウスを操作して画面を進めていただきます。

進行は座長に一任しておりますが、持ち時間は厳守してください。

### (1) 発表方法

すべての口演は、PC（パワーポイント）での発表となります。35mmスライド、ビデオでの発表はできませんので、ご注意ください。

### (2) データの持ち込み方法

- ・ Windowsで作成した発表データは、PC（パソコン）本体あるいはメディア（CD-R、USBメモリ）でご持参ください。CD-RW、MO、FD、ZIPなど是对應できませんので、ご注意ください。
- ・ Macintoshで作成したデータは、PC本体お持ち込みのみ（OS10以上）の対応とさせていただきますので、ご注意ください。

	PC 本体持ち込み	メディア持ち込み (CD-R、USB メモリー)
Windows	○	○
Macintosh	○	×

- ・ 文字フォントはPowerPoint に設定されている標準的なフォントをご使用ください。

推奨フォント

（日本語）MS ゴシック、MS P ゴシック、MS 明朝、MS P 明朝、OSAKA（Mac）

（英語）Century、Century Gothic

- ・ 動画ファイルを使用される方は、不具合の生じることがございますので、ご自身のパソコンをお持ち込みください。なお、パソコンをお持ち込みの場合でもバックアップ用データをCD-R/USBメモリでご持参ください（容量：CD-R1枚以内、DVDは不可）。また、動画ファイルはWindows Media Player・Quick Time Playerで再生できるものに限定します。

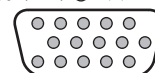
### (3) PCのスペックおよび使用ソフト

- ・ 会場内に設置するPCはWindows（Windows XP、Office 2003または2007）、使用ソフトはMicrosoft PowerPoint 2003、2007 をご用意します。
- ・ プロジェクター解像度はXGA（1024×768 ドット）まで対応可能です。なお、発表は一面投射とします。

### (4) PC本体をお持ち込みになる場合

- ・ OSはWindows、Macintosh のどちらも使用可能です。ただし、映像出力端子はMiniD-sub15 pin（右図）が備わったものをご用意ください。また、省電力機能、スクリーンセ이버はオフに設定してください。
- ・ Macintosh など変換コネクタが必要な場合は、ご自身でご持参ください。
- ・ ACアダプターは必ずご持参ください。
- ・ CD-R またはUSB メモリに保存したバックアップ用データをご持参ください。
- ・ お預かりしたパソコンは発表終了後、PCオペレーターより返却いたします。

PC側（メス）●は凹型の部分



Mini D-sub 15pin

### (5) 発表データの削除

- ・ 事務局用意のPCにコピーした全発表データは、発表終了後、事務局で完全削除します。

## 5. 一般演題（示説）で発表する方へ

### (1) 示説の討論時間

示説発表は座長制でおこないます。発表時間6分（発表4分、討論2分）を厳守し、円滑な運営にご協力ください。発表の方の専用受付デスクはありません。ポスターの掲示をもって受付といたします。

分科会	日付	貼付時間	掲示時間	セッション時間	撤去時間
第3・5・12・16分科会	10月27日(水)	10:00～11:00	11:00～17:00	14:00～17:00	17:00～18:00
第2・6・11・14・15・18・20・21分科会	10月28日(木)	9:45～10:45	10:45～16:15	13:15～16:15	16:15～17:15
第1・4・7・8・9・10・13・17・19・22分科会	10月29日(金)	9:30～10:30	10:30～14:15	13:15～14:15	14:15～15:15

※上記撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは、事務局にて処分させていただきます。

### (2) 事務局準備品

事務局では以下のものを用意いたします。

指 示 板： 1題ごとに縦2,100mm×横900mmの縦長のパネルを用意します。

演 題 番 号： 掲示板左上部に、演題番号（200mm×200mm）を取り付け表示します。

ピン・画鋲： ポスター貼付用のピン・画鋲は事務局で用意します。テープ・糊は使用できません。

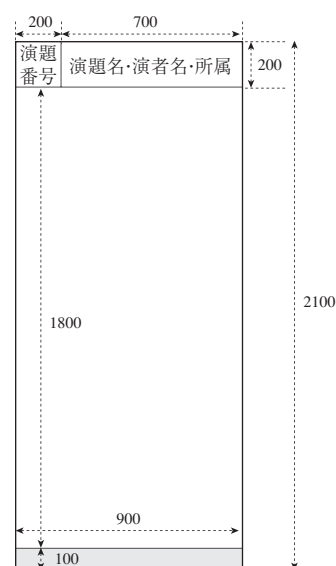
### (3) ポスターの作成要領

図にある通り、縦1,800mm×横900mmが本文の貼付有効範囲です。

本文とは別に、縦200mm×横700mmの大きさに演題名・演者名・所属を記入したものをご準備ください。

用紙の形式は特に決まりがありません。文字の大きさは72ポイント程度で、見やすく作成してください。

<示説掲示用パネル>



## 6. 喫煙について

建物及び会場敷地内は全面禁煙となっております。

## 7. クロークについて

東京国際フォーラム1F・ホールCロビーにクロークを用意いたします。

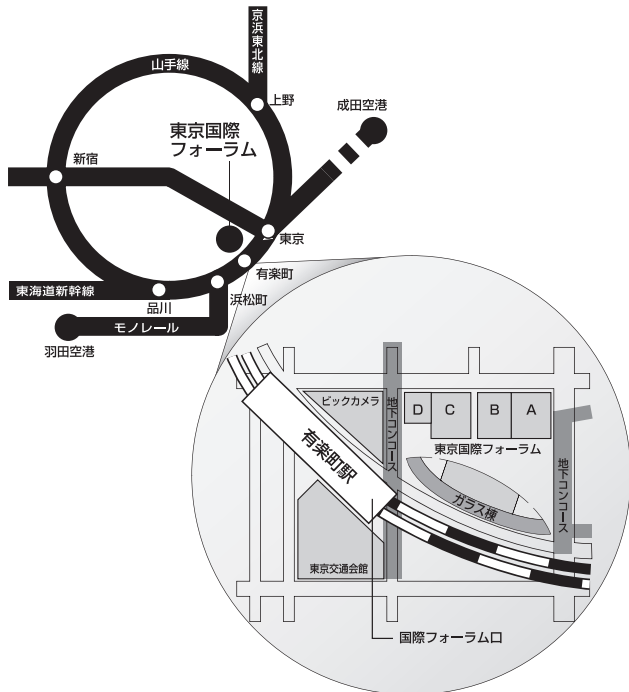
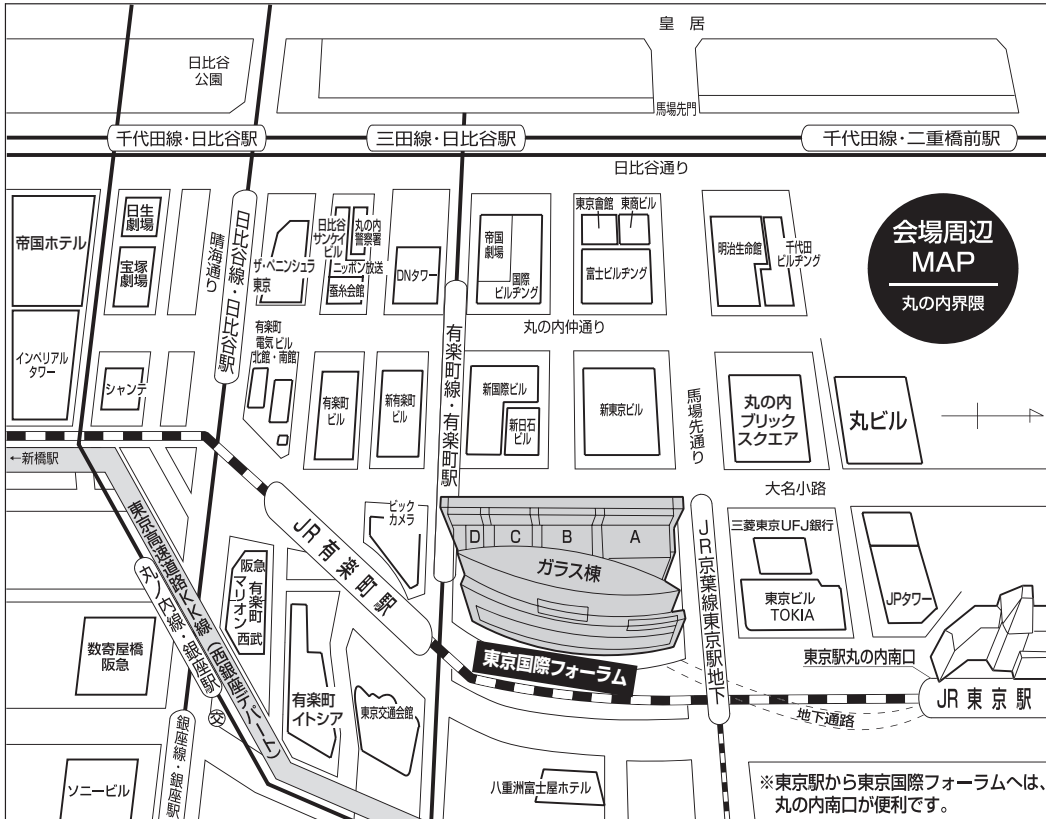
スペースに限りがありますので、荷物が一杯になった場合には、別の場所のご案内や、お預かりをお断りすることがございます。予めご了承ください。

## 8. 会場での呼び出しについて

- ・会場内での呼び出しは原則として行いません。総合受付付近の連絡板をご利用ください。
- ・会場内では携帯電話は電源を切るかマナーモードにしてください。



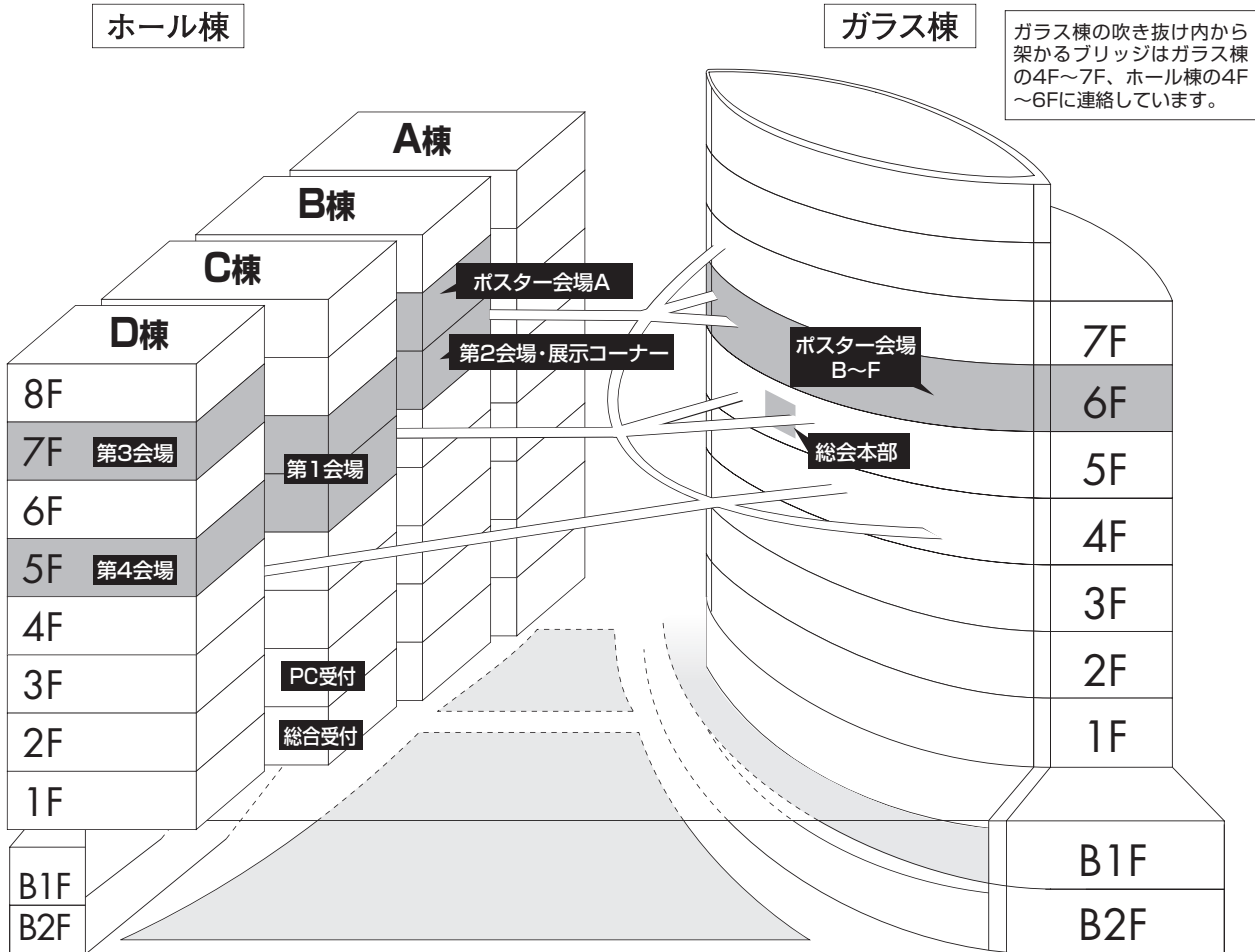
# 会場への交通案内図



## 会場への交通案内

- JR線
  - 有楽町駅より徒歩1分
  - 東京駅より徒歩5分
  - (京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)
- 地下鉄
  - 有楽町線：有楽町駅とB1F地下コンコースにて連絡
  - 日比谷線：銀座駅より徒歩5分 または 日比谷駅より徒歩5分
  - 千代田線：二重橋前駅より徒歩5分 または 日比谷駅より徒歩7分
  - 丸の内線：銀座駅より徒歩5分
  - 銀座線：銀座駅より徒歩7分 または 京橋駅より徒歩7分
  - 三田線：日比谷駅より徒歩5分
- 首都高速道路
  - 霞ヶ関出口から晴海通り
  - 神田橋出口から日比谷通り
  - 宝町出口から鍛冶橋通り
  - 京橋出口から鍛冶橋通り
- 成田空港から
  - リムジンバス：東京駅まで80~90分
  - JR成田エクスプレス：東京駅まで53分
- 羽田空港から
  - モノレール浜松町駅まで23分、JR浜松町駅より有楽町駅まで4分

# 会場案内図

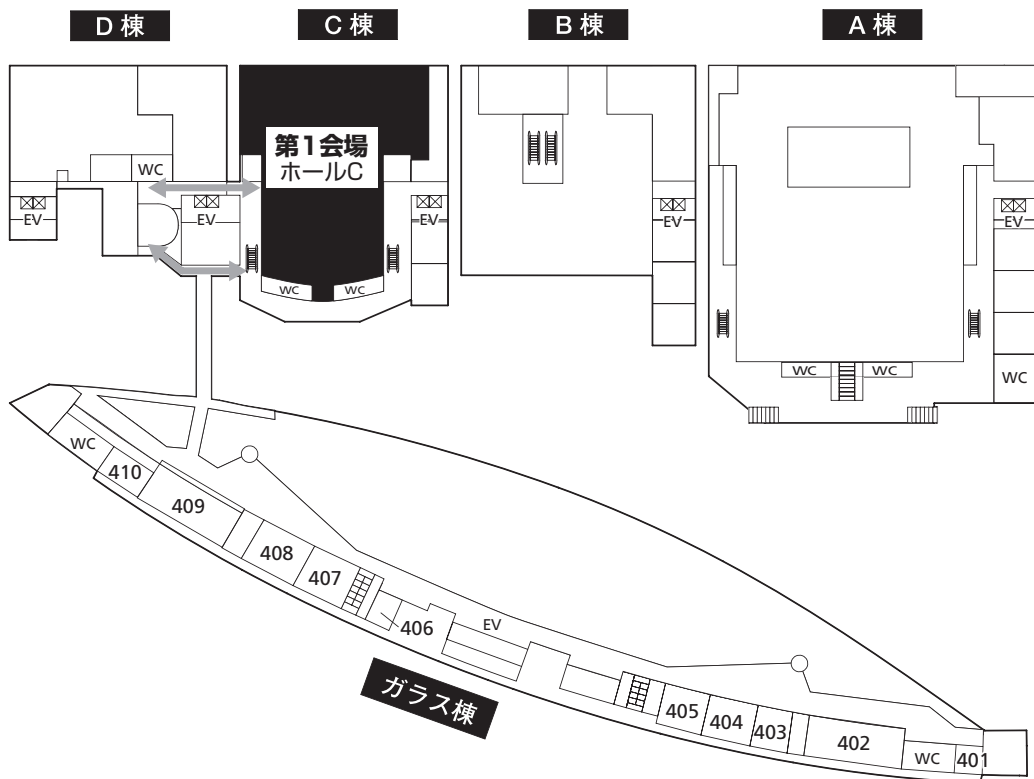


※5Fですべての棟に行き来できます。

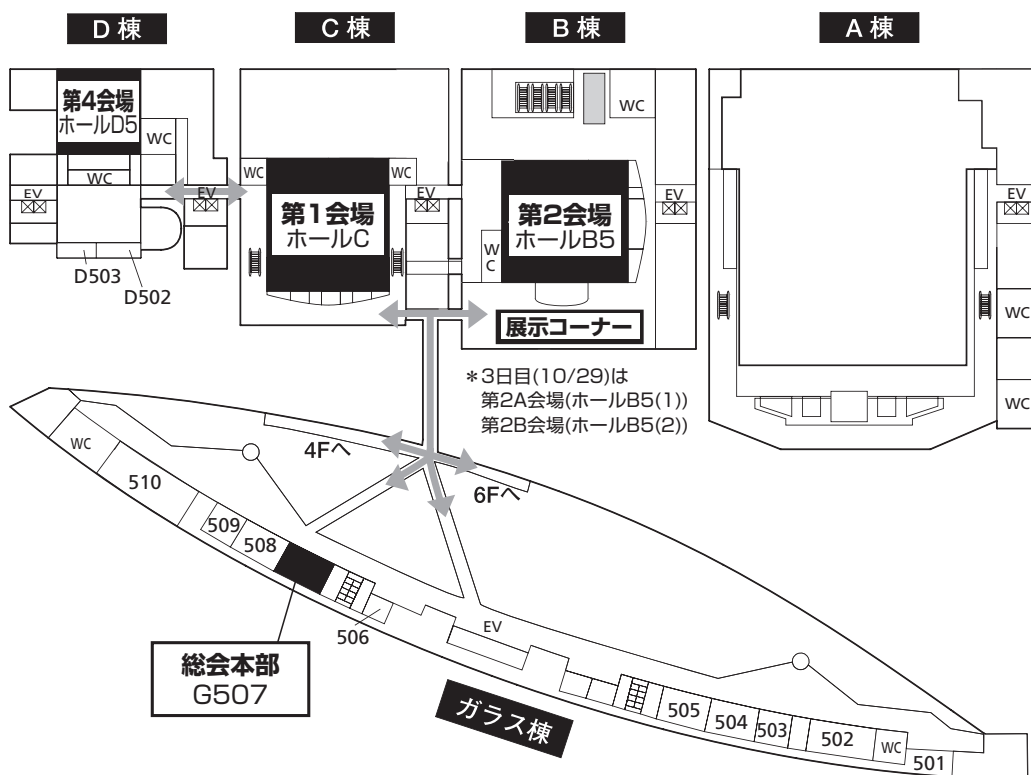
第1会場	ホールC
第2会場	ホールB5
第3会場	ホールD7
第4会場	ホールD5
ポスター会場A 展示コーナー	ホールB7
ポスター会場B	G601
ポスター会場C	G602
ポスター会場D	G603
ポスター会場E	G609
ポスター会場F	G610
展示コーナー	ホールB5ロビー
総合受付	1F・ホールCロビー
総会本部	G507
PC受付	2F・ホールCロビー



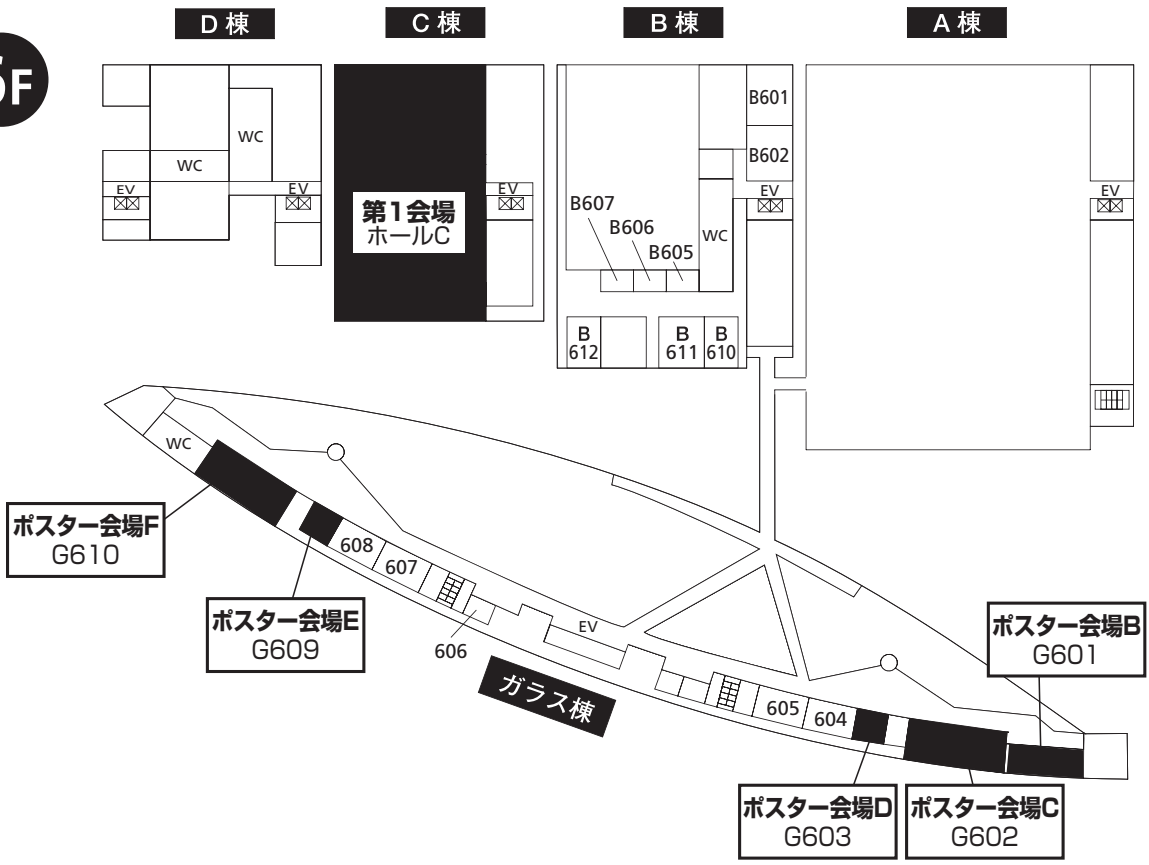
4F



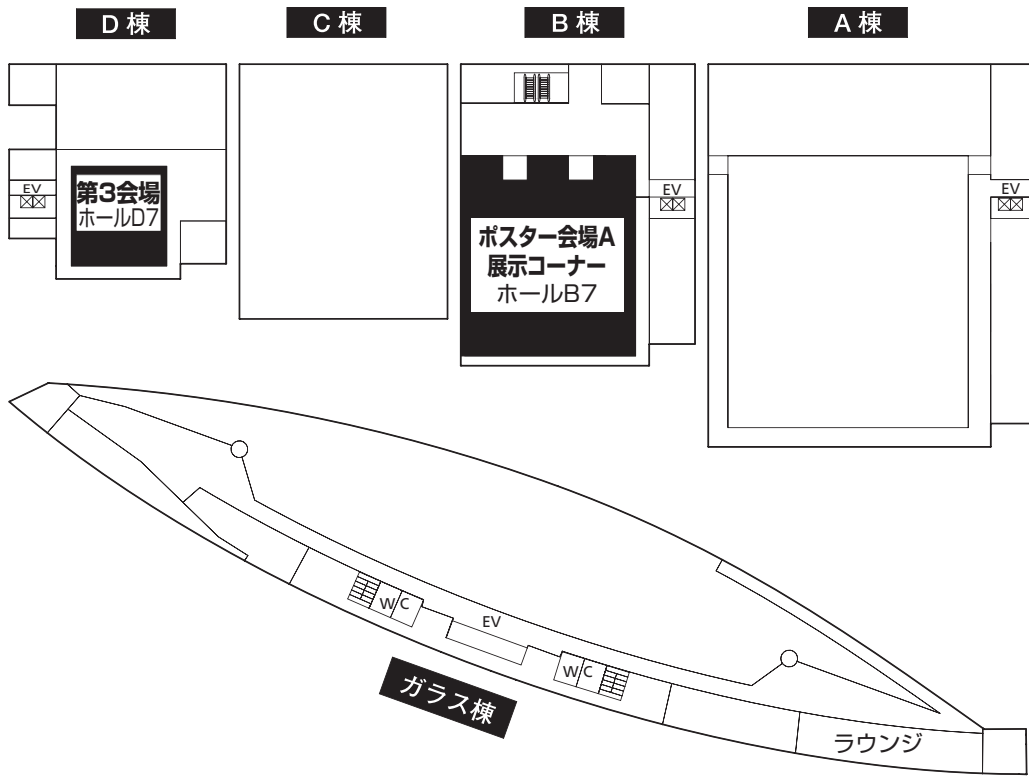
5F



6F



7F



# 会場別日程一覧表

## 10月27日(水)

日時 会場	9:00-9:45	10:00-10:15	11:00-11:05	12:00-12:50	13:00-13:40	14:00-14:45	15:00-15:30	16:00-16:40	17:00-17:25	18:00
第1会場 ホールC	開会式	特別講演1 社会保険を語る 座長：長野みさ子 演者：村尾信尚	学会長講演 公衆衛生とは何か ～調査研究から 政策へ～ 座長：本橋豊 演者：大井田隆	ランチョンセミナー1 共催： グラクソスミスライオン(株)	総会	メインセッション1 科学的根拠に基づいた公衆衛生政策 座長：中村好一、辻一郎	日本公衆衛生学会 認定専門医制度発足記念シンポジウム 明日の公衆衛生に求められる専門性 座長：高野健人、瀧谷いづみ	公衆衛生行政研修フォーラム2 21世紀のパンデミックにどう対応すべきか ～新型インフルエンザの経験から学ぶ～ ※H23年日本医学会プレシンポジウム ～日本医学会共催 座長：櫻山豊夫、遠藤弘良	公衆衛生行政研修フォーラム4 地域の健康危機に 栄養・食からどう対処するか 座長：田中久子、千葉昌樹	
	第2会場 ホールB5			ランチョンセミナー2 共催： 日本ペーリンガー インゲルハイム(株)		公衆衛生行政研修フォーラム1 がん検診受診率50%をめざして 座長：祖父江友孝、田島和雄				
第3会場 ホールD7				ランチョンセミナー3 共催： (社)日本酪農乳業協会		公衆衛生行政研修フォーラム3 公衆衛生看護の発展に向けて 一点から面へと展開する保健師活動 座長：村嶋幸代、石垣和子				
第4会場 ホールD5				ランチョンセミナー4 共催： 日本ピーシージー製造(株)		シンポジウム1 医療資源の適正配分と 医療連携の在り方 座長：河原和夫、長谷川敏彦		教育講演1 特定健診・特定保健 指導の現状と課題 ～市町村関係から おける実態状況から～ 座長：岡村智教 演者：安村誠司	教育講演2 親子保健、 小児医療を めぐる最近の 動向 座長：日暮真 演者：山縣然太郎	
ポスター 会場 ホールB7, G601, G602, G603, G609, G610					ポスター閲覧			ポスター発表		ポスター撤去

### 【一般演題】

- ポスター会場 A (ホールB7) : 第3・5分科会
- ポスター会場 B (G601) : 第12分科会
- ポスター会場 C (G602) : 第12分科会
- ポスター会場 D (G603) : 第12分科会
- ポスター会場 E (G609) : 第12分科会
- ポスター会場 F (G610) : 第16分科会

### 【ランチョンセミナー】

- 1 世界的な公衆衛生の課題～子宮頸がん予防
- 2 不眠の臨床的意義と対応
- 3 牛乳・乳製品摂取とメタボリックシンドロームに関するエビデンス
- 4 結核感染診断におけるクオンティフェロン®の使い方～特に接触者健康診断と院内感染対策

10月28日(木)

日時 会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
第1会場 ホールC		45	30	45	00	45	35	45	30	35	10
			45	30	45	00	45	35	30	35	10
第2会場 ホールB5		45	30	45	00	45	35	45	30	35	
			45	30	45	00	45	35	30	35	
第3会場 ホールD7		45	30	45	00	45	35	45	30	35	
			45	30	45	00	45	35	30	35	
第4会場 ホールD5		45	30	45	00	45	35	45	30	35	
			45	30	45	00	45	35	30	35	
ポスター 会場 ホールB7、 G601、G602、 G603、G609、 G610		45	30	45	00	45	35	45	30	35	
			45	30	45	00	45	35	30	35	

【一般演題】

- ポスター会場 A (ホールB7) : 第2・6・11・14 分科会
- ポスター会場 B (G601) : 第15分科会
- ポスター会場 C (G602) : 第15分科会
- ポスター会場 D (G603) : 第15分科会
- ポスター会場 E (G609) : 第21分科会
- ポスター会場 F (G610) : 第18・20・21 分科会

【ランチョンセミナー】

- 5 新しいワクチンの導入と今後のわが国のワクチン戦略を考える
- 6 予防接種をめぐる最近の動向
- 7 高病原性新型H5N1インフルエンザに対する抗インフルエンザウイルス剤の備蓄・緊急大量生産・予防とによる社会システム崩壊防止戦略
- 8 保健活動の現場で役立つ睡眠衛生・睡眠障害の知識

【ポスター発表】

- 5 新たなワクチン戦略
- 6 予防接種の現状と課題
- 7 高病原性新型H5N1インフルエンザに対する抗インフルエンザウイルス剤の備蓄・緊急大量生産・予防とによる社会システム崩壊防止戦略
- 8 保健活動の現場で役立つ睡眠衛生・睡眠障害の知識

10月29日(金)

日時	会場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
第1会場 ホールC	ホールC	00-40	特別教育講演 わが国の たばこ規制 推進への期待 座長：中村 正和 演者：大島 明	シンポジウム5 たばこ規制の現状と今後の課題 —FCTCの批准国として実効性のある 規制・対策をどう進めるか?— 座長：中村 正和、大島 明	12:00-00	ランチョンセミナー9 共催：万有製薬(株)	14:00-30	教育講演7 アルコール問題 と公衆衛生 座長：岡山 明 演者：角田 透	15:00-10	17:00	
		40-50	特別講演2 統一的なリスク 評価は可能か? —環境・食品・衛生— 座長：近藤 健文 演者：中西 隼子	シンポジウム6 建築物衛生法施行40周年を記念して 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-45	ランチョンセミナー10 共催： ゼリア新薬工業(株)	14:00-15	拡大編集委員会	15:00-15:20	教育講演8 国立保健医療科学院 の将来への展望 座長：久道 茂 演者：林 謙治	
第2A会場 ホールB5(1)	ホールB5(1)	00-45	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-00	ランチョンセミナー11 共催： 帝人在宅医療(株)	14:00-15	拡大編集委員会	15:00-55:00	教育講演9 介護保険制度の 未来と課題 —「家族による介護」、 「社会による介護」、 「地域包括ケアへ」— 座長：松本 勝明 演者：筒井 孝子	17:00
		45-50	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-45	ランチョンセミナー11 共催： 帝人在宅医療(株)	14:00-15	拡大編集委員会	15:00-55:00	健康・生活科学委員会・環境科学委員会 合同環境リスク分科会・ 合同公衆衛生学会 合同公開シンポジウム 環境リスク分野における 人材育成の現状と課題 座長：内山 巖雄、清水 英佑	17:00
第2B会場 ホールB5(2)	ホールB5(2)	00-50	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-00	ランチョンセミナー12 共催： アステラス製薬(株)	14:00-30	拡大編集委員会	15:00-15	教育講演9 介護保険制度の 未来と課題 —「家族による介護」、 「社会による介護」、 「地域包括ケアへ」— 座長：松本 勝明 演者：筒井 孝子	17:00
		50-55	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-00	ランチョンセミナー12 共催： アステラス製薬(株)	14:00-30	拡大編集委員会	15:00-15	健康・生活科学委員会・環境科学委員会 合同環境リスク分科会・ 合同公衆衛生学会 合同公開シンポジウム 環境リスク分野における 人材育成の現状と課題 座長：内山 巖雄、清水 英佑	17:00
第4会場 ホールD5	ホールD5	00-50	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-00	ランチョンセミナー12 共催： アステラス製薬(株)	14:00-30	拡大編集委員会	15:00-15	教育講演9 介護保険制度の 未来と課題 —「家族による介護」、 「社会による介護」、 「地域包括ケアへ」— 座長：松本 勝明 演者：筒井 孝子	17:00
		50-55	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-00	ランチョンセミナー12 共催： アステラス製薬(株)	14:00-30	拡大編集委員会	15:00-15	健康・生活科学委員会・環境科学委員会 合同環境リスク分科会・ 合同公衆衛生学会 合同公開シンポジウム 環境リスク分野における 人材育成の現状と課題 座長：内山 巖雄、清水 英佑	17:00
ポスター 会場 ホールB7、 G601、G602、 G603、G609、 G610	ホールB7、 G601、G602、 G603、G609、 G610	00-30	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-00	ランチョンセミナー12 共催： アステラス製薬(株)	14:00-30	拡大編集委員会	15:00-15	教育講演9 介護保険制度の 未来と課題 —「家族による介護」、 「社会による介護」、 「地域包括ケアへ」— 座長：松本 勝明 演者：筒井 孝子	17:00
		30-50	健康運動指導士分科会創設記念 特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」 《基調講演》 座長：増田 和茂 演者：田中 喜代次 《シンポジウム》 座長：宮地 元彦、増田 和茂	シンポジウム 座長：篠崎 英夫、相澤 好治	12:00-00	ランチョンセミナー12 共催： アステラス製薬(株)	14:00-30	拡大編集委員会	15:00-15	健康・生活科学委員会・環境科学委員会 合同環境リスク分科会・ 合同公衆衛生学会 合同公開シンポジウム 環境リスク分野における 人材育成の現状と課題 座長：内山 巖雄、清水 英佑	17:00

【一般演題】

- ポスター会場 A (ホールB7) : 第1・4・7・9・10・13 分科会  
 ポスター会場 B (G601) : 第17 分科会  
 ポスター会場 C (G602) : 第17・19 分科会  
 ポスター会場 D (G603) : 第19・22 分科会  
 ポスター会場 E (G609) : 第22 分科会
- 【ランチョンセミナー】  
 9 高齢者に対する23価肺炎球菌荚膜多糖体ワクチン  
 10 亜鉛欠乏症と疾病—亜鉛はなぜからだに必要なの?—  
 11 睡眠時無呼吸症候群の病態と治療  
 12 不眠症治療の重要性と今後の展望

## 特別プログラム

### 特別講演1

10月27日（水）10:15～11:05 第1会場（ホールC）

#### 社会保障を語る

座長：長野みさ子（東京都多摩府中保健所）  
演者：村尾 信尚（関西学院大学東京丸の内キャンパス）

### 特別講演2

10月29日（金）9:00～9:50 第2A会場（ホールB5（1））

#### 統一的なリスク評価は可能かー環境・食品・衛生ー

座長：近藤 健文（日本公衆衛生学会）  
演者：中西 準子（独立行政法人産業技術総合研究所安全科学研究部門）

### 学会長講演

10月27日（水）11:05～11:50 第1会場（ホールC）

#### 公衆衛生とは何か～調査研究から政策へ～

座長：本橋 豊（秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座）  
演者：大井田 隆（日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野）

### 記念講演

10月28日（木）13:00～13:50 第1会場（ホールC）

#### 包括的地域保健活動の展開手法として開発された健康都市アプローチ

座長：大黒 寛（多摩小平保健所）  
演者：高野 健人（東京医科歯科大学大学院）

### 教育講演1

10月27日（水）15:40～16:25 第4会場（ホールD5）

#### 特定健診・特定保健指導の現状と課題ー市町村国保における実施状況からー

座長：岡村 智教（独立行政法人国立循環器病研究センター予防健診部）  
演者：安村 誠司（福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座）

### 教育講演2

10月27日（水）16:25～17:10 第4会場（ホールD5）

#### 親子保健・小児医療をめぐる最近の動向

座長：日暮 眞（高崎健康福祉大学大学院）  
演者：山縣然太郎（山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座）

### 教育講演3

10月28日（木）13:50～14:35 第1会場（ホールC）

#### 医療政策領域の実証研究

座長：笹井 敬子（渋谷区保健所）

演者：小林 廉毅（東京大学大学院医学系研究科健康医療政策学／公衆衛生学）

### 教育講演4

10月28日（木）13:00～13:50 第3会場（ホールD7）

#### 偽造医薬品の消費による健康被害リスクの低減対策

座長：立道 昌幸（昭和大学医学部衛生学）

演者：杉田 稔（東邦大学医学部衛生学教室）

### 教育講演5

10月28日（木）15:35～16:25 第3会場（ホールD7）

#### 食品保健とリスクコミュニケーション

座長：勝村 俊仁（東京医科大学健康増進スポーツ医学講座）

演者：丸井 英二（順天堂大学医学部公衆衛生学教室）

### 教育講演6

10月28日（木）15:35～16:20 第4会場（ホールD5）

#### 感染症対策における公衆衛生学の役割—インフルエンザワクチンを例として

座長：吉村 健清（産業医科大学）

演者：廣田 良夫（大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学）

### 教育講演7

10月29日（金）13:30～14:10 第1会場（ホールC）

#### 飲酒と健康—どのような飲み方がいけないのか—

座長：岡山 明（財団法人結核予防会第一健康相談所）

演者：角田 透（杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室）

### 教育講演8

10月29日（金）14:20～15:20 第2A会場（ホールB5（1））

#### 国立保健医療科学院の将来への展望

座長：久道 茂（財団法人宮城県対がん協会）

演者：林 謙治（国立保健医療科学院）

### 教育講演9

10月29日（金）15:20～16:05 第2A会場（ホールB5（1））

#### 介護保険制度の未来と課題—家族による介護、社会による介護、そして地域包括ケアへ—

座長：松本 勝明（国立社会保障・人口問題研究所）

演者：筒井 孝子（国立保健医療科学院福祉サービス部）

## 特別教育講演

10月29日（金）9:00～9:40 第1会場（ホールC）

### わが国におけるタバコ規制推進への期待

座長：中村 正和（大阪府立健康科学センター）  
演者：大島 明（大阪府立成人病センターがん相談支援センター）  
共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社  
大正製薬株式会社／グラクソ・スミスクライン株式会社  
ノバルティス ファーマ株式会社  
ファイザー株式会社

## メインシンポジウム1

10月27日（水）13:45～15:30 第1会場（ホールC）

### 科学的根拠に基づいた公衆衛生政策

座長：中村 好一（自治医科大学公衆衛生学教室）  
辻 一郎（東北大学大学院医学系研究科社会医学講座公衆衛生学分野）

#### 健やか親子21：指標が語る取り組みの浸透と課題

加藤 則子（国立保健医療科学院生涯保健部）

#### 循環器疾患予防対策のためのエビデンス—未来に向かって—

三浦 克之（滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門）

#### エビデンス形成とがん対策

大内 憲明（東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座腫瘍外科学分野）

#### 科学的根拠に基づく公衆衛生：公衆衛生の現場から

宇田 英典（鹿児島県始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 兼 始良保健所）

## メインシンポジウム2

10月28日（木）14:45～16:30 第1会場（ホールC）

### 健康づくりのポピュレーションアプローチ—健康づくり支援環境をどう整備するか？—

座長：下光 輝一（東京医科大学公衆衛生学講座）  
川久保 清（共立女子大学家政学部食物栄養学科）

#### 健康日本21の取り組みと健康づくりにおける環境整備方策のあり方

宮寄 雅則（厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室）

#### 身体活動支援環境に関するエビデンスと具体的方策

井上 茂（東京医科大学公衆衛生学講座）

#### 食環境整備に関するエビデンスと具体的方策

武見ゆかり（女子栄養大学栄養学部）

#### 喫煙に関する環境整備の現状と今後の課題

中村 正和（大阪府立健康科学センター健康生活推進部）

#### 地理情報システムを活用した健康づくり支援環境研究の推進

中谷 友樹（立命館大学文学部地理学教室(立命館大学歴史都市防災研究センター兼任)）



## シンポジウム1

10月27日(水) 13:45~15:30 第4会場(ホールD5)

### 医療資源の適正配分と医療連携の在り方

座長：河原 和夫(東京医科歯科大学大学院医療政策学講座政策科学分野)  
長谷川敏彦(日本医科大学医療管理学教室)

#### 医療圏の効率性について

河口 洋行(国際医療福祉大学大学院医療福祉学科)

#### 患者移動と医療資源の適正配置

伏見 清秀(東京医科歯科大学大学院医療情報システム学分野)

#### 行政理念の実現方法としての医療計画

馬神 祥子(東京都福祉保健局医療政策部医療改革推進担当)

#### 市型保健所からみた医療計画

永井 尚子(和歌山市健康福祉局健康推進部(和歌山市保健所))

#### 精神医療における医療計画の必要性

山之内芳雄(藤田保健衛生大学医学部精神医学)

## シンポジウム2

10月28日(木) 16:35~18:10 第1会場(ホールC)

### 地域における自殺対策の展開戦略と評価：自殺対策の強化に向けて

座長：川上 憲人(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)  
本橋 豊(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)

#### 東京都足立区における自殺対策

倉橋 俊至(足立保健所)

#### 静岡県におけるこれからの自殺対策

松本 晃明(静岡県精神保健福祉センター)

#### 長崎県における自殺対策

大塚 俊弘(長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター)

#### 自殺対策強化の国家戦略の動向と日本公衆衛生学会からの提言

本橋 豊(秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)

## シンポジウム3

10月28日(木) 14:50~16:35 第2会場(ホールB5)

### 介護予防のエビデンスとプラクティス：エビデンスからこれからの介護予防プログラムを考える

座長：小風 暁(昭和大学医学部公衆衛生学講座)  
武林 亨(慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室)

#### 介護予防プログラムの有効性：系統的レビューの結果から『運動機能の向上』

西脇 祐司(慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学)

#### 介護予防プログラムの有効性：系統的レビューの結果から『栄養』

寶澤 篤(山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)

#### 介護予防プログラムの有効性：系統的レビューの結果から『口腔』

内藤 徹(福岡歯科大学歯学部総合歯科学講座高齢者歯科学分野)

#### 現場における介護予防プログラムの実際とその評価『高知市の取り組み』

堀川 俊一(高知市健康福祉部)

## シンポジウム4

10月28日(木) 9:45~11:30 第3会場(ホールD7)

### 睡眠公衆衛生の推進に向けて

座長：中路 重之(弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)  
兼板 佳孝(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)

#### 母子保健における睡眠公衆衛生

土井由利子(国立保健医療科学院研修企画部)

#### 学校保健における睡眠公衆衛生

兼板 佳孝(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)

#### 産業保健における睡眠公衆衛生

高橋 正也(労働安全衛生総合研究所)

#### 成人保健における睡眠公衆衛生

谷川 武(愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学)

#### 地域保健における睡眠公衆衛生：生活習慣の観点から

中路 重之(弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)

#### 老人保健における睡眠公衆衛生

尾崎 章子(東邦大学医学部看護学科)

## シンポジウム5

10月29日(金) 9:40~12:00 第1会場(ホールC)

### たばこ規制の現状と今後の課題—FCTCの批准国として実効性のある規制・対策をどう進めるか?—

座長：中村 正和(大阪府立健康科学センター)  
大島 明(大阪府立成人病センター)

#### モニタリング調査からみた喫煙行動、受動喫煙曝露の実態と今後の課題

尾崎 米厚(鳥取大学医学部環境予防医学分野)

#### たばこ税・価格の大幅引き上げの正当性とロードマップ

望月友美子(国立がん研究センター研究所たばこ政策研究プロジェクト)

#### 受動喫煙防止のための法規制の強化

大和 浩(産業医科大学産業生態科学研究所健康開発科学研究室)

#### 保険適用5年目の禁煙治療の現状と今後の課題

中村 正和(大阪府立健康科学センター健康生活推進部)

#### たばこ対策の経済効果

福田 敬(東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻臨床疫学・経済学)

#### 指定発言 喫煙による健康被害の実態とたばこ対策の疾病減少効果

片野田耕太((独)国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報・統計部)

高城 亮(厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室)

## シンポジウム6

10月29日（金）10:00～11:45 第2A会場（ホールB5（1））

### 建築物衛生法施行40周年を記念して

座長：篠崎 英夫（国立保健医療科学院）  
相澤 好治（北里大学医学部）

#### 建築物衛生法の社会への貢献度

中原 俊隆（京都大学大学院医学研究科）

#### 高齢者の特徴と建築物環境について

栢原 裕（九州大学大学院芸術工学研究院）

#### 東京都における特定建築物の環境衛生確保について

大貫奈穂美（東京都健康安全研究センター広域監視部建築物監視指導課）

#### 建築物衛生法の変遷と役割

中西 さやか（厚生労働省健康局生活衛生課）

## 公衆衛生行政研修フォーラム1

10月27日（水）13:45～15:30 第2会場（ホールB5）

### がん検診受診率50%をめざして

座長：田島 和雄（愛知県がんセンター研究所）  
祖父江友孝（国立がん研究センターがん対策情報センター）

#### がん検診50%推進本部

鈴木 健彦（厚生労働省保健局総務課がん対策推進室）

#### 企業連携によるがん検診受診率向上

中川 恵一（東京大学医学部附属病院放射線科／緩和ケア診療部）

#### 市町村でのがん検診受診率向上—山形県酒田市の取り組み—

荒生 佳代（山形県酒田市健康福祉部健康課）

#### 検診機関から見た受診率

渋谷 大助（財団法人宮城県対がん協会がん検診センター）

## 公衆衛生行政研修フォーラム2

10月27日（水）15:40～17:25 第2会場（ホールB5）

### 21世紀のパンデミックにどう対応すべきか—新型インフルエンザの経験から学ぶ— ※H23年日本医学会プレシンポジウム—日本医学会共催

座長：櫻山 豊夫（東京都福祉保健局）  
遠藤 弘良（東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座）

#### 国の視点から

正林 督章（厚生労働省新型インフルエンザ対策推進室）

#### 自治体における対応と教訓—東京都

前田 秀雄（東京都福祉保健局感染症危機管理担当部）

#### 保健所の視点から

白井 千香（神戸市保健福祉局／神戸市保健所）

#### 保健所の視点から：保健師

春山 早苗（自治医科大学看護学部）

### 公衆衛生行政研修フォーラム3

10月27日(水) 13:45~15:30 第3会場(ホールD7)

#### 公衆衛生看護の発展に向けて一点から面へと展開する保健師活動

座長：村嶋 幸代(東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学分野)  
石垣 和子(千葉県立保健医療大学健康科学部)

##### 地域保健の現状と求められる保健活動

勝又 浜子(厚生労働省健康局総務課保健指導室)

##### 個へのケアとネットワーキングで展開する保健師の活動

永江 尚美(島根県浜田保健所)

##### 地域に元気の種まき いきいき元気 笑顔いっぱい「元気磨きたい」活動

石田奈津子(新潟県燕市健康福祉部健康づくり課)

##### 「個へのケアと集団へのケア、両方を展開できる保健師の育成を目指して」－国民の健康を守る保健師教育の質向上にむけた取り組み－

尾形由起子(福岡県立大学看護学部)

### 公衆衛生行政研修フォーラム4

10月27日(水) 15:40~17:25 第3会場(ホールD7)

#### 地域の健康危機に栄養・食からどう対処するか

座長：田中 久子(女子栄養大学)  
千葉 昌樹(名寄市立大学保健福祉学部栄養学科)

##### 公衆衛生活動での健康危機管理と栄養・食との関わり

中瀬 克己(岡山市保健所)

##### 地域の食のネットワークを活用した健康危機管理～二度の震災対応を経験して～

鈴木 一恵(新潟県柏崎地域振興局健康福祉部)

##### 食育の質の向上から見た公衆衛生活動における健康危機管理への期待

河野 美穂(厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室)

### 公衆衛生行政研修フォーラム5

10月28日(木) 9:45~11:30 第2会場(ホールB5)

#### 公衆衛生行政職、特に保健所における人材育成について

座長：岸本 泰子(島根県松江保健所)  
金田麻里子(荒川区健康部)

##### 国立保健医療科学院における公衆衛生行政職の人材育成・研修に関して

曽根 智史(国立保健医療科学院公衆衛生政策部)

##### 公衆衛生医師の確保と育成に関して

浦山 京子(江東区保健所)

##### 保健師の育成と地域保健実習について

細川 えみ子(葛飾区保健所)

##### 都における保健師人材育成の取組について

田中 修子(東京都保健福祉局保健政策部/南多摩保健所)

##### 東京都における監視系職員の人材確保と育成

新井 英人(東京都福祉保健局健康安全部)

## 公衆衛生行政研修フォーラム6

10月28日(木) 13:00~14:45 第2会場(ホールB5)

### 特定健診・特定保健指導の5年目に向けて

座長：畝 博(福岡大学医学部)  
磯 博康(大阪大学大学院医学系研究科)

#### 疫学研究と予防対策の現状からみた特定健診・特定保健指導への考察

北村 明彦(大阪府立健康科学センター)

#### 大阪府泉佐野市における特定健診・特定保健指導の実践の現場より

田平 昌代(泉佐野市保健センター)

#### 特定健診・特定保健指導の5年目に向けて～3年目を迎えて思うこと～

椎名 由美(茨城県筑西市役所健康増進部健康づくり課)

#### 我が国の生活習慣病対策と特定健診・特定保健指導について

赤羽根直樹(厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室)

## 日本公衆衛生学会認定専門家制度発足記念シンポジウム

10月27日(水) 15:40~17:25 第1会場(ホールC)

### 明日の公衆衛生に求められる専門性

座長：高野 健人(東京医科歯科大学大学院健康推進医学)  
澁谷いづみ(愛知県半田保健所)

#### 公衆衛生専門家養成制度の国際比較ーイギリスの制度を中心にー

曾根 智史(国立保健医療科学院公衆衛生政策部)

#### 公衆衛生の日常業務に求められる『分析の目』

村嶋 幸代(日本公衆衛生学会専門職制度統括会議委員/東京大学大学院地域看護学)

#### 地域保健医療福祉業務における専門職としてのやりがい

今村 恵(鹿児島県始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部健康企画課 兼 始良保健所)

#### 地域ネットワークを推進する管理栄養士の公衆衛生専門性

澤口真規子(岩手県県央保健所健康づくりチーム)

#### 地方主権時代の地域公衆衛生活動を牽引する専門性

澁谷いづみ(日本公衆衛生学会専門職委員/全国保健所長会/愛知県半田保健所)

### 食の安全・安心確保に向けた取り組み

座長：中西 好子(東京都健康安全研究センター)  
木村 博承(厚生労働省大臣官房参事官)

**ノロウイルス感染防止に向けた地衛研の挑戦『ノロウイルスタスクフォースの取組と成果』**

保坂 三継(東京都健康安全研究センター環境保健部/ノロウイルスタスクフォースチーム)

**食中毒事件の原因究明やディフューズアウトブレイクの早期発見に向けた検査技術開発と全国ネットワークー腸管出血性大腸菌感染症を例にー**

寺嶋 淳(国立感染症研究所細菌第一部)

**輸入食品の安全性確保ー検疫所における水際での輸入食品監視指導の取組みー**

塚本 郁夫(厚生労働省東京検疫所食品監視課)

**地域住民に食の安全・安心を伝えるリスクコミュニケーションへの取組**

古田 賢二(東京都多摩立川保健所生活環境安全課)

追加発言 **食中毒事件の原因究明やディフューズアウトブレイクの早期発見に向けた検査技術開発と全国ネットワークー東京都内で発生した腸管出血性大腸菌感染症を例にー**

甲斐 明美(東京都健康安全研究センター微生物部)

### 新時代の危機兆候の早期把握とその対応

~何が必要で何が可能か、公衆衛生モニタリング・レポート委員会の活動から~

座長：川上 憲人(東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野)  
佐甲 隆(三重県伊賀保健所)

**環境発がん物質のリスク評価：潜在的健康危機を防ぐリスク評価のあり方について**

津金昌一郎(国立がん研究センターがん予防・検診研究センター予防研究部)

**社会格差と子どもの健康に与える影響とそれを回避する早期の社会的公平性確保について**

藤原 武男(国立保健医療科学院生涯保健部行動科学室)

**非正規雇用問題の本質と健康影響：危機を回避するための保健医療専門職の役割**

井上まり子(帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座)

**医療危機の早期兆候と対応のありかた：救急問題、医療崩壊の危険とその兆候、早期対策の可能性**

長谷川敏彦(日本医科大学医療管理学教室)

**行政統計リンケージの意義と可能性**

笹島 茂(三重大学大学院医学系研究科公衆衛生・産業医学分野)

指定発言 **公衆衛生モニタリング・レポート委員会の活動とフォーラムに期待するもの**

原田 規章(山口大学大学院医学系研究科環境保健医学分野)



**特定保健指導に求められる「正しくたのしい健康づくり」**

**基調講演：確かな減量効果をあげるための保健指導—スマートダイエット—**

座長：増田 和茂（健康・体力づくり事業財団）

演者：田中喜代次（筑波大学大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻）

**シンポジウム：1に運動 2に食事 しっかり禁煙 がんばれ健康運動指導士**

座長：宮地 元彦（独立行政法人国立健康・栄養研究所）

増田 和茂（健康・体力づくり事業財団）

**自治体と産業界が協働して取り組む「元気ったい!ふくおか」プロジェクト**

荒尾 裕子（国立健康・栄養研究所）

**保健師である健康運動指導として～まちづくりの観点から～**

埜 久子（習志野市役所市民経済部国保年金課）

**健康運動指導士資格を有する管理栄養士の立場から**

木村 典代（高崎健康福祉大学健康福祉学部健康栄養学科）

**健康サービス産業の視点から見た健康づくりの課題と大きな可能性**

高崎 尚樹（株式会社ルネサンス）

指定発言 **運動指導の重要性と運動指導士の役割**

松本 弘志（NPO法人日本健康運動指導士会）

## 公衆衛生大学院の現状と展望

座長：小林 廉毅(東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻)  
馬場園 明(九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座)

### 九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻のミッションとストラテジー

馬場園 明(九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学講座)

### 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻の概要

小杉 眞司(京都大学大学院社会健康医学系専攻医療倫理学・遺伝医療学)

### 東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻の概要

小林 廉毅(東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻)

### 大阪大学大学院医科学修士課程「健康医療問題解決能力の涵養」教育プログラムの概要

磯 博康(大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座公衆衛生学)

### 筑波大学大学院フロンティア医科学専攻(公衆衛生学コース)の概要

大久保一郎(筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻)

## パブリックヘルス問題としての健康食品

座長：徳留 信寛(独立行政法人国立健康・栄養研究所)  
唐木 英明(日本学術会議/東京大学)

### Opening Remark 30年ぶりの日本学術会議提言に向けてー労働雇用と安全衛生委員会の活動

岸 玲子(北海道大学環境健康科学研究教育センター)

### パブリックヘルス問題としての健康食品：序論

津谷喜一郎(東京大学大学院薬学系研究科医薬政策学)

### 欧米のサプリメント行政に見られるパラダイムシフト

大濱 宏文(一般社団法人日本健康食品規格協会/日本学術会議)

### 健康食品とリスクコミュニケーション

唐木 英明(東京大学/日本学術会議)

### 健康食品のレギュラトリーサイエンスー法・自主規制・自己決定権ー サプリメントの倫理と法(レジュメ)

光石 忠敬(光石法律特許事務所)

### 健康食品と健康概念

水谷 雅彦(京都大学大学院文学研究科倫理学研究室)

Closing Remark 徳留 信寛(独立行政法人国立健康・栄養研究所)



## 非正規雇用と働く人の生活・健康・安全

座長：小林 章雄（愛知医科大学医学部衛生学講座）  
矢野 栄二（帝京大学医学部衛生学公衆衛生学）

### 挨拶 学術会議からの挨拶

和田 肇（名古屋大学大学院法学研究科）

### 非正規雇用の現状と今後

湯浅 誠（NPO法人自立生活サポートセンター・もやい／反貧困ネットワーク）

### 雇用安定と均等待遇をめざして労働法、社会保障法を再構築する必要性

脇田 滋（龍谷大学法学部）

### 非正規雇用と労働者の健康

矢野 栄二（日本産業衛生学会非正規雇用研究会代表世話人）

### 30年ぶりの日本学術会議提言に向けて－労働雇用と安全衛生委員会の活動

岸 玲子（北海道大学環境健康科学研究教育センター）

## 環境リスク分野における人材育成の現状と課題

座長：内山 巖雄（京都大学）  
清水 英佑（中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター）

### 地方衛生研究所、地方環境研究所における人材育成

吉村 健清（産業医科大学）

### 労働衛生分野における人材育成について

宮下 和久（和歌山県立医科大学医学部衛生学教室）

### 建築衛生分野における人材育成について

吉野 博（東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻サステナブル環境構成学分野）

**みんなで進めよう、子どものヘルスプロモーション！**

座長：下光 輝一（東京医科大学公衆衛生学講座）  
朝田 芳信（鶴見大学歯学部小児歯科学講座）

基調講演 **日本の子どものヘルスプロモーション**

實成 文彦（山陽学園大学・山陽学園短期大学）

**「健やか親子21」の今後の取り組み**

山縣然太郎（山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座）

**生活習慣病胎児期発症（起源）説とライフスタイル**

福岡 秀興（早稲田大学胎生期エピジェネティック制御研究所）

**教育・健康教育のパラダイムシフトを求めて**

植田 誠治（聖心女子大学文学部教育学科）

**小児医療の課題と展望**

横田 俊平（横浜市立大学生殖・発育・加齢病態医学小児科学）

**家庭・学校・地域・職域の連携—看護専門職の機能と役割**

小西美智子（岐阜県立看護大学）

**家庭・学校・地域・職域の連携（2）栄養専門職の機能と役割**

伊達ちぐさ（兵庫県立大学環境人間学部）

#### 奨励賞受賞講演1

10月29日（金）13:15～13:35 第2B会場（ホールB5（2））

#### 高齢者のQOLと生活機能の規定要因に関する疫学研究

座長：車谷 典男（奈良県立医科大学地域健康医学講座）

演者：岡本 希（奈良県立医科大学地域健康医学教室）

#### 奨励賞受賞講演2

10月29日（金）13:35～13:55 第2B会場（ホールB5（2））

#### 睡眠習慣に関する公衆衛生学研究

座長：尾崎 米厚（鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野）

演者：兼板 佳孝（日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野）

#### 奨励賞受賞講演3

10月29日（金）13:55～14:15 第2B会場（ホールB5（2））

#### 循環器疾患予防のための早期動脈硬化の形態学的・生化学的評価に関する研究

座長：谷川 武（愛媛大学大学院医学系研究科医療情報解析学講座公衆衛生健康医学分野）

演者：崔 仁哲（大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学）

#### 奨励賞受賞講演4

10月29日（金）14:15～14:35 第2B会場（ホールB5（2））

#### 地域医療連携体制構築に関する実践的研究

座長：岸本 泰子（島根県松江保健所）

演者：恵上 博文（山口県宇部環境保健所）

#### 奨励賞受賞講演5

10月29日（金）14:35～14:55 第2B会場（ホールB5（2））

#### 社会集団の文化と社会関係を基盤とした公衆衛生活動の実践と研究

座長：麻原きよみ（聖路加看護大学）

演者：大森 純子（聖路加看護大学）

#### ランチオンセミナー1

10月27日(水) 12:00~13:00 第1会場(ホールC)

#### 世界的な公衆衛生の課題ー子宮頸がん予防

座長：香山不二雄(自治医科大学医学部環境毒性学部門)  
演者：今野 良(自治医科大学附属さいたま医療センター産婦人科)  
共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

#### ランチオンセミナー2

10月27日(水) 12:00~13:00 第2会場(ホールB5)

#### 不眠の臨床的意義と対応

座長：兼板 佳孝(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)  
演者：井上 雄一(東京医科大学睡眠学講座・神経研究所附属睡眠学センター)  
共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

#### ランチオンセミナー3

10月27日(水) 12:00~13:00 第3会場(ホールD7)

#### 牛乳・乳製品摂取とメタボリックシンドロームに関するエビデンス

座長：伊木 雅之(近畿大学医学部公衆衛生学教室)  
演者：田中 司朗(京都大学医学部附属病院探索医療センター検証部)  
共催：社団法人 日本酪農乳業協会

#### ランチオンセミナー4

10月27日(水) 12:00~13:00 第4会場(ホールD5)

#### 結核感染診断におけるクオンティフェロンの使い方ー特に接触者健康診断と院内感染対策

座長：森 亨(公益財団法人結核予防会結核研究所)  
演者：鈴木 公典(ちば県民保健予防財団)  
共催：日本ビーシーエー製造株式会社

#### ランチオンセミナー5

10月28日(木) 11:45~12:45 第1会場(ホールC)

#### 新しいワクチンの導入と今後のわが国のワクチン戦略を考える

座長：五十嵐 隆(東京大学大学院医学系研究科小児医学講座)  
演者：多屋 馨子(国立感染症研究所感染症情報センター)  
共催：ファイザー株式会社

#### ランチオンセミナー6

10月28日(木) 11:45~12:45 第2会場(ホールB5)

#### 予防接種をめぐる最近の動向

座長：奥野 良信(一般財団法人阪大微生物病研究会観音寺研究所)  
演者：岡部 信彦(国立感染症研究所感染症情報センター)  
共催：一般財団法人 阪大微生物病研究会

#### ランチョンセミナー7

10月28日(木) 11:45~12:45 第3会場(ホールD7)

### 高病原性新型 H5N1 インフルエンザに対する抗インフルエンザウィルス剤の備蓄・緊急大量生産・予防投与による社会システム崩壊防止戦略

座長：前田 秀雄(東京都福祉保健局健康安全部感染症危機管理担当)  
演者：杉田 稔(東邦大学医学部衛生学教室)  
共催：第一三共株式会社

#### ランチョンセミナー8

10月28日(木) 11:45~12:45 第4会場(ホールD5)

### 保健活動の現場で役立つ睡眠衛生・睡眠障害の知識

座長：本橋 豊(秋田大学公衆衛生学)  
演者：田ヶ谷浩邦(北里大学医療衛生学部健康科学科/北里大学東病院精神神経科)  
共催：田辺三菱製薬株式会社  
アルフレッサ ファーマ株式会社

#### ランチョンセミナー9

10月29日(金) 12:00~13:00 第1会場(ホールC)

### 高齢者に対する23価肺炎球菌莢膜多糖体ワクチン

座長：里村 一成(京都大学医学部社会健康医学系健康政策・国際保健学)  
演者：金澤 實(埼玉医科大学呼吸器内科)  
共催：万有製薬株式会社

#### ランチョンセミナー10

10月29日(金) 12:00~13:00 第2A会場(ホールB5(1))

### 亜鉛欠乏症と疾病—亜鉛はなぜからだに必要なの?—

座長：大井田 隆(日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)  
演者：柳澤 裕之(東京慈恵会医科大学環境保健医学講座)  
共催：ゼリア新薬工業株式会社

#### ランチョンセミナー11

10月29日(金) 12:00~13:00 第2B会場(ホールB5(2))

### 睡眠時無呼吸症候群の病態と治療

座長：佐藤 誠(筑波大学大学院人間総合科学研究科睡眠医学講座)  
演者：赤柴 恒人(日本大学医学部睡眠学・呼吸器内科)  
共催：帝人在宅医療株式会社

#### ランチョンセミナー12

10月29日(金) 12:00~13:00 第4会場(ホールD5)

### 不眠症治療の重要性と今後の展望

座長：土井由利子(国立保健医療科学院研修企画部)  
演者：内山 真(日本大学医学部)  
共催：アステラス製薬株式会社

## 自由集会の日程

10月27日（水）18:30～20:30 / 会場：東京国際フォーラム（部屋名は下記参照）

番号	集会名	人数	世話人（○印：代表世話人）	代表世話人 連絡先	会場
1	若葉保健師からのメッセージ ～明日の元気に向けて～	30	○長弘 佳恵 (東京都多摩府中保健所)	〒183-0045 東京都府中市美好町2-51-1 TEL：042-362-2334 FAX：042-360-2144 E-mail：Kae_Nagahiro@member.metro.tokyo.jp	D401
2	地域保健従事者が住民等から 受ける暴力の防止	30	○平野 かよ子 (東北大学大学院医学系研究科)	〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL：022-717-7925 FAX：022-717-7925 E-mail：kayhirano@m.tains.tohoku.ac.jp	D502
3	第2回新しい介護予防を 考える集い	30	○若松 勝彦 (伊丹市介護保険課) 柳本 有二 (神戸常盤大学保健科学部看護学科) 乾 富士夫 (畿央大学健康科学部看護医療学科) 松本 大輔 (畿央大学健康科学部看護医療学科)	〒664-8503 兵庫県伊丹市千僧1-1 TEL：072-784-8037 FAX：072-784-8006 E-mail：mesumeru@gmail.com	D503
4	感染症情報の現状と展望を 考える会	50	○鈴木 智之 (群馬県衛生環境研究所)	〒371-0052 群馬県前橋市上沖町378 TEL：027-232-4881 FAX：027-234-8438 E-mail：Suzuki-tomo@pref.gunma.jp	G401
5	運動と栄養の疫学セミナー	100	○種田 行男 (中京大学情報理工学部)	〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立101 TEL：0565-46-1211 FAX：0565-46-1299 E-mail：yoida@sist.chukyo-u.ac.jp	G402
6	第3回公衆衛生・公衆栄養分 野における管理栄養士の活動 を考える会	30	○田中 久子 (女子栄養大学) 由田 克士 (大阪市立大学大学院)	〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田3-9-21 女子栄養大学 公衆栄養学研究室 TEL：049-282-7340 FAX：049-282-7340 E-mail：thisako@eiyo.ac.jp	G403
7	保健師教育情報交換会	50	○岡本 玲子 (全国保健師教育機関協議会保健師 教育検討委員会 (岡山大学大学院保健学 研究科))	〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町二丁目5番1号 岡山大学大学院保健学研究科 TEL：086-235-6865 FAX：086-235-6865 E-mail：reiko@md.okayama-u.ac.jp	G404
8	地域で介護予防をどう進める か、ポピュレーション戦略と ハイリスク戦略	60	○新開 省二 (東京都健康長寿医療センター研究所 (東京都老人総合研究所))	〒173-0015 東京都板橋区栄町35-2 TEL：03-3964-3241 FAX：03-3579-4776 E-mail：sshinkai@tmig.or.jp	G405
9	「健康づくりと運動」自由集会	50	○増田 和茂 (財団法人 健康体力づくり事業財団)	〒105-0021 東京都港区東新橋2-6-10 大東京ビル TEL：03-6430-9111 FAX：03-6430-9211 E-mail：k-masuda@Health-Net.or.jp	G407
10	前向き子育てプログラムー その理論と実践	50	○加藤 則子 (国立保健医療科学院生涯保健部)	〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6 TEL：048-458-6191 FAX：048-469-3716 E-mail：kato@niph.go.jp	G408
11	結核集団発生の対策に関する 自由集会	100	○石川 信克 (財団法人 結核予防会結核研究所) 前田 秀雄 (東京都福祉保健局)	〒204-8533 東京都清瀬市松山3-1-24 TEL：042-493-5711 FAX：042-492-4600 E-mail：urakawa@jata.or.jp	G409
12	「ママと赤ちゃんが夜よく 眠れるように」妊娠中からの 親教育	50	○足達 淑子 (あだち健康行動学研究所)	〒818-0118 福岡県太宰府市石坂3-29-11 TEL：092-919-5717 FAX：092-928-9522 E-mail：a_ibh@ybb.ne.jp	G410
13	保健指導向上委員会 ～より充実した健康支援のために	20	○津下 一代 (あいち健康の森健康科学総合センター)	〒470-2101 愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1 (問合せ先 TEL：03-5977-0356)	G501

番号	集會名	人数	世話人 (○印：代表世話人)	代表世話人 連絡先	会場
14	性問題対策を考える会 効果がみえて楽しい!『性教育(生きるための心の教育)』 の連携方法と評価	50	○渡會 睦子 (東京医療保健大学・性問題対策を考える会) 毛利 洋子 (北海道紋別保健所(オホーツク総合振興局保健環境部紋別地域保健室))	〒141-8648 東京都品川区東五反田4-1-17 東京医療保健大学 TEL: 03-5421-7655 FAX: 03-5421-3133 E-mail: m-watarai@thcu.ac.jp	G502
15	第3回法医公衆衛生学研究会	10	○坂野 晶司 (杉並保健所 荻窪保健センター)	〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-20-1 TEL: 03-3391-0015 FAX: 03-3391-1926 E-mail: sakano-ky@umin.ac.jp	G503
16	学び合い、育ち合い ー沖縄における新人保健師育 成の実践ー	30	○小笹 美子 (琉球大学医学部保健学科地域看護学)	〒903-0215 沖縄県西原町字上原207 TEL: 098-895-1275 FAX: 098-895-1432 E-mail: ozasa@med.u-ryukyu.ac.jp	G504
17	共感・共生のパワーを 活用するコミュニティ・ エンパワメント	30	○安梅 勅江 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)	〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 TEL: 029-853-3436 FAX: 029-853-3436 E-mail: anmet@md.tsukuba.ac.jp	G505
18	健康生成論とストレス対処力 SOCの学習・研究交流会(第 4回)	40	○山崎 喜比古 (東京大学大学院医学系研究科健康社会学/ 健康教育・社会学)	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 TEL: 03-5841-3514 FAX: 03-5684-6083 E-mail: yyamazak-ky@umin.ac.jp	G604
19	親も変わる保健師も変わる 母子保健活動 ～振り返ろう 思い出そう 保健師のマインド～	40	○佐藤 せつ子 (全国保健師長会 健やか親子特別委員会) 藤尾 静枝 (PSG研究会(親支援グループ研究会))	〒981-3189 宮城県仙台市泉区泉中央2丁目1-1 仙台市泉区保健福祉センター TEL: 022-372-3111(内線6760) FAX: 022-373-0415 E-mail: Setsuko_satou@city.sendai.jp	G607
20	全国いきいき公衆衛生の会	100	○嶋村 清志 (滋賀県長浜保健所)	〒526-0033 滋賀県長浜市平方町1152-2 TEL: 0749-65-6660 FAX: 0749-63-2989 E-mail: shimamura-kiyoshi@pref.shiga.lg.jp	G701



## 自由集会の日程

10月28日(木) 18:30~20:30 / 会場：東京国際フォーラム(部屋名は下記参照)

番号	集會名	人数	世話人(○印：代表世話人)	代表世話人 連絡先	会場
21	保健医療科学院 看護部会の現状と課題	30	○村井 やす子 (東京都町田保健所)	〒194-0021 東京都町田市中町2-13-3 TEL：042-722-0621 FAX：042-722-3249 E-mail：Yasuko_Murai@member.metro.tokyo.jp	D401
22	Win-Winな関係を通じた 地域の健康づくり	30	○森川 洋 (東海学院大学健康福祉学部健康社会学研究室)	〒504-8511 岐阜県各務原市那加桐野町5-68 TEL：058-389-2200(内線315) FAX：058-389-2205 E-mail：mrkw@tokaigakuin-u.ac.jp	D502
23	セーフコミュニティ活動を 支える疫学・公衆衛生学の 役割	30	○衛藤 隆 (日本子ども家庭総合研究所)	〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8 TEL：03-3473-8308 FAX：03-3473-8408 E-mail：eto-t@aiku.or.jp	D503
24	専門職が携わる地域包括 ケアシステムのあり方を考える ～(社)日本理学療法士協会 (社)日本作業療法士協会 地域保健総合推進事業研究班～	50	○田中 康之 (千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域連携部地域支援室)	〒266-0005 千葉県千葉市緑区誉田町1丁目45番2 TEL：043-291-1831(内線188) FAX：043-291-1847 E-mail：yasuyuki.tanaka@chiba-reha.jp	G401
25	日本公衆衛生看護研究会 公衆衛生看護を語るー 保健師は分散配置の中で、 どうつながるか	80	○山口 佳子 (杏林大学保健学部看護学科地域看護学研究室) 鈴木 久美子 (埼玉県総務部)	〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2 TEL：0422-47-5514(内線6774) FAX：0422-44-0637 E-mail：yamagu@ks.kyorin-u.ac.jp	G402
26	「住まいと健康」フォーラム	30	○鈴木 晃 (国立保健医療科学院建築衛生部)	〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6 TEL：048-458-6248 FAX：048-458-6253 E-mail：asuzuki@niph.go.jp	G403
27	危機管理時の栄養及び食生活 の支援についてー災害時にお ける住民が喜ぶ給食支援ー自 衛隊との連携を中心に～	50	○千葉 昌樹 (名寄市立大学)	〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1番地 TEL：01654-2-4194 FAX：01654-3-3354 E-mail：machi@nayoro.ac.jp	G404
28	知ろう・語ろう・考えよう！ “一歩先行く”健やか親子21 第10回 ～キラッと光る取り組み事業から、 健やか親子21推進の糸口を探ろう！～	50	○山縣 然太郎 (山梨大学大学院医学工学総合研究部 社会医学講座)	〒409-3898 山梨県中央市下河東1110 TEL：055-273-9566 FAX：055-273-7882 E-mail：anagai-as@yamanashi.ac.jp	G405
29	ジョンスノウの会	50	○丸井 英二 (順天堂大学医学部公衆衛生学教室)	〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1 TEL：03-5802-1049 FAX：03-3814-0305 E-mail：shimizu@juntendo.ac.jp	G407
30	第19回 多胎児を産み育てる 家庭への保健サービスのあり方 を考える集会	50	○加藤 則子 (国立保健医療科学院生涯保健部)	〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6 TEL：048-458-6191 FAX：048-469-3716 E-mail：kato@niph.go.jp	G408
31	地域の力“(ソーシャル・ キャピタル)と健康 ー最新の知見と実際の保健医 療行政への応用ー	50	○高尾 総司 (岡山大学大学院医歯薬学研究所 疫学・衛生学分野)	〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1 TEL：086-235-7172 FAX：086-235-7178 E-mail：s-takao@md.okayama-u.ac.jp	G409
32	地域看護学教育FDの会「現場と大学 との共同による臨地実習指導のあり 方を考える(保健師の実践活動の充実 と効果的な学生教育の両方に意義の ある実習とは)」	50	○佐藤 紀子(千葉大学大学院看護学研究科) 松下 光子(岐阜県立看護大学)	〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 TEL：043-226-2436 FAX：043-226-2438 E-mail：nsato@faculty.chiba-u.jp	G410
33	社会的な絆の維持・構築と マインドフルネス	20	○大賀 英史 (日本マインドフル・ライフ協会) 守山 正樹 (日本マインドフル・ライフ協会)	〒113-0034 東京都文京区湯島1-5-28 ナーベルお茶の水2F TEL：03-5842-6081 FAX：03-5842-6127 E-mail：hidefumi.oga@gmail.com	G501



番号	集会名	人数	世話人 (○印：代表世話人)	代表世話人 連絡先	会場
34	全国衛生行政研究会セミナー (地域医療再生計画を考える)	50	○毛利 好孝 (姫路市保健所)	〒670-8530 兵庫県姫路市坂田町3番地 TEL：079-289-1631 FAX：079-289-0210 E-mail：yoshitaka_mouri2@city.himeji.lg.jp	G502
35	世代間交流による コミュニティ再生を考える会	30	○藤原 佳典 (東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム)	〒173-0015 東京都板橋区栄町35-2 TEL：03-3964-3241 (内線3016) FAX：03-3579-4776 E-mail：fujiwayo@tmig.or.jp	G503
36	第10回公衆衛生に国境はない	30	○中村 安秀 (大阪大学大学院人間科学研究科)	〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1 TEL：06-6879-8064 FAX：06-6879-8064 E-mail：Yastisch@aol.com	G504
37	第13回レセプト情報の 活用を考える自由集会	30	○岡本 悦司 (国立保健医療科学院) 小林 康毅 (東京大学) 佐藤 敏彦 (北里大学)	〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6 国立保健医療科学院経営科学部経営管理室 TEL：048-458-6208 FAX：048-458-6208 E-mail：atoz@niph.go.jp	G505
38	喫煙対策	40	○斉藤 麗子 (十文字学園女子大学人間生活学部)	〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28 TEL：048-260-7629 FAX：048-260-7629 E-mail：rsaitou@jumonji-u.ac.jp	G508
39	Health Impact Assessment (HIA：健康影響評価)の 政策，施策，事業への適用 (日本HIA研究会)	30	○星子 美智子 (久留米大学環境医学講座)	〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 TEL：0942-31-7552 FAX：0942-31-4370 E-mail：hmichi@med.kurume-u.ac.jp	G509
40	公衆衛生と危機管理 第7回 新型インフルエンザ対応 でのインシデントコマンド システムの活用	40	○中瀬 克己 (岡山市保健所)	〒700-8546 岡山県岡山市北区鹿田町1丁目1-1 TEL：086-803-1200 FAX：086-803-1757 E-mail：katsumi_nakase@city.okayama.jp	G604
41	公衆衛生地域医療関係者の 情報の共有と研究支援の試み 「公衆衛生ねっと」 ～研究費取得のための戦略～	40	○柳川 洋 (公益社団法人 地域医療振興協会)	〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 TEL：03-5212-9152 FAX：03-5210-0515 E-mail：kashiwagi@jadecom.or.jp	G605
42	「アプリシエイティブ」な アプローチ ～強みを引き出し 成長する組織へ～	40	○吉見 逸郎 (東京都多摩府中保健所／ 前・国立保健医療科学院)	E-mail：iyoshimi@niph.go.jp	G607
43	第4回Kenneth J Rothman 教授講演会 (Teikyo-Harvard Program主催)	100	○矢野 栄二 (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座)	〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1 TEL：03-3964-1211 FAX：03-3964-1058 E-mail：eyano@med.teikyo-u.ac.jp	G701
44	健康を守る社会基盤の再構築 と保健師 (PHN) の役割・展 望	100	○渡會 睦子 (東京医療保健大学医療保健学部看護学科)	〒141-8648 東京都品川区東五反田4-1-17 TEL：03-5421-7656(内線100) FAX：03-5421-3133 E-mail：m-watarai@thcu.ac.jp	ラウンジ (G棟7階)

## 一般演題一覧

※ 「分科会No」「セッションNo」 - 「演題発表No」

例) 01 01 - 1

第1分科会	疫学・保健医療情報	0101-1～0106-49
第2分科会	ヘルスプロモーション	0201-1～0213-128
第3分科会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	0301-1～0319-191
第4分科会	保健行動・健康教育	0401-1～0409-87
第5分科会	親子保健・学校保健	0501-1～0521-208
第6分科会	高齢者のQOLと介護予防	0601-1～0620-189
第7分科会	高齢者の医療と福祉	0701-1～0707-69
第8分科会	地域社会と健康	0801-1～0807-52
第9分科会	難病・障害の医療と福祉	0901-1～0903-29
第10分科会	精神保健福祉	1001-1～1008-73
第11分科会	口腔保健	1101-1～1103-30
第12分科会	感染症	1201-1～1212-112
第13分科会	健康危機管理	1301-1～1308-81
第14分科会	医療制度・医療政策	1401-1～1406-59
第15分科会	公衆衛生従事者育成	1501-1～1510-93
第16分科会	保健所・衛生行政・地域保健	1601-1～1606-58
第17分科会	公衆栄養	1701-1～1707-67
第18分科会	健康運動指導	1801-1～1805-41
第19分科会	食品衛生・薬事衛生	1901-1～1903-23
第20分科会	産業保健	2001-1～2003-27
第21分科会	環境保健	2101-1～2103-22
第22分科会	国際保健	2204-1～2204-34

## 第1分科会 疫学・保健医療情報

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：橋本 修二 (藤田保健衛生大学医学部衛生学)

- 0101-1 橋本 修二 (藤田保健衛生大学医学部衛生学)  
健康寿命に関する基礎的検討 第1報 日常生活に制限のない平均寿命の年次推移
- 0101-2 加藤 昌弘 (愛知県津島保健所)  
健康寿命に関する基礎的検討 第2報 異なる算定方法による平均自立期間の関連性
- 0101-3 鶴ヶ野しのぶ (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学教室)  
非正規雇用者のメンタルヘルス—国民生活基礎調査より—
- 0101-4 井上まり子 (帝京大・医・衛生公衆衛生)  
雇用形態別にみる労働者の健康診断・がん検診受診状況—国民生活基礎調査より—
- 0101-5 中島 孝江 (大阪府立公衆衛生研究所衛生化学部生活環境課)  
疫学調査による多種化学物質過敏症の発症要因検討の試み
- 0101-6 宗澤 岳史 (日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)  
中学生・高校生の衝動性と怒りに関する全国調査
- 0101-7 内田 博之 (城西大学薬学部医療栄養学科)  
わが国の男児出生割合の動向とその割合の将来推計
- 0101-8 田原 文 (鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野)  
健康診査受診頻度と5-7年後医療費の関連性についての研究

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：窪山 泉 (国士舘大学体育学部スポーツ医科学科)

- 0102-9 桐生 崇 (財団法人横須賀市生涯学習財団)  
悪性新生物の年齢調整死亡率動態と食品購入状況について
- 0102-10 續木 雅子 (愛知県衛生研究所)  
愛知県における2009年新型インフルエンザ罹患数推計
- 0102-11 柴田 清 (春日井市保健センター)  
LDL/HDL-コレステロール比と慢性腎臓疾患との関連性
- 0102-12 逢見 憲一 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部)  
わが国における第二次大戦後のインフルエンザ超過死亡にみる予防接種の社会防衛的役割
- 0102-13 小沼 梨沙 (株式会社日本医療データセンター)  
健保レセプトとの突合による健診「要治療」群の医療機関受診状況の検討
- 0102-14 相澤 文恵 (若手医科大学歯学部口腔保健育成学講座口腔保健学分野)  
高齢者の生存に関わる要因の分析
- 0102-15 神奈川芳行 (東京大学医学部附属病院企画情報運営部)  
油症患者の血中ダイオキシン類の半減期の関係に関する研究
- 0102-16 小島 美樹 (大阪大学大学院歯学研究科予防歯科学教室)  
若年女性の喫煙状況に関する検討—歯科患者全国調査から

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：尾島 俊之 (浜松医科大学健康社会医学講座)

- 0103-17 杉浦 弘明 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)  
花粉症症状の日々の変化と花粉の飛散状況との検討
- 0103-18 土井由利子 (国立保健医療科学院研修企画部)  
アミロイドーシスによる死亡の地域集積性に関する検討

0103-19 上原 里程 (自治医科大学公衆衛生学)  
成人期に達した川崎病既往者の頻度

- 0103-20 レドック クオン (産業医科大学医学部公衆衛生学教室)  
卵巣がんと生殖関連要因の関連性についての検討：北部ベトナムにおける症例対象研究
- 0103-21 和田 正道 (長野女子短期大学)  
34年間に渡る水質常時監視データベースから見た長野県の河川湖沼水質の推移
- 0103-22 板井 一好 (若手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座)  
血液透析患者の血清中銅亜鉛濃度比が高いほどがん死亡リスクが上がる
- 0103-23 富尾 淳 (聖マリアンナ医科大学予防医学教室)  
救急搬送時間に関連する社会的要因の解析
- 0103-24 平野 真紀 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
地域在住高齢者の認知症発症に影響する生活習慣に関するコホート研究

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：今村 知明 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)

- 0104-25 川島 正敏 (北里大学大学院医療系研究科労働衛生学)  
定期健康診断時の尿検査による慢性腎臓病スクリーニングの妥当性について
- 0104-26 松平 浩 (独立行政法人労働者健康福祉機構関東労災病院 勤労者筋・骨格系疾患研究センター)  
心理社会的要因は、仕事に支障をきたす慢性腰痛への移行に強く影響しているか？
- 0104-27 山本 駿 (筑波大学医学群医学類)  
茨城県におけるインフルエンザによる小中、高等学校の学級閉鎖割合の経時的変化
- 0104-28 福田 敬 (東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学)  
EQ-5Dを用いた一般住民の個人特性別効用値の測定
- 0104-29 竹内 研時 (東北大学大学院歯学研究科国際歯科保健学分野)  
歯科医師の需給に関する研究—女性歯科医師数の医師・薬剤師との推移比較—
- 0104-30 高橋美保子 (埼玉医科大学医学部公衆衛生学)  
日別出生数からみた社会的要因による出生日操作の実態
- 0104-31 内山 有子 (日本女子体育大学スポーツ健康学科学科幼児発達学専攻)  
わが国の全死因と不慮の事故の死亡率の国際比較

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：三浦 宜彦 (埼玉県立大学保健医療福祉学部)

- 0105-32 小野 浩二 (国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科)  
年齢階級別死亡率の疾患特性
- 0105-33 丹羽 智志 (国士舘大学大学院救急システム研究科)  
指数関数近似による年齢死亡率曲線の特性
- 0105-34 延原 弘章 (高崎健康福祉大学健康福祉学部)  
インフルエンザワクチンの接種状況と需要予測9—第1報 09/10年シーズン接種状況—
- 0105-35 三浦 宜彦 (埼玉県立大学保健医療福祉学部)  
インフルエンザワクチンの接種状況と需要予測9—第2報 10/11年シーズン需要予測—
- 0105-36 小川 俊夫 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)  
心肺機能停止患者に対するバイスタンダーによる人工呼吸と胸骨圧迫の予後比較
- 0105-37 西浦 聡子 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)  
院外心肺機能停止患者における男女差の検討
- 0105-38 田邊 晴山 (救急救命東京研修所)  
心肺停止傷傷者に対する器具を用いた気道確保の予後の検討について

- 0105-39 濱 秀聡 (大阪大学医学系研究科保健学専攻)  
ABO式血液型と性格に関する研究
- 0105-40 榎谷 里紗 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座)  
血液型と性格に関する研究—MN式血液型およびルイス式血液型を用いて—
- 0105-41 大井慎太郎 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座)  
Duffy式、Kidd式、P式による血液型分類と性格の関連性に関する研究

- 0201-7 濱本 律子 (椋山女学園大学看護学部)  
女性介護者がもつ『自分が介護しなければならぬ意識』と生活習慣・生活習慣病の関連
- 0201-8 石山和可子 (東京都あきる野市)  
「めざせ健康あきる野21」計画の推進 (第3報)
- 0201-9 大塚 彩織 (東京都あきる野市)  
市民主体となった活動「ふれあいウォーク」の取り組み
- 0201-10 萩原 薫 (東京都あきる野市)  
食育推進における関係機関連携の取り組み

10月29日 (金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 青山 旬 (栃木県立衛生福祉大学校)

- 0106-42 小塩 佳奈 (聖路加国際病院皮膚科外来)  
Web2.0型 Q&AサイトにおけるDVに関連した投稿内容とサポート機能
- 0106-43 澤田 宜行 (財団法人茨城県総合健診協会茨城県立健康プラザ)  
茨城県の年齢調整有病率の経年変化—基本健康診査から—
- 0106-44 青山 旬 (栃木県健康増進課)  
既存統計による死因別年齢調整死亡率および標準化死亡比の試算について
- 0106-45 加藤千津子 (旭川医科大学医学部看護学科)  
看護職における勤務中の眠気に関する疫学研究
- 0106-46 恒松美輪子 (広島大学大学院保健学研究科看護開発科学講座)  
数理モデルによるがん検診の有効性の分析: 乳がん検診の場合
- 0106-47 栗盛須雅子 (茨城キリスト教大学看護学部)  
茨城県全市町村の障害の割合および健康余命の経年変化と地域間比較
- 0106-48 真鍋 芳樹 (香川大学)  
死亡者の死亡前1年間の医療費・介護費と生存者の医療費・介護費
- 0106-49 藤森サエ子 (熊本大学生命科学研究部公衆衛生・医療科学分野)  
環境中微量化学物質のアレルギー疾患に関する分子疫学研究

## 第2分科会 ヘルスプロモーション

10月28日 (木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 山崎喜比古 (東京大学大学院医学系研究科健康社会学/健康教育・社会学教室)

- 0201-1 白澤 貴子 (昭和大学医学部公衆衛生学講座)  
地域住民と行政の協働による「せたがや元気体操リーダー」の養成と活動支援 (第1報)
- 0201-2 高野 芳彰 ((財)世田谷区保健センター)  
地域住民と行政の協働による「せたがや元気体操リーダー」の養成と活動支援 (第2報)
- 0201-3 西川 純子 (浜田市旭支所市民福祉課)  
浜田市旭自治区「健康なまちづくり事業」への取り組み (第3報)
- 0201-4 天野 宏紀 (島根大学医学部公衆衛生学)  
浜田市旭自治区「健康なまちづくり事業」への取り組み (第4報)
- 0201-5 星野 純子 (椋山女学園大学看護学部)  
在宅で介護している高齢な女性介護者の尿中ストレス関連物質に関する検討
- 0201-6 鈴木 岸子 (名古屋大学大学院医学系研究科)  
女性介護者の握力と筋骨格系症状の特徴—女性非介護者との比較から—

10月28日 (木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 中山 健夫 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学)

- 0202-11 明石 圭子 (長浜市健康福祉部健康推進課)  
バイオバンク (ゲノム疫学研究基盤) と運用ルール (ながはまルール)
- 0202-12 三家 秀和 (長浜市健康福祉部健康推進課)  
滋賀県長浜市と京都大学大学院医学研究科が取り組むゲノム疫学研究の地域づくり活用
- 0202-13 神田 康子 (新潟県胎内市役所健康福祉課)  
新潟県胎内市の住民参加型健康づくり活動 (第1報) ~活動の歩みと今後の課題~
- 0202-14 河内 桂子 (新潟県胎内市健康福祉課)  
新潟県胎内市の住民参加型健康づくり活動 (第2報) ~健康づくりからまちづくりへ~
- 0202-15 山本 恵子 (神奈川県秦野保健福祉事務所)  
湘南西地区における地域・職域連携推進への取組み 第1報~ワーキング活動結果から~
- 0202-16 小野 聡枝 (神奈川県平塚保健福祉事務所)  
湘南西地区における地域・職域連携推進への取組み 第2報~メンタルヘルス情報冊子作成
- 0202-17 原田 咲 (高松市保健所感染症対策室)  
住民組織活動における住民リーダーのコミュニティエンパワメントに関する分析
- 0202-18 丸山美知子 (大阪大学医学系研究科保健学専攻)  
住民組織活動に対する住民の意識と保健師の実践との一致度
- 0202-19 笹尾久美子 (埼玉県立大学)  
日本とカナダにおける喫煙対策に関する国際比較
- 0202-20 矢野 岬 (EMIC International)  
日本とカナダにおける予防接種に関する国際比較

10月28日 (木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 井原 一成 (東邦大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野)

- 0203-21 松尾 洋 (株式会社くまもと健康支援研究所)  
自治体・医療機関と連携した地域総合健康サービス「うえきモデル」(第1報)
- 0203-22 井上 志織 (株式会社くまもと健康支援研究所)  
自治体・医療機関と連携した地域総合健康サービス「うえきモデル」(第2報)
- 0203-23 平田知恵美 (株式会社くまもと健康支援研究所)  
自治体・医療機関と連携した地域総合健康サービス「うえきモデル」(第3報)
- 0203-24 荒巻 輝代 (宇部フロンティア大学短期大学部食物栄養学科)  
女子学生の各種身体機能の相互関係および生活習慣の影響
- 0203-25 笹川 祥美 (神奈川県大和保健福祉事務所)  
企業・地域関係団体・行政の協働による働く女性の健康アップ事業
- 0203-26 吉良 直子 (熊本県保険医協会)  
地域における医科歯科連携の取り組み~アンケート調査から~



- 0203-27 松澤 晶子 (犬山市役所健康福祉部健康推進課)  
みんなで進めるいぬやま健康プラン21の推進について～市役所内の全庁的取り組み～
- 0203-28 大平 利久 (社団法人元気クラブいなべ)  
行政の垣根を越えた取組みPART4:『元気づくりシステム』での医療費抑制効果
- 0203-29 井原 一成 (東邦大学医学部公衆衛生分野)  
食生活改善推進員活動と地域リーダーシップ
- 0203-30 高森 行宏 (パナソニックエレクトロニクスデバイス(株)健康管理室)  
中高年女性が体重コントロールを意識するための取り組みについて

- 0205-47 丹羽 健 (意向研究所)  
オレンジ精油の吸入における生理学的指標の影響
- 0205-48 藤川 愛 (高松市保健所)  
職域における「さぬきうどん」と副食の食べ方の現状調査(健やか高松21計画)
- 0205-49 松井 知子 (杏林大学保健学部健康教育学教室)  
定期的なラジオ体操励行者の「こころの健康」
- 0205-50 高橋こずえ (相模原市保健所)  
働く人の健康づくり地域・職域連携推進連絡会事業計画～計画推進に向けた要因分析～

10月28日(木) 15:15～16:15 ポスター会場A(ホールB7)  
座長: 庄野菜穂子(ライフスタイル医科学研究所)

10月28日(木) 13:15～14:15 ポスター会場A(ホールB7)  
座長: 久野 譜也(筑波大学大学院人間総合科学研究科)

- 0204-31 豊田くに江 (日立市健康づくり推進課)  
主体的な地区活動のできる健康づくり推進員養成事業への取り組み
- 0204-32 宮脇ゆかり (曾於市役所)  
曾於市における医療費分析等をふまえた医療連携の推進
- 0204-33 原島恵美子 (神奈川工科大学応用バイオ科学部)  
住民主体の閉じこもり予防の支援と環境づくり活動の取り組み
- 0204-34 兒玉とも江 (岡山市保健所)  
「健康市民おかやま21」推進宣言によっておこった団体や施設の変化
- 0204-35 黒川 博史 (大阪医科大学看護学部)  
A市B区における外食・中食の利用頻度と腹囲・BMIとの関連について
- 0204-36 荒居 詩織 (品川区保健所品川保健センター)  
健康講座における「参加型評価」の導入効果に関する報告～健康大学しながわの事例～
- 0204-37 上原たみ子 (松戸市介護予防推進担当室)  
理学療法士と保健師の協働による理学療法士のポピュレーションアプローチの取り組み
- 0204-38 松井 志保 (大阪市福島区保健福祉センター)  
地域住民の体格と関連要因について
- 0204-39 佐藤 由美 (群馬大学医学部保健学科)  
住民参加型生活習慣病予防のポピュレーションアプローチに組み込んだスタッフの意識
- 0204-40 小川 正行 (群馬大学教育学部保健体育講座)  
大学生の体力形成に及ぼす運動習慣の影響に関する研究

- 0206-51 庄野菜穂子 (ライフスタイル医科学研究所)  
佐賀県における運動療法連携システムの試み
- 0206-52 山下 美佳 (京都府南丹保健所)  
ポピュレーションアプローチを用いた自治会主導による転倒予防活動についての一考察
- 0206-53 篠田 佳織 (元名古屋大学)  
スーパーマーケットにおける健康支援サービスの3年目の評価
- 0206-54 吉田 和樹 (特定非営利活動法人地域福祉ネットワークいわき地域包括支援センター)  
保健師が高齢者の健康体操活動に働きかける意義～ズンドコ体操実施者の調査を通して～
- 0206-55 大賀 淳子 (大分県立看護科学大学)  
森林環境を利用した健康増進プログラムの開発にむけて
- 0206-56 斎藤めぐみ (早稲田大学大学院人間科学研究科)  
コンピュータと歩数計を用いた身体活動量増強プログラムの開発と効果の予備的検証
- 0206-57 岡田 真平 (一般財団法人身体教育医学研究所)  
行政職員による健康づくり(身体活動・運動)支援環境の地域内評価
- 0206-58 菅野 夏子 (関西福祉大学看護学部)  
まちの保健室継続利用者の血圧および体組成の変化
- 0206-59 三澤 仁平 (日本学術振興会)  
健康維持の責任に対する意識と社会経済的地位との関連
- 0206-60 古屋敷明美 (広島大学大学院保健学研究科)  
不規則な就労をしている高齢女性の日常生活活動量と食事摂取量との関連

10月28日(木) 13:15～14:15 ポスター会場A(ホールB7)  
座長: 大平 哲也(大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)

10月28日(木) 14:15～15:15 ポスター会場A(ホールB7)  
座長: 藤田 委由(鳥根大学医学部環境保健医学講座公衆衛生学)

- 0205-41 藤野 善久 (産業医科大学公衆衛生学教室)  
地域レベルの健診への関心と死亡に関するマルチレベル分析: JACC Study
- 0205-42 七堂 美香 (大阪市保健所)  
主観的健康感に影響を及ぼす生活習慣
- 0205-43 若本ゆかり (ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科)  
管理栄養士専攻学生の専門職意識とその関連要因
- 0205-44 太田 清美 (岡山県高梁市役所)  
地域と協働「川上地域ヘルシー(減脂)ウォーキング」の効果～働き盛りと高齢者の比較
- 0205-45 阪本 一朗 (花王株式会社パーソナルヘルスケア研究所)  
メントールを配合した蒸気温熱シート(M-HSG)の脚部適用に関する研究
- 0205-46 山崎 越子 (熊本市西保健福祉センター)  
熊本市河内校区「市民協働で取り組む健康な地域づくり」

- 0207-61 難波 秀行 (福岡大学スポーツ科学部)  
身体活動量の増加につながる公共交通利用の阻害要因について
- 0207-62 大平 哲也 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)  
笑いの頻度と認知機能との関連についての横断・縦断研究
- 0207-63 熊谷 貴子 (青森県立保健大学健康科学部)  
青森県における性別および年代別にみた血圧の状況
- 0207-64 小宇佐陽子 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム)  
行政事業と住民活動を連動させた介護予防推進システムの構築～埼玉県鳩山町の取組み～
- 0207-65 須藤真由美 (栃木市健康増進課)  
栃木市健康増進計画推進のための住民らによる重点領域ごとの班活動
- 0207-66 小川 敬子 (武蔵野大学看護学部)  
ストレスと生活習慣に関する調査

- 0207-67 荻島 理恵 (川崎市)  
かわさき健康ニューファミリー事業：「早起き＋朝ごはん＋遊ぶ＝元気」追跡調査結果
- 0207-68 佐藤 弘子 (東京都北区保健所)  
普及サポーターの育成による健康づくり推進店制度の新たな展開
- 0207-69 中西 唯公 (三重大学医学部看護学科)  
30代健診時における健康調査表の活用について
- 0207-70 吉岡 美子 (青森県立保健大学健康科学部栄養学科)  
ヘルスプロモーションに関する地域保健従事者の意識調査

**10月28日(木) 14:15～15:15 ポスター会場A (ホールB7)**

座長：中野 正孝 (三重大学医学部看護学科)

- 0208-71 中野 正孝 (三重大学医学部看護学科)  
生涯健康手帳の開発に関する研究－老人健康手帳調査自由記入項目の検討－
- 0208-72 中村 洋一 (茨城県立医療大学人間科学センター)  
生涯健康手帳の開発に関する研究－必要・不要の理由(自由記入項目)の検討－
- 0208-73 山田 圭子 (東京都台東保健所保健サービス課)  
地域づくりの方法論 第1報 台東区における保健師活動の枠組みづくりと実践経過
- 0208-74 椎橋由加里 (台東保健所保健サービス課)  
地域づくりの方法論 第2報 台東区の保健師活動の枠組みに沿った地域づくり活動の評価
- 0208-75 中嶋 里実 (東京都台東保健所保健サービス課)  
地域づくりの方法論 第3報 台東区の地域づくり活動が新任期の保健師に与えた影響
- 0208-76 大場 宏美 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
世代間交流プログラム REPRINTS-1. 参加高齢者のソーシャルキャピタル
- 0208-77 佐久間尚子 (東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と介護予防研究チーム)  
世代間交流プログラム REPRINTS-2. 高齢者の認知機能に与える3年間の継続効果
- 0208-78 鈴木 宏幸 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
世代間交流プログラム REPRINTS-3. 語想起課題における生成語の時間的推移
- 0208-79 米倉 佑貴 (東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター)  
日本における慢性疾患セルフマネジメントプログラムの効果の検討－6ヶ月追跡結果から
- 0208-80 香川 山美 (東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻健康社会学分野)  
1型糖尿病患者におけるセルフマネジメントプログラムの効果－6カ月追跡による検証

**10月28日(木) 14:15～15:15 ポスター会場A (ホールB7)**

座長：黒沢 洋一 (鳥取大学医学部健康政策医学分野)

- 0209-81 大森 純子 (聖路加看護大学看護学部)  
50～60歳代女性の近隣他者との交流促進プログラム<第2報>QOL認識の1年間の変化
- 0209-82 岩崎 可織 (東海大学健康科学研究科)  
ピンクリボン活動に大学生がボランティアとして参画することの意義と今後の課題
- 0209-83 岡本 幹三 (鳥取大学医学部社会医学講座健康政策医学分野)  
超高齢化が進む鳥取県N町における健康実態調査から見たライフスタイルの問題と対策
- 0209-84 原 克俊 (花王株式会社パーソナルヘルスケア研究所)  
両眼への蒸気温熱適用と芳香刺激の組み合わせによる心理状態への影響
- 0209-85 中村 富予 (相愛大学人間発達学部発達栄養学)  
大学連携による地域連携事業の取り組み

- 0209-86 佐々木溪門 (相模原市保健所)  
自主参加型健康診断を利用した健康相談事業の受診者の特徴
- 0209-87 岡本 博照 (杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室)  
M市における運動相談事業による中高年者の健康への影響について
- 0209-88 菅 洋子 (つくばウエルネスリサーチ)  
薬局を拠点とした運動と食事の行動変容プログラムの体力と腹囲に対する効果の検証
- 0209-89 吉澤 裕世 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
勤労者における環境要因が身体活動量増加に与える影響
- 0209-90 清水美紗子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
推奨身体活動量実施に関連する要因－身体活動の種類及びトレーニング期間に着目して

**10月28日(木) 15:15～16:15 ポスター会場A (ホールB7)**

座長：岩永 俊博 (公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)

- 0210-91 平松 智子 (熊本市東保健福祉センター)  
生きる力を育む歯肉炎予防プログラムの実践～思春期歯科保健推進モデル事業を通して～
- 0210-92 千葉恵津子 (青森郵政健康管理センター)  
労働者の運動習慣とストレス解消法との関連
- 0210-93 木山 敦子 (大阪府和泉保健所)  
地域住民の健康づくりを目標とした地域職連携の推進
- 0210-94 渡辺 志保 (公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)  
SOJO model を活用した地域の健康づくり活動～0町の十数年の実践過程をふりかえる～
- 0210-95 高澤みどり (千葉県市原市保健センター)  
市原市における市民の健康づくり計画の中間評価
- 0210-96 新井 孝子 (甲州市)  
「塩山式手ばかり」と食習慣との関連
- 0210-97 藤井 祐輔 (愛媛県厚生連健診センター)  
週2回の運動と家庭での継続的な運動がメタボリックシンドローム改善に及ぼす効果
- 0210-98 辻 幹人 (堺市健康増進課)  
地域拠点での健康づくりの実施とその評価
- 0210-99 石井 香織 (早稲田大学スポーツ科学学術院)  
日本人成人における身体活動を規定する環境、心理、社会的要因の共分散構造分析

**10月28日(木) 13:15～14:21 ポスター会場A (ホールB7)**

座長：岡村 智教 (国立循環器病研究センター予防健診部)

- 0211-100 荒川 博美 (埼玉医科大学保健医療学部看護学科)  
A市の運動習慣に関する実態
- 0211-101 松岡由美子 (埼玉医科大学保健医療学部看護学科)  
A市の食、健康管理、歯科保健の習慣に関する実態
- 0211-102 千葉 圭子 (京都府乙訓保健所)  
今だから!! 私達の『健やかうじたわら21』(第1報)－住民参加の計画策定プロセス－
- 0211-103 星野 明子 (京都府立医科大学大学院保健看護研究科)  
今だから!! 私達の『健やかうじたわら21』(第2報)－ベースライン実態調査－
- 0211-104 石田 希保 (宇治田原町健康長寿課)  
今だから!! 私達の『健やかうじたわら21』(第3報)－各世代の課題と目標－
- 0211-105 桂 敏樹 (京都大学大学院医学研究科予防看護学分野)  
今だから!! 私達の『健やかうじたわら21』(第4報)－大学が協働に期待するもの－

- 0211-106 西分 幸夫 (玉名市たまな元気会)  
市町村合併後の健康なまちづくりネットワーク  
(第4報)
- 0211-107 福本久美子 (九州看護福祉大学)  
高齢者の健康度とソーシャルキャピタルの醸成度  
の関連
- 0211-108 守屋希伊子 (三郷市健康推進課)  
三郷市のICウオーク事業プロセスの評価(第1  
報)ー事業開始の背景と活動状況ー
- 0211-109 助友 裕子 (国立がん研究センターがん対策情報センター)  
三郷市のICウオーク事業プロセスの評価(第2  
報)ーパートナーシップ形成プロセスー
- 0211-110 岡崎 勘造 (早稲田大学スポーツ科学学術院)  
三郷市のICウオーク事業プロセスの評価(第3  
報)ー年代別の身体活動実施状況ー

- 0213-125 田中 穰 (吹田循環器病予防友の会)  
吹田循環器病予防友の会(さつき循友会)の活動  
とその評価(第1報)
- 0213-126 小野 優 (国立循環器病研究センター予防健診部)  
吹田循環器病予防友の会(さつき循友会)の活動  
とその評価(第2報)
- 0213-127 後藤 文枝 (東海市企画部企画政策課)  
東海市の健康づくり・生きがいづくりの全庁的な  
取り組み～調査研究事業を実施して～
- 0213-128 野村 恵里 (あいち健康の森健康科学総合センター)  
地域総合健康サービス事業の取り組み 健診結果  
に基づく健康プログラム開発と事業検討

### 第3分科会 生活習慣病・メタボリックシンドローム

10月28日(木) 14:15～15:15 ポスター会場A(ホールB7)  
座長:里村 一成(京都大学医学部公衆衛生学)

- 0212-111 水越 真代 (イトーヨーカドー犬山店)  
スーパーマーケットにおける健康づくり事業の売  
り上げへの影響
- 0212-112 岩永 資隆 (京都大学医学部公衆衛生学)  
タバコ広告の現状に関する研究
- 0212-113 藤原 佳典 (東京都健康長寿医療センター)  
温泉施設を活用した複合的介入プログラム“すぶ  
りんぐ”(1)ーデザインと実行可能性ー
- 0212-114 桜井 良太 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と  
地域保健研究チーム)  
温泉施設を活用した複合的介入プログラム“すぶ  
りんぐ”(2)ー介護予防効果の検証ー
- 0212-115 齋藤 京子 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
温泉施設を活用した複合的介入プログラム“すぶ  
りんぐ”(3)ー生活習慣病予防効果の検証ー
- 0212-116 田中 千晶 (桜美林大学)  
温泉施設を活用した複合的介入プログラム“すぶ  
りんぐ”(4)ー日常身体活動量への影響ー
- 0212-117 小林 和成 (群馬パース大学保健科学部看護学科)  
温泉施設を活用した複合的介入プログラム“すぶ  
りんぐ”(5)ー自主化を目指したGW介入ー
- 0212-118 廣田 幸子 (群馬パース大学保健科学部看護学科)  
温泉施設を活用した複合的介入プログラム“すぶ  
りんぐ”(6)ー教室終了時の調査票の分析ー
- 0212-119 山口 幸一 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究所)  
温泉施設を活用した複合的介入プログラム“すぶ  
りんぐ”(7)ー中高年労働者への効果ー

10月28日(木) 13:15～14:15 ポスター会場A(ホールB7)  
座長:津下 一代(あいち健康の森健康科学総合センター)

- 0213-120 田代 朋子 (熊本市)  
熊本市にCKD対策の取り組み(第2報)～関係機  
関との協働による総合的な取り組み～
- 0213-121 長野 俊郎 (熊本市健康福祉政策課)  
熊本市CKD対策の取り組み(第3報)～CKD病  
診連携システムの課題と方策～
- 0213-122 高本佳代子 (熊本市健康福祉政策課)  
熊本市CKD対策の取り組み(第4報)～腎機能悪  
化リスク評価～
- 0213-123 川崎 和彦 (愛知県健康福祉部健康担当局健康対策課生活習  
慣病対策グループ)  
大学生のメタボリックシンドローム予防事業にお  
ける大規模生活習慣調査結果の検討
- 0213-124 森 圭子 (愛知学院大学心身科学部健康栄養学科)  
大学生のメタボリックシンドローム予防事業にお  
ける食事調査結果の検討

10月27日(水) 14:00～15:06 ポスター会場A(ホールB7)  
座長:入江ふじこ(茨城県保健福祉部保健予防課健康機器管理対策室)

- 0301-1 入江ふじこ (茨城県保健福祉部保健予防課)  
HDLコレステロール値と脳梗塞死亡、虚心性心  
疾患死亡との関連:茨城県健康研究
- 0301-2 渡邊 至 (国立循環器病研究センター予防健診部)  
HbA1cによる新糖尿病診断基準と循環器疾患発  
症との関連
- 0301-3 櫻井 寿美 (神戸大学発達科学部)  
糖尿病患者の履物に対する意識調査
- 0301-4 十時美恵子 (福岡県田川郡川崎町役場)  
特定健康診査の受診率向上の取り組みー未受診者  
への全戸訪問結果からー
- 0301-5 木山 昌彦 (大阪府立健康科学センター)  
特定健康診査初期の地域における循環器疾患予防対  
策の展開(第3報)大阪府八尾市M地区
- 0301-6 川口 洋子 (奈良県桜井保健所)  
保健師の効果的な保健指導に関する認識
- 0301-7 原 善子 (産業医科大学産業保健学部産業・地域看護学)  
特定保健指導の質の管理のためのマニュアル作成
- 0301-8 森 國悦 (東大阪市保健所)  
個別勧奨発送の子宮ガン検診受診率上昇効果
- 0301-9 中山 紳 (大阪医科大学医学部衛生学・公衆衛生学教室)  
某総合大学での現在の行動変容ステージと過去1  
年間の健診結果推移との因果関係の検討
- 0301-10 舟本 美果 (羽曳野市役所保険年金課)  
ポピュレーションアプローチと個別アプローチの  
運動による特定健診受診率向上対策
- 0301-11 辻本 健彦 (茨城県立健康プラザ)  
Body mass index高値の維持は高血圧発症のリス  
クを上昇させる:茨城県健康研究

10月27日(水) 15:00～16:00 ポスター会場A(ホールB7)  
座長:島 正之(兵庫医科大学公衆衛生学)

- 0302-12 瓜谷 大輔 (畿央大学健康科学部理学療法学科)  
特定健診受診者に対する6ヶ月間の保健指導が身  
体組成、血管機能およびQOLに与える影響
- 0302-13 松本 大輔 (畿央大学健康科学部理学療法学科)  
特定健診受診者における運動習慣と運動環境・  
QOLとの関連性
- 0302-14 飯田津喜美 (三重短期大学生生活科学科)  
三重県津市における特定健康診査結果の概要につ  
いて(第1報)
- 0302-15 青 百合恵 (津市中央保健センター)  
三重県津市における特定健康診査結果の保健指導  
への活用について(第2報)



- 0302-16 山田 全啓 (奈良県郡山保健所)  
医療制度改革における生活習慣病対策に関する市区型と県型保健所の役割 (第1報)
- 0302-17 伊地智昭浩 (神戸市東灘区役所)  
医療制度改革における生活習慣病対策に関する市区型と県型保健所の役割 (第2報)
- 0302-18 清古 愛弓 (千代田区千代田保健所)  
医療制度改革における生活習慣病対策に関する市区型と県型保健所の役割 (第3報)
- 0302-19 山田 千積 (東海大学医学部基盤診療学系健康管理学)  
人間ドック受診者における主観的健康感と身体的な健康指標との関連
- 0302-20 三橋 敏武 (東海大学医学部基盤診療学系健康管理学)  
簡便な生活習慣評価法としての主観的生活習慣の有用性
- 0302-21 高橋 英孝 (東海大学医学部基盤診療学系健康管理学)  
特定健診・特定保健指導実施施設の現況

**10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)**  
座長: 鳩野 洋子 (九州大学大学院)

- 0303-22 岡本かおり (泉大津市役所保険年金課)  
家族の協力が男性参加者の肥満改善に与える効果について
- 0303-23 宮下 園美 (泉大津市役所保険年金課)  
肥満改善教室に参加した男性の家族の協力と家族への支援について
- 0303-24 鳩野 洋子 (九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野地域・精神看護学講座)  
特定保健指導の質の管理システム導入支援モデル事業 第1報 支援内容
- 0303-25 山下 清香 (福岡県立大学看護学部)  
特定保健指導の質の管理システム導入支援モデル事業 第2報 自治体の取り組み
- 0303-26 前野有佳里 (九州大学大学院医学研究院保健学部門)  
特定保健指導の質の管理システム導入支援モデル事業 第3報 内部監査の実施
- 0303-27 後藤 求 (富山大学大学院医学薬学教育部地域看護学講座)  
国保受療率と疾患別死亡率との関連
- 0303-28 成瀬 優知 (富山大学医学薬学研究部人間科学2)  
レセプト情報による疾病と医療費—集団寄与と危険割合—
- 0303-29 西村 節子 (大阪府立健康科学センター)  
大阪府民の食生活の実態と問題点 第1報 ドック受診者と地域住民の健診結果による比較
- 0303-30 伯井 朋子 (大阪府立健康科学センター)  
大阪府民の食生活の実態と問題点 第2報 ドック受診者の健診結果による検討
- 0303-31 宮崎 純子 (大阪府立健康科学センター)  
大阪府民の食生活の実態と問題点 第3報 地域住民の健診結果による検討

**10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)**  
座長: 武藤 孝司 (獨協医科大学医学部公衆衛生学講座)

- 0304-32 瀬古 晃督 (シスメックス株式会社)  
特定保健指導データによる指導プロセスサポートソフトウェアの評価
- 0304-33 中村 丁次 (神奈川県立保健福祉大学)  
指導プロセスサポートソフトウェアを用いた特定保健指導による身体状態の変化
- 0304-34 春山 康夫 (獨協医科大学医学部公衆衛生学講座)  
草加市特定健康診査・特定保健指導の評価 (その1) —特定保健指導の効果について—

- 0304-35 藤井 紘子 (獨協医科大学医学部公衆衛生学講座)  
草加市特定健康診査・特定保健指導の評価 (その2) —継続受診者の推移からの考察—
- 0304-36 伊藤 ゆり (大阪府立成人病センターがん予防情報センター)  
子宮頸がん検診における無料クーポン配布および未受診者への受診再勧奨の効果
- 0304-37 北尾 淑恵 (池田市健康増進課)  
女性特有のがん検診 (子宮頸がん検診) 無料クーポン未使用者へのアンケート調査
- 0304-38 三田麻奈美 (財団法人結核予防会神奈川県支部健診技術局看護部保健指導担当)  
食事を極端に減らしてしまう特定保健指導対象者への支援方法の検討
- 0304-39 坂内 光子 (財団法人結核予防会神奈川県支部健診技術局看護部保健指導担当)  
運動の有無から捉えた特定保健指導における減量効果と傾向
- 0304-40 西島知重紀 (藤沢市保健医療センター)  
生活習慣病予防健診無所見者の生活習慣改善に個別支援が与える影響
- 0304-41 相馬 純子 (藤沢市保健医療センター)  
30歳代生活習慣病予防健診受診者の受診動機と通信型健康支援に対する受け止めの検討

**10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)**  
座長: 福島 哲仁 (福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座)

- 0305-42 渡部えくみ (郡山市保健所地域保健課)  
特定健康診査受診者、未受診者における将来健診受診意向への課題
- 0305-43 後藤 恵 (郡山市保健所地域保健課)  
平成20年度特定保健指導参加者の特定健康診査結果からみる保健指導の効果
- 0305-44 井上麻衣子 (京都市保険年金課)  
京都市国民健康保険で平成20年度に実施した特定保健指導について
- 0305-45 大島ちひろ (京都市保険年金課)  
動機付け支援におけるグループ支援の効果について
- 0305-46 松本 紗代 (京都市保険年金課)  
「国保ヘルスアップ事業 (早期介入保健指導事業) キュキュットと運動塾」について
- 0305-47 渡邊くるみ (杉並区杉並保健所)  
食育推進計画の効果的展開に向けた区民セグメンテーションの一考察
- 0305-48 宿南 緑 (杉並区杉並保健所)  
杉並ウエストサイズ物語〜ヘルシーメニュー推奨店の民間事業者と協働した普及啓発〜
- 0305-49 端井しげみ (杉並区杉並保健所)  
杉並ウエストサイズ物語〜ポピュレーションアプローチに活かす個別指導〜
- 0305-50 渡辺 幸子 (東京都福祉保健局保健政策部)  
医療保険者による特定健康診査・特定保健指導の実施体制等の状況 (第1報)
- 0305-51 矢内真理子 (東京都福祉保健局保健政策部)  
医療保険者による特定健康診査・特定保健指導の実施状況 (第2報)

**10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)**  
座長: 熊江 隆 (独立行政法人国立健康・栄養研究所)

- 0306-52 清水 博 (神奈川県平塚保健福祉事務所 (元神奈川県鎌倉保健福祉事務所))  
小児生活習慣病の発症要因に関する疫学的研究—逗子市すこやか健診事業から—

		10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)	
		座長: 星 旦二 (首都大学東京)	
0306-53	中村 雅一 (大阪府立健康科学センターCDC/CRMLN脂質基準分析室) 特定健診の検査項目に総コレステロールの追加を期待する	0308-72	田代 敦志 (新潟市保健所) 特定健診、がん検診の受診率向上への新たな取り組み GISによる小地域分析を用いて
0306-54	宮武 伸行 (香川大学医学部衛生学) eGFRとメタボリックシンドロームとの関連	0308-73	森田 一三 (愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座) 5年間の追跡調査による歯周疾患とBMIの関連研究
0306-55	山鳥 江美 (大阪医科大学衛生学公衆衛生学教室) メタボリックシンドローム発症状況と行動変容分類および生活習慣内容の関係からの検討	0308-74	中嶋 和世 (CSIコンサルティング) 特定保健指導によるメタボリックシンドローム改善効果—動機づけ支援の効果から—
0306-56	中川 裕子 (大阪市健康福祉局) 区民モニター・アンケートからみた大阪市A区民の健康意識・健康づくりの状況	0308-75	小澤 涼子 (札幌市白石区保健福祉部) 生活習慣病予備群の壮年期男性の生活習慣と保健行動の形成過程—運動に焦点をあてて—
0306-57	安田 誠史 (高知大学医学部医療学講座 (公衆衛生学)) 健診結果報告会を利用して実施する特定保健指導の効果	0308-76	高田 明美 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康増進・行動学分野) 肥満改善のためのソーシャルサポート尺度開発
0306-58	山岸 良匡 (筑波大学社会健康医学) 大動脈瘤・解離による死亡リスク要因に関するコホート研究: 茨城県健康研究	0308-77	久保田和子 (花巻市健康こども部健康づくり課成人保健係) 特定保健指導不参加者804名の保健指導に対する意識: 岩手県花巻市における調査より
0306-59	大前 利市 (京都市保健福祉局保健衛生推進室) 政令市における特定健診の低受診率に関する調査結果の報告 ~3カ年の調査結果から~	0308-78	丹野 高三 (岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座) 男性血液透析患者の婚姻・同居状況と死亡率との関連—KAREN研究の5年追跡結果—
0306-60	熊江 隆 (国立健康・栄養研究所健康増進) 女子大生の体格指標に及ぼす6ヶ月間の牛乳摂取の影響	0308-79	星 旦二 (首都大学東京大学院都市システム科学域) 都市郊外在宅高齢者の身体的精神的社会的健康の6年間経年変化とその因果関係
0306-61	原田 小夜 (滋賀県立精神保健福祉センター) がん検診精度管理における保健所の役割	0308-80	田中 朋子 (富山県衛生研究所) 特定検診受診者のインスリン抵抗性と肥満、生活習慣との関連
10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)		0308-81	井谷 修 (日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野) 労働時間、休養、余暇と生活習慣病との関連性について
座長: 嵯峨井 勝 (つくば健康生活研究所)		10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)	
0307-62	駒田 亜衣 (三重短期大学生生活科学科) 糖尿病性神経症と網膜症の罹患リスクはHbA1cとよく相関する	座長: 福田 吉治 (山口大学医学部地域医療推進学)	
0307-63	嵯峨井 勝 (つくば健康生活研究所) 糖尿病性腎症の罹患リスクはHbA1cと血圧の積とよく相関する	0309-82	小風 暁 (昭和大学医学部公衆衛生学講座) 長寿関連ミトコンドリアDNA多型における飲酒習慣と脂質異常症リスクとの関係解析
0307-64	高畠 朋子 (財団法人北陸体力科学研究所) 特定保健指導における2年連続対象者と新規対象者の体重の変化	0309-83	大澤 正樹 (岩手医科大学) 透析患者の血清中ヒ素濃度が高いほど末梢動脈疾患死亡と心筋梗塞罹患リスクが高い
0307-65	葛巻 美紀 (財団法人北陸体力科学研究所) 特定保健指導における支援終了1年後の身体状況の変化	0309-84	平光 良充 (名古屋市衛生研究所) がん検診を受診しない理由の調査
0307-66	吉田 幸平 (藤沢市保健医療センター) 生活習慣病予防ターゲットセグメントの検討 第1報—生理的指標からの分析	0309-85	小野美菜子 (茨城県立医療大学付属病院) 特定保健指導教室が保健師の支援に与えた影響
0307-67	田口 (袴田) 理恵 (横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学) 生活習慣病予防ターゲットセグメントの検討 第2報—生活習慣と行動変容ステージから	0309-86	大脇 和浩 (帝京大・医・衛生公衆衛生) ドック受診男性におけるヘモグロビンA <sub>1c</sub> と前立腺特異抗原との関連
0307-68	桐生 宏司 (足立保健所江北保健総合センター) 足立区におけるピロリ検診事業の概要について	0309-87	永井 雅子 (神奈川県保健福祉局保健医療部健康増進課) 地域職域保健における連携にむけて—職域におけるがん検診実態調査結果を通して—
0307-69	今関 隆子 (足立区足立保健所衛生試験所) 足立区におけるピロリ検診事業の成果と効果について	0309-88	武村 真治 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部) がん検診の費用と効果に対する受診率向上の影響
0307-70	岩室 紳也 (公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター) 前立腺がんPSA検診を実施している市町村に求められている評価	0309-89	今任 拓也 (福岡大学医学部衛生学教室) アディポネクチンとレプチンの体重増加抑制効果に関する疫学研究
0307-71	岡田 実 (亀田メディカルセンター幕張) 特定健診制度改善の提案—腹囲基準から動脈硬化系疾患リスク個数基準への変更—	0309-90	吉村 尚美 (四国大学看護学部地域看護) 徳島県における糖尿病対策の今後の課題について
		0309-91	福田 吉治 (山口大学医学部地域医療推進学講座) 山口県周南市における糖尿病地域連携の現状: 診療所調査から

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長：水嶋 春朔 (横浜市立大学医学部社会予防医学・大学院医学研究科情報システム予防医学部門)

- 0310-92 水嶋 春朔 (横浜市立大学医学部社会予防医学教室) 都道府県別特定健康診査受診率に影響を及ぼす要因の検討
- 0310-93 岡部 香子 (大阪市保健所) 飲料系企業の訪問販員等における子宮(頸部)がん・乳がん検診の受診ニーズ
- 0310-94 松井 一光 (新潟県成人病予防協会) 基本健康診査受診履歴の連結と固定受診者の割合
- 0310-95 片山佳代子 (神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防・情報研究部門) がんのキャンサーサバイバーの調査研究-神奈川県におけるがん電話相談記録の分析-
- 0310-96 北本さゆり ((財)箕面市立医療保健センター) 健診当日に初回面接を行った特定保健指導の効果(翌年度の結果から)
- 0310-97 山田 友世 (浜松医科大学健康社会医学) 柑橘類摂取と脳卒中発症との関連：JMSコホート研究
- 0310-98 足達 淑子 (あだち健康行動学研究所) 健康達人Proを用いた特定保健指導における減量成功要因の検討
- 0310-99 山末耕太郎 (横浜市立大学大学院医学研究科情報システム予防医学) 勤務者の24時間血圧測定における残業時の血圧
- 0310-100 佐藤 潤 (東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科) 特定保健指導のプログラムにおける属性による嗜好の違い
- 0310-101 角 公美子 (大田市役所健康保険年金課) 人工透析患者の実態調査からみた糖尿病対策の現状と課題

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長：中川 秀昭 (金沢医科大学公衆衛生学)

- 0311-102 笹目真千子 (聖路加国際病院) 30歳代住民に対する通信型保健指導の初回動機づけ支援としての生活習慣改善効果の検討
- 0311-103 隈部 尚美 (美里町役場) 国保被保険者の特性を踏まえた保健事業のあり方-特定健診・特定保健指導の現状と課題-
- 0311-104 井戸 陽子 (大山市役所健康福祉部健康推進課) 特定保健指導未利用者への利用勧奨方法の検討
- 0311-105 長沼 理恵 (金沢大学医薬保健研究域保健学系) 9年間の体重変化とのアディポネクチン、レプチンの変化との関連：INTERMAP富山追跡研究
- 0311-106 松本 晃子 (京都府国保連合会) 特定健診・特定保健指導従事者養成研修の取り組み~研修企画評価検討会の成果から~
- 0311-107 黒川 悦子 (東北大学大学院医工学研究科健康維持増進医工学分野) 特定保健指導における生活習慣改善と主観的健康状態との関連
- 0311-108 吉田みどり (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部地域看護学分野) 既存資料からみたがん検診受診率と死亡率の性差および地域差の検討
- 0311-109 海老原泰代 (財団法人武蔵野健康開発事業団) 郊外都市住民を対象にした特定保健指導の取り組み
- 0311-110 中田 由夫 (筑波大学大学院人間総合科学研究科) 減量プログラムにおける資料提供と集団型減量支援が栄養摂取量に及ぼす影響

0311-111 松永 一朗 (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学) 健診受診者集団における、喫煙習慣と生活習慣病の関連

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長：浜島 信之 (名古屋大学医学系研究科予防医学)

- 0312-112 章 ぶん (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学) 尿酸値と循環器疾患死亡との関連 EPOCH-JAPAN
- 0312-113 岡本 悦司 (国立保健医療科学院経営科学部経営管理室) 特定保健指導の医療費に及ぼす影響
- 0312-114 柿本理恵子 (東京都国民健康保険団体連合会) 保険者協議会特定健診特定保健指導等評価検討会での取り組みについて
- 0312-115 河中弥生子 (大阪府立健康科学センター) 特定保健指導における減量者のインタビューによる成功要因の質的検討(中間報告)
- 0312-116 由田 克士 (大阪市立大学大学院生活科学研究科) e-ヘルスネットにおける情報提供内容の評価-栄養・食生活分野を中心として-
- 0312-117 下田 美穂 (西東京市市民部健康課) 特定保健指導参加者の次年度健診結果からみた保健指導の評価
- 0312-118 岡田 武夫 (大阪府立健康科学センター) 循環器健診受診者における心房細動の頻度の推移
- 0312-119 山田 真司 (青森県立保健大学健康科学部) 支援レベル別の有効な保健指導に関する研究~三重県津市での特定健診結果より~
- 0312-120 森田 えみ (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学) 森林散策頻度と糖尿病及び予備軍との関連-60歳代の日本人男性における横断研究
- 0312-121 浅川美知子 (全国健康保険協会山梨支部保健グループ) 特定保健指導への取り組みとその効果の検討~第1報~

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長：渡邊 能行 (京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学)

- 0313-122 可知 悠子 (帝京大・医・衛生公衆衛生) 睡眠時間と糖尿病との関連：ドック受診男性における検討
- 0313-123 柴田ふじみ (山形県立保健医療大学看護学科) 特定保健指導従事者に対する研修プログラムの開発
- 0313-124 鈴木みちえ (聖隷クリストファー大学看護学部) 特定健診受診者の自己管理スキルと予防的保健行動に関する調査
- 0313-125 栗山 長門 (京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学) 日本人における睡眠障害とMTHFR遺伝子多型
- 0313-126 藤井 仁 (国立保健医療科学院人材育成部) 特定健診未受診者の健康状態に関する考察
- 0313-127 福田 洋 (順天堂大学医学部総合診療科) 大規模なアウトソーシングによる特定保健指導の実施から見えてくる現状と課題
- 0313-128 田中 利明 (聖マリアンナ医科大学予防医学教室) 下部尿路症状(LUTS)と睡眠障害との関連性について
- 0313-129 喜多 歳子 (旭川大学保健福祉学部保健看護学科) 睡眠不足による糖尿病発症への家族歴の影響
- 0313-130 山本 武志 (千葉大学大学院看護学研究科保健学教育研究分野) がん診療連携拠点病院相談支援センターとがん当事者の連携/協働に関する調査研究



0313-131 叶 兆嘉 (長崎大学医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野)  
全傷病登録レセプトによる消化器がんの部位別受  
療率と医療費

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 溝上 哲也(国立国際医療研究センター国際保健医療研究部)

0314-132 白井 香苗 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻  
予防看護学講座)  
リンパ浮腫セルフケアを必要とする患者のグルー  
プ化支援3~参加の効果~

0314-133 古田美智子 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学  
分野)  
特定保健指導時の咀嚼指導が肥満に及ぼす効果

0314-134 坂本 裕子 (尼崎市保健センター)  
堺市区民祭り参加者の乳がん検診と自己検診に関  
する意識の実態

0314-135 上野 健一 (東京都福祉保健局保健政策部健康推進課)  
「東京都がん検診受診率向上事業」-効果的なが  
ん検診受診率向上策-

0314-136 岡山裕美子 ((株)メディクオール)  
行動変容ステージ判定指標の検討と継続意欲に与  
える意識について

0314-137 品川 孝恵 (群馬県国民健康保険団体連合会)  
特定健診等受診率アップに関する一考察~健診等  
と受診に関する訪問調査を中心として~

0314-138 田中 啓広 (日本医科大学医学部医療管理学教室)  
健診受診者におけるBMIと医療費・生活習慣病の  
関係

0314-139 山口 淑恵 (福岡女学院看護大学)  
看護学生における肥満および健康自覚と生活習慣  
との関連

0314-140 岡久 玲子 (徳島大学大学院地域看護学分野)  
自然科学系研究者の持つ生活改善過程における力  
の分析

0314-141 山本 達三 (愛知学泉大学)  
日本人肥満・普通・やせ割合の年齢・時代・コウ  
ホート効果の分離

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 高橋 一平(弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)

0315-142 大関 愛 (栃木県小山市健康増進課)  
国保ヘルスアップ事業を活用した受診勧奨者への  
訪問指導事業の試み

0315-143 松永 里香 (福岡市健康づくりセンター)  
福岡市における行動変容ステージ別特定保健指導  
6か月後効果

0315-144 古沢 敏美 (岐阜市中市民健康センター)  
効果的な特定保健指導にむけて

0315-145 大島寿美子 (北星学園大学文学部)  
子宮頸がん検診の無料クーポン券が若年成人女性  
の検診受診行動に与えた効果の検討

0315-146 駒田 絹子 (名古屋大学大学院医学系研究科CKD地域連携  
システム講座)  
CKD(慢性腎臓病)認知度の検討と特定健診に  
おける血清クレアチニン検査の重要性

0315-147 工藤 久 (弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)  
一般住民における血清脂質と免疫機能の関係につ  
いて

0315-148 南里 明子 (国立国際医療研究センター国際臨床研究センタ  
ー国際保健医療研究部)  
成人期における体重変化と糖尿病との関連-  
JPHCスタディより-

0315-149 櫻井 高子 (東京慈恵会医科大学)  
特定健診等の受診率・保健指導等の利用率向上の  
ための効果的取り組み

0315-150 佐藤久美子 (島根県雲南市健康福祉部健康推進課)  
壮年期の生活実態から考える雲南市の保健活動

0315-151 横山 典子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
自治体の健康施策を推進するための健診データの  
活用-福島県伊達市における検討-

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 小竹 久平(相模原市保健所)

0316-152 三上 友紀 (横浜市立大学医学部看護学科)  
生活習慣病予防教室参加者の健康・生活に対する  
意識の発展に影響を及ぼす要因の検討

0316-153 斉藤 杉子 (相模原市保健所南保健センター)  
大型商店等で開催する保健事業参加者の体脂肪  
率、BMIの傾向について

0316-154 岡部 恭子 (福岡市西区保健福祉センター)  
ウエストリーグ~メタボに挑戦~

0316-155 松本 綾子 (あいち健康の森健康科学総合センター)  
若年男性メタボリックシンドロームに対する生活  
習慣介入とアディポネクチンの変化

0316-156 長谷川秀隆 (弘前医療福祉大学保健学部看護学科)  
骨量低下におけるビタミンK摂取の有用性

0316-157 鈴木 清美 (藤沢市保健医療センター)  
特定保健指導情報提供レベルに階層化された対象  
者の1年後の経過の検討

0316-158 西脇 有希 (相模原市保健所中央保健センター)  
相模原市における産後ママのエクササイズにつ  
いて

0316-159 菅原 諭子 (宮城県女川町役場健康福祉課)  
宮城県女川町における小児健康増進事業の評価と  
課題

0316-160 藤井 紀子 (財団法人広島県健康福祉センター)  
メタボ診断基準と保健指導階層化基準との矛盾に  
ついて~試算と提案~

0316-161 上村 浩一 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
予防医学分野)  
閉経後女性の動脈スティフネスに影響を及ぼす因  
子の検討

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 伊木 雅之(近畿大学医学部公衆衛生学教室)

0317-162 伊木 雅之 (近畿大学医学部公衆衛生学)  
高齢者における慢性腎臓病の有病状況と循環器リ  
スク要因との関連-藤原京スタディー

0317-163 山野 賢子 (大阪府立健康科学センター)  
大阪府立健康科学センターにおける特定保健指導  
の1年後の効果の検討

0317-164 五反田真里 (武庫川女子大学大学院生活環境学研究科食物栄  
養学専攻)  
日々の身体活動量の変化と身体計測値の変化との  
関連性に関する研究

0317-165 玉置 淳子 (近畿大学医学部公衆衛生学)  
骨粗鬆症検診におけるFRAX®の有用性の検討-  
JPOS Cohort Study

0317-166 西地 令子 (聖マリア学院大学看護学部)  
勤労者における睡眠障害とメタボリックシンドロ  
ームとの関連性について

0317-167 川南 公代 (水道橋東口クリニック)  
THIを用いた健診受診者の身体・精神心理的症状  
に関する検討

0317-168 下園美保子 (山梨大学医学部社会医学講座)  
特定保健指導に携帯電話を活用した支援の効果

- 0317-169 久野 一恵 (西九州大学健康福祉学部健康栄養学科)  
親子健やか生活習慣定着事業の評価～効果があるのはどんな人？～
- 0317-170 鈴木 浩子 (武蔵野大学看護学部)  
特定保健指導後、生活習慣と体重・BMI改善に関連がみられた群の経過検討
- 0317-171 菊池 清隆 (全国健康保険協会)  
協会けんぽの健診データと医療費データを用いた検査値と医療費の関係に関する分析

10月27日(水) 15:00～16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 佐藤 真一 (千葉県衛生研究所)

- 0318-172 磯崎恵理子 (周南市保険年金課)  
特定健診の血糖受診勧奨者調査ー山口県周南市における糖尿病予防の地域連携に向けてー
- 0318-173 梅澤 光政 (大阪府立健康科学センター)  
大阪の職域・地域における高血圧発症に影響する因子の検討
- 0318-174 矢熊恵美子 (羽曳野市役所)  
訪問指導による特定健診受診率向上を含む行動変容効果に関する分析について
- 0318-175 小谷 和彦 (自治医科大学公衆衛生学教室)  
一般地域住民における脳卒中の発症とnon-HDLコレステロール: JMS Cohort Study
- 0318-176 今野 弘規 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)  
血清HDL-コレステロール値と心血管疾患発症との関連 (CIRCS)
- 0318-177 鈴木 礼子 (国立がん研究センターがん予防・検診研究センター予防研究部)  
年齢・強度別の余暇運動とホルモン受容体別乳がん罹患の関連ー長野乳がん症例対照研究
- 0318-178 梶田 悦子 (名古屋大学医学部地域看護学)  
骨粗鬆症予防ガイドライン配布による保健指導の変化とエビデンスコミュニケーション
- 0318-179 佐藤 裕保 (仁愛大学人間生活学部)  
習慣的牛乳飲用は男性高齢者でも骨密度に関連するー藤原京スタディ男性骨粗鬆症研究
- 0318-180 城田 圭子 (孤野町役場健康福祉課健康づくり係)  
住民の生活習慣における行動変容と自己効力感への影響
- 0318-181 濱西 絵里 (孤野町役場健康福祉課健康づくり係)  
特定保健指導「ヘルスアップ教室」の取り組み

10月27日(水) 16:00～17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 玉腰 暁子 (愛知医科大学医学部公衆衛生学)

- 0319-182 齋藤 智子 (群馬大学医学部保健学科)  
市町村国保の特定保健指導における電子メール活用の実践に向けた課題
- 0319-183 市川 太祐 (ヘルスケア・コミッティー株式会社)  
健診受診者のマッピングおよびその経年変化
- 0319-184 前田 健次 (大阪府立健康科学センター)  
尿蛋白陽性の、心血管系イベントのリスクに関する検討
- 0319-185 小林 千鶴 (大阪府立健康科学センター)  
大阪府と長野県の食・生活習慣の差異ーがん予防の観点からー
- 0319-186 江口 依里 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)  
音楽による血圧低下効果に関する無作為化比較試験
- 0319-187 氏繩 優子 (長浜市役所健康福祉部健康推進課)  
長浜市における特定健診未受診者訪問調査から受診率改善活動計画へ

- 0319-188 池原 賢代 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)  
テレビ視聴時間と循環器疾患死亡リスクとの関連 (JACC Study)
- 0319-189 佐藤 厚 (高知女子大学健康栄養学部健康栄養学科)  
継続的なトマトジュース摂取による血圧低下作用への影響
- 0319-190 森 浩実 (愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学教室)  
地域住民における心拍変動と循環器疾患の危険因子との関連
- 0319-191 嵐 雅子 (昭和女子大学大学院生活機構研究科)  
成人男性ベジタリアンダイエット群と対照群におけるMetS発症リスク要因の比較検討

## 第4分科会 保健行動・健康教育

10月29日(金) 13:15～14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 安西 将也 (龍谷大学社会学部地域福祉学科)

- 0401-1 藤井まさ子 (山梨学院大学健康栄養学部管理栄養学科)  
女子短大生の食生活行動・不定愁訴調査を基にした身体活動増加をめざす教材作成の試み
- 0401-2 上田由喜子 (奈良女子大学生活環境学部)  
食生活改善行動を促す情報提供の評価
- 0401-3 溝田 友里 (国立がん研究センターがん対策情報センター)  
ヘルスコミュニケーションの手法を用いたがん予防の試み  
ー禁煙、食事、運動に関してー
- 0401-4 宮川 尚子 (滋賀医科大学社会学講座公衆衛生学)  
保健事業において効果が期待される健康教室プログラムの検討
- 0401-5 上野 治香 (東京大学医学系研究科健康教育・社会学教室)  
日本の慢性疾患患者の服薬アドヒアランス尺度開発における妥当性と関連要因との検討
- 0401-6 風間 真理 (目白大学看護学部看護学科)  
DV・デートDVの認識ー医療系大学生と他学部を比較してー
- 0401-7 永吉 真子 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)  
いびきとうつ症状、怒りの表現方法との関連

10月29日(金) 13:15～14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 田中 英夫 (愛知県がんセンター研究所疫学・予防部)

- 0402-8 中村 正和 (大阪府立健康科学センター)  
禁煙治療のための指導者トレーニングプログラムの開発と評価 (第1報)
- 0402-9 増居志津子 (大阪府立健康科学センター)  
禁煙治療のための指導者トレーニングプログラムの開発と評価 (第2報)
- 0402-10 廣野 祥子 (島根大学医学部看護学科)  
医学部看護学科学士の喫煙習慣と環境行動
- 0402-11 藤田 委由 (島根大学医学部公衆衛生学)  
医学部医学科学士の喫煙習慣と環境行動
- 0402-12 勝又 聖夫 (日本医科大学衛生学公衆衛生学教室)  
喫煙習慣と唾液中コチニン濃度
- 0402-13 平田紀美子 (日本医科大学衛生学公衆衛生学教室)  
受動喫煙のストレス評価に用いるための唾液中カテコールアミン代謝物のHPLC分析法
- 0402-14 高崎 瑞恵 (神奈川県厚木保健福祉事務所企画調整課)  
若年層向け喫煙防止の携帯サイト開発と2次元 (QR) コード活用による啓発の検討
- 0402-15 古屋 博行 (東海大学医学部基盤診療学系公衆衛生学)  
若年層向け喫煙防止の携帯サイト開発と2次元 (QR) コード活用による啓発の検討 (第2報)

- 0402-16 中西裕美子 (ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科)  
女子大学生の食塩摂取量に関する研究
- 0402-17 須藤 紀子 (国立保健医療科学院生涯保健部)  
グループインタビューによる妊婦のための飲酒予防リーフレットの作成

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 神田 秀幸 (福島県立医科大学衛生学・予防医学講座)

- 0403-18 神田 秀幸 (福島県立医科大学衛生学・予防医学講座)  
Taspoは中高校生の自動販売機によるタバコ購入を完全に防止していない
- 0403-19 奥山 友貴 (東京医科歯科大学医学部付属病院)  
看護学生における子宮頸がん検診に対する知識・イメージと検診受診行動の関連
- 0403-20 田中 奈美 (山口大学大学院医学系研究科保健学系学域)  
E-learningを利用した妊婦用禁煙支援プログラムの出産後までの長期的禁煙継続効果
- 0403-21 朴峠 周子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻)  
小学校高学年児童におけるストレス対処能力とストレス対処方法との関連
- 0403-22 大藤 知世 (徳島大学大学院)  
事業所で行った男性労働者を対象とした運動教室体験後の運動への関心度の変化
- 0403-23 増田 晃子 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)  
小児科病棟看護師の職業性ストレスとその対処行動との関連
- 0403-24 谷畑 健生 (国立保健医療科学院疫学部)  
青少年の喫煙、睡眠障害と精神的健康度: 2004年度、全国規模調査の断面調査結果
- 0403-25 坂口 早苗 (川村学園女子大学教育学部)  
テレビドラマにおける喫煙関連シーンの検討(11)
- 0403-26 坂口 武洋 (川村学園女子大学人間文化学部生活文化学科)  
女子大学生における疲労状況の実態
- 0403-27 森岡 聖次 (南和歌山医療センター)  
地域における受動喫煙防止の取り組み(第2報)

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 小島 光洋 (財団法人宮城県成人病予防協会)

- 0404-28 大見 広規 (名寄市立大学保健福祉学部栄養学科)  
保育施設の感染症予防対策と、保育職養成施設における教育についての調査
- 0404-29 大見 智子 (北海道大学大学院教育学院健康スポーツ教育論講座)  
北海道大学留学生を対象とした一般用医薬品(OTC医薬品)情報についての調査
- 0404-30 小野奈津子 (京都府山城北保健所)  
Health Literacy尺度の開発と信頼性・妥当性の検討
- 0404-31 高橋ひとみ (桃山学院大学法学部)  
小学校期に増加する視力低下を予防するために
- 0404-32 小櫃 芳江 (聖徳大学短期大学部保育科介護福祉専攻)  
対人援助職を目指す学生の「死の教育」に関する一考察(第9報)
- 0404-33 大津 忠弘 (昭和大学医学部公衆衛生学講座)  
休養の在り方と主観的健康感との関連についての疫学研究
- 0404-34 佐藤 泉 (宮城県栗原市)  
中学生の喫煙に対する態度に見る家族の喫煙の影響と家族関係

- 0404-35 宮村 季浩 (山梨大学保健管理センター)  
生活習慣の改善指導による大学で喫煙を始める学生の増加防止
- 0404-36 小嶋 雅代 (名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生)  
大学敷地内全面禁煙後の医療従事者および施設利用者の喫煙について
- 0404-37 小坂 素子 (元神戸市看護大学看護学部健康生活領域地域看護学分野)  
子育て世代の女性の健康意識と保健行動

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 那須 郁夫 (日本大学松戸歯学部地域保健学教室)

- 0405-38 山本隆一郎 (日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野)  
医師の飲酒習慣とその関連要因の探索
- 0405-39 狭間 礼子 (大阪府健康医療部)  
大阪府内の病院における禁煙化及び禁煙サポート調査報告
- 0405-40 徳田 克己 (筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻)  
タバコの警告写真及び警告文の喫煙防止効果一性別、喫煙体験、喫煙容認度の視点から一
- 0405-41 大友 英里 (徳島大学大学院保健科学教育部保健学専攻看護学領域)  
過疎地域の30~50歳代の住民のがん検診に関する情報利用の実態
- 0405-42 錦谷まりこ (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座)  
就業女性と専業主婦の主観的な健康状況の比較
- 0405-43 繁田 正子 (京都府立医科大学地域保健医療学)  
タクシー運転手の受動喫煙被害状況~全面禁煙化の効果について~
- 0405-44 那須 郁夫 (日本大学松戸歯学部地域保健学)  
コウホート分析による日本人の生活習慣、特に飲酒、喫煙、運動について
- 0405-45 額 朋弥 (岐阜大学医学部看護学部)  
妊娠判明後のパートナーの喫煙行動とその関連要因
- 0405-46 高橋ゆかり (上武大学看護学部)  
看護学生の主観的・客観的指標から見たストレスと Sense of Coherenceとの関連
- 0405-47 日野ゆかり (医療法人財団博愛会)  
人間ドック男性受診者の睡眠改善プログラム希望の有無と睡眠実態

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 矢嶋 裕樹 (新見公立大学看護学部)

- 0406-48 右田 玲子 (筑波学院大学経営情報学部)  
ITを利用した課題解決能力の育成をめざす教育の取組<大学生の生活リズムを通して>
- 0406-49 城田 起郎 (鹿児島県川薩保健所)  
若年層の大麻乱用等に関する意識調査の結果からみた効果的な薬物乱用防止教育の検討
- 0406-50 安田 孝子 (浜松医科大学健康社会医学講座)  
中学生のおしゃれをしたい気持ちと関連要因
- 0406-51 矢嶋 裕樹 (新見公立大学看護学部)  
地域高齢者のヘルスリテラシーと健康に関する情報収集行動の特徴
- 0406-52 伊藤 博子 (日本医科大学衛生学公衆衛生学教室)  
AUDIT(アルコール症スクリーニングテスト)を用いた作業者の飲酒状況の把握
- 0406-53 彌永 和美 (あだち行動科学研究所)  
セルフヘルプによる睡眠改善が精神・身体的健康に及ぼす影響



- 0406-54 角田 英恵 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻  
予防看護学分野)  
男子大学生の喫煙習慣に関連する要因－喫煙者と  
非喫煙者の比較－
- 0406-55 彦 聖美 (石川県立看護大学地域・在宅・精神看護学講座)  
生活習慣病予防を動機づけられた中高年地域住民  
の3年後の健康行動に関する追跡調査
- 0406-56 仲下祐美子 (大阪府立健康科学センター)  
喫煙状況と食習慣、運動習慣、睡眠障害との関連  
性の検討
- 0406-57 国柄 后子 (朝日新聞健康保険組合)  
Webプログラム「健康達人Pro」を用いた職域に  
おける集団的習慣改善アプローチ

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 大久保一郎 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)

- 0407-58 矢澤 彩香 (大阪府立大学総合リハビリテーション学部)  
糖尿病予防教室参加者の教室終了半年後の運動実  
施状況について
- 0407-59 齋藤 雅美 (栃木県県北健康福祉センター (栃木県県北保健  
所))  
地域の小規模事業所における喫煙対策調査の試み  
について
- 0407-60 三浦佐智子 (東京都町田市立南つくし野小学校)  
ベトナムの中学1年生における喫煙に対する意  
識、及び禁煙授業の試行に関する研究
- 0407-61 久米 絢弓 (筑波大学大学院ヒューマン・ケア科学専攻保健  
医療政策学分野)  
在日中国人留学生を対象とする保健行動尺度の開  
発と信頼性と妥当性の検討
- 0407-62 江尻佐和子 (大阪市阿倍野区保健福祉センター)  
運動習慣確立の背景因子に関わる検討
- 0407-63 朴 敏廷 (東京大学大学院医学系研究科健康社会学)  
自己管理プログラムにおける慢性疾患患者の医師  
とのコミュニケーション効果の検討
- 0407-64 森 弥生 (福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座)  
HPLC/UUV分析法による、毛髪中ニコチンおよび  
コチニンの微量分析の開発
- 0407-65 JAHNG DOOSUB (国立大学法人九州工業大学大学院生命体工学研  
究科脳情報専攻チーム・マネジメント分野)  
教育の形成的評価を支援するWebツール“Key  
Words Meeting”の開発
- 0407-66 萩本 明子 (千里金蘭大学看護学部)  
禁煙および再喫煙の推移とその要因: 喫煙者の5  
年間追跡調査結果から
- 0407-67 中村 文彦 (愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座)  
臨床研修歯科医におけるSOCと歯の健康づくり  
得点およびMOSの関連性

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 大和 浩 (産業医科大学健康開発科学)

- 0408-68 渡邊 功 (京都府立医科大学地域保健医療疫学)  
特別支援学校における防煙授業の試みとタバコに  
関する意識調査
- 0408-69 樺田 尚樹 (国立保健医療科学院生活環境部)  
電子たばこの安全性評価
- 0408-70 大和 浩 (産業医科大学産業生態科学研究科健康開発科学)  
飲食店の受動喫煙、特に従業員の個人曝露の実態  
と神奈川県受動喫煙防止条例の効果

- 0408-71 森川 希 (横浜市立大学大学院医学研究科情報システム予  
防医学)  
電子式塩分計による減塩プログラムの簡易評価及  
び減塩に寄与する行動因子に関する検討
- 0408-72 川邊 智子 (鹿児島大学医学部保健学科)  
鹿児島県日置地域住民の受診行動とHLC (健康統  
制感)に関する実態調査
- 0408-73 白子 純子 (日本子ども家庭総合研究所嘱託研究員)  
大学生への参加型健康教育の効果－5年目の「ピ  
バ☆助産師」より得られた評価から－
- 0408-74 宮崎 嘉寛 (筑波大学大学院人間総合科学研究科疫学教室)  
敷地内完全禁煙化に伴う教職員・学生のたばこに  
関する意識変化
- 0408-75 植嶋 一宗 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生  
学分野)  
個人レベルのソーシャル・キャピタルが喫煙に与  
える影響
- 0408-76 竹川 彩加 (山梨県中北保健福祉事務所峡北支所)  
労働者の生活習慣および職業性ストレス関連要因  
の検討
- 0408-77 澤里 俊江 (東京都調布市福祉部健康推進課)  
妊娠初期における飲酒・喫煙の状況－母子健康手  
帳交付時の面接から－

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 中路 重之 (弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)

- 0409-78 光武 誠吾 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科)  
eHealth Literacy Scale (eHEALS) 日本語版  
の開発
- 0409-79 松井 大輔 (京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医  
療疫学)  
歯科医が中心となった多職種による参加型防煙授  
業の実践
- 0409-80 鈴木 史明 (医療法人定生会谷口病院)  
妊婦の喫煙および受動喫煙に関する実態調査 (第  
3報)
- 0409-81 村田加奈子 (首都大学東京健康福祉学部)  
基本健康診査の継続受診行動に影響を及ぼす要因  
の検討
- 0409-82 鈴木 貞夫 (名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分  
野)  
喫煙者、禁煙者のニコチン依存度別特性
- 0409-83 野口 祥子 (つくば国際大学医療保健学部保健栄養学科)  
女子大生の身体活動と身体・体力計測値に関する  
検討
- 0409-84 富岡 美佳 (山陽学園大学看護学部)  
高校生のに性に関する保健行動効力感と性の健康
- 0409-85 西村 美八 (弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)  
一般住民における睡眠時間と肥満との関係－岩木  
健康増進プロジェクトの結果から－
- 0409-86 吉田 祐子 (東京都健康長寿医療センター研究所(東京都老  
人総合研究所))  
一地域における地域介入プログラムの普及および  
利用と高次生活機能との関連
- 0409-87 天貝 賢二 (茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター消  
化器内科)  
入院患者に対する呼気一酸化炭素濃度測定による  
看護師の喫煙行動・意識の変化



## 第5分科会 親子保健・学校保健

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 川村佐和子 (聖隷クリストファー大学)

- 0501-1 鈴宮 寛子 (福岡市中央保健所)  
乳幼児健診の15年間の結果-特に発達に係わる推移について-
- 0501-2 姫野たまみ (福岡市こども未来局)  
福岡市における15年間の乳幼児健診における子育ての変化
- 0501-3 羽生真由子 (埼玉医科大学)  
学校感染症出席停止状況からみたインフルエンザの特徴第3報
- 0501-4 荒木隆一郎 (埼玉医科大学地域医学・医療センター)  
学齢期児童における2009年新型インフルエンザA(H1N1)罹患状況の小地域多様性
- 0501-5 菊地 慶子 (浜松医科大学)  
日本における児童・生徒の朝食欠食状況
- 0501-6 野田 龍也 (浜松医科大学医学部健康社会医学)  
わが国における児童・生徒の学習時間と朝食欠食との関係
- 0501-7 尾崎 章子 (東邦大学医学部看護学科)  
児童・生徒に対する在宅療養に関する学習支援の推進(第1報)-概要・プロセス-
- 0501-8 中尾八重子 (長崎県立大学)  
児童・生徒に対する在宅療養に関する学習支援の推進(第2報)-小学校での健康教室-
- 0501-9 工藤奈織美 (自治医科大学)  
児童・生徒に対する在宅療養に関する学習支援の推進(第3報)-中学校での健康教室-
- 0501-10 鈴木 知代 (聖隷クリストファー大学)  
児童・生徒に対する在宅療養に関する学習支援の推進(第4報)-高校での健康教室-

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 藤内 修二 (大分県福祉保健部)

- 0502-11 中村美詠子 (浜松医科大学健康社会医学)  
第2子出産意欲の関連要因
- 0502-12 尾島 俊之 (浜松医科大学健康社会医学講座)  
市町村における妊婦の喫煙対策の効果
- 0502-13 西本真由美 (大分県東部保健所健康安全企画課)  
これからの母子健康手帳のあり方に関する研究第1報~求められる新たな機能~
- 0502-14 丹野 久美 (横浜市こども青少年局こども家庭課)  
これからの母子健康手帳のあり方に関する研究第2報~母親の活用状況と手帳への期待
- 0502-15 福島富士子 (国立保健医療科学院)  
これからの母子健康手帳のあり方に関する研究第3報~産科医・助産師への調査から~
- 0502-16 石原 準子 (山梨県福祉保健部長寿社会課)  
これからの母子健康手帳のあり方に関する研究第4報~保健師に対する調査から~
- 0502-17 藤内 修二 (大分県福祉保健部健康対策課)  
これからの母子健康手帳のあり方に関する研究第5報~今後の改訂に向けての提案~
- 0502-18 河上里恵子 (岡山市保健所健康づくり課)  
愛育委員によるこんには赤ちゃん事業の取組1取組の実態と事業展開の課題
- 0502-19 福川 京子 (山陽学園大学看護学部)  
愛育委員によるこんには赤ちゃん事業の取組2親子への働きかけに関する調査
- 0502-20 中田 涼子 (山陽学園大学看護学部)  
愛育委員によるこんには赤ちゃん事業の取組3地域の子育て環境への気づきと影響

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 三砂ちづる (津田塾大学国際関係学科)

- 0503-21 和田 知代 (おむつなし育児研究所)  
「おむつなし育児」をすれば、おむつは早くはすれるのか?-体験者の報告から-
- 0503-22 松本 亜紀 ((社)倫理研究所)  
「おむつなし育児」を実践した父親の育児意識の変化-母親の視点に焦点を当てて-
- 0503-23 三砂ちづる (津田塾大学文学部)  
女性は出産時の体験を5年後も覚えているか?
- 0503-24 竹原 健二 (独立行政法人国立成育医療研究センター研究所)  
女性は出産時に受けたケアを5年後も覚えているか?
- 0503-25 大嶋 絹子 (大阪市立大学看護学研究科地域看護学教室)  
医療的ケアを必要とする児と共に学ぶ児童における支援の行動への影響
- 0503-26 楞川 温子 (大阪府立病院機構成人病センター)  
看護職の資格を持つ養護教諭の語り
- 0503-27 森 真弓 (愛媛県松山保健所)  
中学生の性に関する意識と行動-6年前との比較-
- 0503-28 豊田ゆかり (愛媛県立医療技術大学)  
中学生保護者の性教育と性用語理解に関する調査
- 0503-29 安永 正史 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
世代間交流プログラムREPRINTS-4.交流による児童の高齢者イメージの変容
- 0503-30 村山 陽 (慶應義塾大学大学院社会学研究科(社会心理学))  
世代間交流プログラムREPRINTS-5.日本版世代間交流行動の分析尺度の作成

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 宮里 和子 (武蔵野大学看護学部)

- 0504-31 三好あゆみ (神奈川県相模原市保健所)  
相模原市における看護職が行うこんには赤ちゃん事業(1)-児童虐待の早期予防~
- 0504-32 富澤 恭子 (相模原市保健所)  
相模原市における看護職が行うこんには赤ちゃん事業(2)-従事者を支える仕組み~
- 0504-33 中村 幸子 (羽曳野市健康増進課)  
A市における乳児早期家庭訪問による子育て支援1報-訪問できなかった事例の分析
- 0504-34 上野 昌江 (大阪府立大学看護学部)  
A市における乳児早期家庭訪問による子育て支援2報-継続支援が必要な事例の分析
- 0504-35 齋藤 泰子 (武蔵野大学看護学部)  
産後早期の地域ケア施設「武蔵野大学附属産後ケアセンター桜新町」の評価その1
- 0504-36 小松崎愛美 (武蔵野大学看護学部)  
産後早期の地域ケア施設「武蔵野大学附属産後ケアセンター桜新町」の評価その2
- 0504-37 香月 毅史 (高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科)  
A県における中学校、高等学校教員の性教育に関する意識調査 その1
- 0504-38 栗田 佳江 (足利短期大学看護学部)  
A県における中学校・高等学校教員の性教育に関する意識調査 その2
- 0504-39 井上 高博 (活水女子大学看護学部)  
離島に住む中学生の食生活とQOL(1)-離島に住む中学生のQOLの特徴について-
- 0504-40 竹末 加奈 (活水女子大学看護学部)  
離島に住む中学生の食生活とQOL(2)

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 藤原 武男 (国立保健医療科学院生涯保健部行動科学室)

- 0505-41 大塚賀政昭 (立教大学大学院コミュニティ福祉学研究所)  
社会的養護関連施設入所児童の虐待経験と情緒・行動上の問題の関連に関する研究
- 0505-42 東野 定律 (静岡県立大学経営情報学部)  
社会的養護関連施設の職員における業務内容別身体的・精神的負担感に関する研究
- 0505-43 桐生 育恵 (群馬大学医学部保健学科)  
A村小学生における歯科保健の実態1-保護者アンケートから-
- 0505-44 矢島 正榮 (群馬パース大学保健科学部看護学科)  
A村小学生における歯科保健の実態2-児童アンケートから-
- 0505-45 藤原 武男 (国立保健医療科学院生涯保健部行動科学室)  
乳児の泣きへの対応に関する教材による虐待予防効果に関するランダム化比較試験
- 0505-46 夏目 恵子 (愛知県豊川保健所健康支援課)  
新生児訪問とこにちは赤ちゃん訪問の効果-母親の支援ネットワークの認識の視点から
- 0505-47 渡井いづみ (東京大学大学院医学研究科健康科学・看護学専攻地域看護学分野)  
働く母親の生活習慣と子どもの生活への影響-シングルマザーと共働きの母親との比較-
- 0505-48 岡村とも子 (東京都あきる野市)  
「あきる野市子どもすくすく・のびのび学習会」でのネットワークの構築
- 0505-49 内田 勇人 (兵庫県立大学環境人間学部)  
子ども参加型公園づくり・ユニセフパークプロジェクトの試み
- 0505-50 伊藤 常久 (東北生活文化大学短期大学部)  
北京市内の高校生における性意識と性行動に関する調査

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 横山 美江 (大阪市立大学医学部看護学科地域看護学分野)

- 0506-51 佐光 恵子 (群馬大学医学部保健学科小児看護学)  
新潟県中越沖地震における震災直後から学校再開までの養護教諭の実践活動について
- 0506-52 堀 希好 (名古屋市立大学大学院看護学研究科感染症学研究室)  
学校における性及び性的指向の実態と対応に関する研究
- 0506-53 横山 美江 (大阪市立大学大学院)  
乳児から小学生の児をもつ母親の虐待認識に関する研究
- 0506-54 糸川 真実 (箕面市健康福祉部健康増進課)  
4か月児をもつ母親の育児不安状況-2か月児育児相談会参加の観点から-
- 0506-55 岩見 文博 (杏林大学保健学部公衆衛生学教室)  
子の障害を要因とした親子自他殺に関する研究
- 0506-56 清水 裕子 (山梨県立中央病院看護部)  
中・高教職員の一次救命処置BLSと自動体外式除細動器AEDに対する認識
- 0506-57 照屋 浩司 (杏林大学保健学部公衆衛生学)  
幼児における音響的骨評価値の経年的変化と成長との関連について
- 0506-58 木林美由紀 (静岡県立大学短期大学部)  
児童・生徒・学生における咀嚼力の比較と食行動との関連性
- 0506-59 山崎 嘉久 (あいち小児保健医療総合センター保健センター保健室)  
乳幼児健診の実施対象年齢の現状~特に3歳児健診について~

- 0506-60 古閑美奈子 (山梨県中北保健所)  
5歳時の食習慣が小学4年時の肥満に及ぼす要因-甲州市母子保健長期縦断研究より-

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 逢坂 文夫 (東海大学医学部公衆衛生学)

- 0507-61 酒井由美子 (福岡市健康づくり財団・福岡市健康づくりセンター)  
集団的アプローチによる小児生活習慣病予防の取り組みについて
- 0507-62 池田 康幸 (埼玉県三芳町)  
3歳児健診の問診票における食事状況から検討する事業の展開
- 0507-63 松浦 治代 (鳥取大学医学部保健学科)  
発達障がいのある子どもの支援に伴う小学校特別支援教育コーディネーターの困難感
- 0507-64 中山 直子 (慶應義塾大学看護医療学部)  
児童・生徒の楽しい健康生活と保護者の子どもの健康に対する意識の構造分析
- 0507-65 北村 弥生 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)  
血友病患者の母親が感じる患者のきょうだいの課題
- 0507-66 逢坂 文夫 (東海大学)  
妊婦におけるハイリスク妊娠、特に出産年齢と各疾患との関連性について
- 0507-67 西村 実穂 (筑波大学大学院)  
院内保育所を利用している看護師の子育て支援ニーズ-一般保育所利用者との比較から-
- 0507-68 増田佐智子 (千葉県香取健康福祉センター)  
学校保健と連携した思春期保健事業の効果と課題
- 0507-69 笠原 佳代 (群馬県みどり市民生部健康管理課健康増進係)  
出産後早期の家庭訪問における母親の不安の現状と訪問の効果
- 0507-70 彦根 倫子 (神奈川中央児童相談所)  
神奈川県における「乳児家庭全戸訪問事業」の実態と市町村支援のあり方

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 飯田 恭子 (名古屋市東保健所)

- 0508-71 迫山 博美 (周南市健康増進課)  
地域保健活動における保健師と養護教諭の連携に関する研究
- 0508-72 瀧本 秀美 (国立保健医療科学院生涯保健部)  
妊婦栄養講座参加者の食意識
- 0508-73 子吉知恵美 (石川県立看護大学地域・在宅・精神看護学)  
発達障害児とその保護者に対する保健師の早期支援への関わりの検討
- 0508-74 鹿毛 美香 (西南女学院大学保健福祉学部看護学科)  
A大学における入学生の健康実態について-2008年、2009年調査から-
- 0508-75 小俣 光也 (都留市役所)  
1歳6カ月児健診で保健師が判断している「ことばの遅れ」の要因
- 0508-76 藤川 徹 (大阪市保健所)  
産後うつ傾向調査に基づく事業評価に関する検討
- 0508-77 長谷川富美子 (大阪府茨木保健所)  
児童虐待事例への支援における保健師と児童福祉司の連携の実態
- 0508-78 所 清香 (釧路市こども保健部)  
釧路市の思春期保健事業 自己肯定感が性意識・性行動等に及ぼす影響
- 0508-79 西野 紀子 (あだち健康行動学研究所)  
妊婦における精神健康と睡眠の実態および精神健康に関連する要因の検討

0508-80 飯田 恭子 (名古屋市中区保健所)  
S52～H20年度分でみた名古屋16区における  
う蝕罹患率と1人平均う蝕数の関係

10月27日(水) 14:00～15:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 甲田 勝康 (近畿大学医学部公衆衛生学教室)

- 0509-81 甲田 勝康 (近畿大学医学部公衆衛生学教室)  
乳幼児の体重獲得の時期とパターンが思春期の肥満に及ぼす影響
- 0509-82 藤田 裕規 (近畿大学医学部公衆衛生学教室)  
乳幼児の体重獲得の時期とパターンが思春期の血清脂質に及ぼす影響
- 0509-83 猿田貴美子 (神奈川県大和保健福祉事務所)  
慢性疾患児のきょうだいの心理社会的特性と支援に関する研究
- 0509-84 市川 佳世 (神奈川県平塚保健福祉事務所)  
食物アレルギーを持つ児童生徒の学校給食対応のための把握について
- 0509-85 片山 貴文 (兵庫県立大学看護学部)  
デートDVの加害経験の要因の検討ー人間関係を良好に保つ考えや行動との関連ー
- 0509-86 藤井 琴弓 (愛知県碧南市健康推進部健康課)  
学童期生活習慣病対策事業について～平成21年度愛知県碧南市における2年目の取組み～
- 0509-87 林田 馨 (福山平成大学看護学部看護学科)  
高校生の健康習慣と保護者の保健行動との関連性
- 0509-88 北畠たまみ (世田谷区砧総合支所健康づくり課)  
専門職による乳児期家庭訪問事業の取組みの経過
- 0509-89 小原久未子 (神戸大学発達科学部)  
摂食障害の一次予防ー発症要因や保護要因からの検討ー
- 0509-90 神楽岡 澄 (新宿区西新宿保健センター)  
妊産婦のメンタルヘルス援助と子どもの虐待予防活動「親と子の相談室」10年の経験から

10月27日(水) 15:00～16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 中島 正夫 (椋山女学園大学教育学部)

- 0510-91 中尾 沙織 (和木町)  
母子健康手帳の活用に関する検討～療育相談会を利用した事例を通して～
- 0510-92 濱頭 直子 (京都市中京保健センター)  
京都市こにちは赤ちゃん事業のまとめ(平成20年度)～自己記入式質問表を導入して
- 0510-93 田中みのり (あだち健康行動学研究所)  
妊婦における精神健康と食生活の実態および精神健康に関連する要因の検討
- 0510-94 若井 和子 (兵庫大学健康科学部看護学科)  
乳児院における保育看護の専門分化による看護師の役割
- 0510-95 菅 綾 (松山市立浮穴小学校)  
母親の就業有無及び就業時間と児童生徒の食意識・生活習慣との関係
- 0510-96 岩田 幸子 (朝日大学歯学部社会口腔保健学教室)  
離乳支援(指導)に関する調査
- 0510-97 山田 邦子 (千葉県医療技術大学保健学系)  
小学生への視力低下予防教育の効果
- 0510-98 東 絵里子 (京都府長岡京市役所)  
1歳3か月児教室で行う健康教育の3歳6か月児健診時点でのう蝕罹患率への効果
- 0510-99 白石 晴香 (筑波大学人間総合科学研究科)  
食物アレルギーのある子どもをもつ母親の支援ニーズ

0510-100 中島 正夫 (椋山女学園大学教育学部)  
妊産婦と乳幼児の健康を支援する手帳制度の変遷と公衆衛生行政上の意義について

10月27日(水) 15:00～16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 和泉 京子 (大阪府立大学看護学部)

- 0511-101 尾崎 倫子 (元・大阪府立大学大学院看護学研究所)  
母親の育児不安と子どもの数およびきょうだいの年齢差との関連
- 0511-102 豊田友美子 (公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター)  
産後女性の喫煙再開に影響を与える要因の検討
- 0511-103 中村 晴信 (神戸大学大学院人間発達環境学研究所)  
小・中学生におけるメディア使用と生活習慣・健康状態との関連
- 0511-104 中村 仁志 (山口県立大学看護栄養学部看護学科)  
中学生の抑うつ傾向と「色樹木画」の特徴との関連について
- 0511-105 勢井 雅子 (徳島大学大学院人類遺伝学分野(公衆衛生))  
徳島県の児童生徒全数調査による体格の年次推移～肥満児の減少と身長低下
- 0511-106 本田 光 (北海道大学保健科学研究所地域看護学)  
3歳児を持つ親の子育てと他者への信頼
- 0511-107 前田和香子 (水保市立総合医療センター)  
新生児訪問指導の充実に向けての一考察～助産師と保健師の協働の視点から～
- 0511-108 大木 秀一 (石川県立看護大学健康科学講座)  
多胎児家庭の育児に関する実態調査
- 0511-109 長田裕美子 (大分県豊肥保健所)  
在宅療養を支えるための連携について～医療依存度が高い乳児との関わりをとおして～
- 0511-110 坂田由美子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
コラージュ作品の表現の特徴

10月27日(水) 16:00～17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 寺西 新 (東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課)

- 0512-111 高城 智圭 (首都大学東京都市環境科学研究科都市システム科学域)  
幼児を育てる母親のSOC関連要因の構造的分析ーソーシャルサポート、属性別の差異ー
- 0512-112 諏澤 宏恵 (藍野大学看護学部)  
乳幼児をもつ母親の新環境への適応過程ー「居場所」を獲得するまでー
- 0512-113 栗原 玲子 (東京都福祉保健局少子社会対策部)  
電話相談「母と子の健康相談室」の相談状況について
- 0512-114 多田由美子 (玉野市保健福祉部健康増進課)  
禁煙啓発の取り組み 中学生の喫煙アンケート調査から
- 0512-115 中下 富子 (埼玉大学教育学部学校保健学講座)  
高校生におけるピアエデュケーションがもたらす自己効力感を高める効果
- 0512-116 西館 有沙 (富山大学人間発達科学部)  
幼児期における性教育に関する保護者の意識
- 0512-117 童 連 (筑波大学人間総合研究科生命システム医学)  
The parenting practices in early childhood and toddlers' developmental problems
- 0512-118 山口 忍 (順天堂大学医療看護学部)  
子育て中の母親の「大丈夫」尺度の開発
- 0512-119 土井 徹 (目白大学大学院看護学研究所)  
県別に見た不登校長期欠席の状況
- 0512-120 磯貝 恵美 (愛知県吉良町)  
多胎児育児支援の充実に向けた当事者エンパワメントの課題



10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 安田 誠史 (高知大学医学部医療学講座 (公衆衛生学))

- 0513-121 三宅 優 (大阪市立大学大学院看護学研究所)  
双子をもつ母親の育児肯定感の要因~小中学生の双子をもつ母親の思いから~
- 0513-122 望月由妃子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻国際発達ケア研究室)  
グループ・インタビュー法を用いた虐待予防事業の評価と今後の課題に関する研究
- 0513-123 加藤 恵子 (あいち小児保健医療総合センター)  
オレゴン州の虐待予防プログラムから愛知県における篩い分けの実施体制を考える
- 0513-124 古川 照美 (弘前大学大学院保健学研究科)  
母親の親性と生活習慣、QOL、子どもの健康・食事配慮の関連
- 0513-125 丹 佳子 (山口県立大学看護栄養学部看護学科)  
子どもの急病時に判断困難を経験した保護者の実態
- 0513-126 大野 敦子 (あいち小児保健医療総合センター)  
小児救急医療システムにおける時間外電話相談窓口の役割に関する考察
- 0513-127 吉村知佐子 (高知リハビリテーション学院言語療法学科)  
3歳児健康診査での言語聴覚士の役割-健診担当者に対する質問紙調査による検討
- 0513-128 山本 汐梨 (玉野市保健福祉部健康増進課)  
3歳児健診ではじめて要観察となった児の1歳6ヶ月児健診を振り返る
- 0513-129 秋山 恵子 (千葉県習志野健康福祉センター(習志野保健所))  
管内小・中学校における思春期教育の現状~学校保健とのネットワーク強化に向けて~
- 0513-130 富崎 悦子 (筑波大学人間総合科学研究科)  
小学1年生の自覚症状に影響する3歳時の育児環境に関する研究

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 李 廷秀 (東京大学大学院医学系研究科)

- 0514-131 米倉裕希子 (関西福祉大学社会福祉学部)  
障害のある子どもの家族への介入研究-児童デイサービスにおける家族教室の効果-
- 0514-132 杉澤 悠圭 (独立行政法人科学技術振興機構/社会技術研究開発センター)  
42か月児社会能力に影響する育児環境に関する追跡研究
- 0514-133 篠原 亮次 (独立行政法人科学技術振興機構/社会技術研究開発センター)  
養育者の「ほめ」行動が幼児期の社会能力発達軌跡に及ぼす影響に関する研究
- 0514-134 島本太香子 (奈良大学教養部)  
慢性疾患児への包括的支援の医療を中核としたネットワークモデルの構築 (基礎調査)
- 0514-135 下村 尚美 (神戸女子大学文学部)  
小学生の不定愁訴に関する研究-14年前の調査結果と比較して-
- 0514-136 益邑 千草 (日本子ども家庭総合研究所)  
幼児期の健診の実施状況~市区町村のホームページの情報から~
- 0514-137 中板 育美 (国立保健医療科学院公衆衛生看護部)  
こんにちは赤ちゃん事業「乳児全戸訪問事業」の評価指標 (案) の作成
- 0514-138 金山智恵子 (豊島区池袋保健所健康推進課)  
全戸訪問をめざした豊島区こんにちは赤ちゃん事業の実践と課題
- 0514-139 浜西 島子 (富山大学医学薬学研究部保健医学講座)  
中学生における睡眠と生活の質 (QOL) の関連-就寝時刻との検討から-

- 0514-140 渡辺 悦子 (東京大学大学院医学系研究科健康増進科学分野)  
幼児期の過体重に関連する生活習慣と家族環境についての検討

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 奥村 二郎 (近畿大学医学部環境医学・行動科学教室)

- 0515-141 松田 宣子 (神戸大学大学院保健学研究科)  
母親の事故予防に対する意識の現状と関連要因
- 0515-142 藤原 美輪 (稲美町役場)  
乳児全戸訪問事業から見えてきた親支援の必要性和効果
- 0515-143 高橋 一平 (弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)  
学童期における肥満が血圧およびPluse wave velocityに及ぼす影響
- 0515-144 原田 幸子 (千代田区千代田保健所)  
1歳6か月歯科健診における歯と食の不安に関する調査
- 0515-145 田村須賀子 (富山大学大学院医学薬学研究部(地域看護学))  
乳幼児健康診査で把握した発達障害児とその育児者に対する家庭訪問援助の特徴
- 0515-146 加藤 伸一 (加藤耳鼻咽喉科医院)  
保育園における急性上気道炎の耳鼻咽喉科的な予防方法の検討
- 0515-147 竹内 倫子 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野)  
子宮内胎児発育と歯周病との関連
- 0515-148 飯塚 由紀 (横浜市立大学大学院医学研究科情報システム予防医学)  
日米二国間における小児領域off-label useの現状調査と小児臨床試験の課題
- 0515-149 倉内 静香 (弘前大学大学院保健学研究科)  
妊娠各期、産褥期の夫の親としての自己獲得とその影響要因
- 0515-150 那須 恵子 (静岡県立大学短期大学部一般教育等)  
保育園児の健康的睡眠・覚醒リズムの積極的確立に向けた介入調査研究

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 山崎晋一郎 (千葉県健康福祉部健康づくり支援課)

- 0516-151 青木恵莉香 (千葉県稲毛区役所保健福祉センター)  
父親の育児情報と父親同士の交流についての検討
- 0516-152 白川 淑恵 (上天草市役所健康福祉部保健課)  
大学生のライフスタイルに関する学年比較
- 0516-153 柳堀 朗子 (千葉県健康福祉部健康づくり支援課)  
高校1年生の健康リスク行動に関連する要因の検討
- 0516-154 渡辺多恵子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
学童期の食と睡眠が青年期の生活満足に及ぼす影響に関する追跡研究
- 0516-155 佐藤 千織 (千葉県健康福祉部健康づくり支援課)  
高校1年生における月経随伴症状の日常生活への影響について
- 0516-156 仲井 邦彦 (東北大学医学系研究科環境保健医学分野)  
発達検査法である新版K式発達検査とベイリー式検査の比較-疫学調査での実施経験から
- 0516-157 高松 泉 (文京区保健サービスセンター)  
乳幼児健診時のリスク要因からみた要支援家庭のスクリーニングについて
- 0516-158 関 美雪 (埼玉県立大学保健医療福祉学部)  
4か月児をもつ母親の自己効力感と関連する要因の検討
- 0516-159 田中 笑子 (科学技術振興機構社会技術研究開発センター)  
42か月児の社会能力発達に影響する養育行動の特徴に関する追跡研究

0516-160 泉 秀生 (早稲田大学大学院人間科学研究科)  
幼児期の健康福祉に関する研究－保育園児の就寝時刻別にみた生活とその課題－

0518-180 邱 冬梅 (国立成育医療研究センター研究所成育社会医学研究部)  
妊娠中の栄養摂取状況と新生児出生体重との関連

10月27日(水) 14:00～15:00 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 柴田 裕行 (石川県南加賀保健福祉センター)

10月27日(水) 16:00～17:00 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 安梅 勅江 (筑波大学)

0517-161 成 順月 (国際医療福祉大学小田原保健医療学部)  
30か月時子どもの情緒・行動問題と向社会性に影響を与えるリスク要因

0517-162 谷川 和子 (宇部フロンティア大学人間社会学部児童発達学科)  
保育所・幼稚園における自閉症児の発見・相談・治療・療育に関する連携要因の検討

0517-163 今村 桃子 (国際医療福祉大学福岡看護学部)  
乳幼児健診受診者の母親の喫煙とその関連要因

0517-164 檀上 和真 (弘前大学大学院医学研究科社会医学講座)  
小中学生における就寝時刻と骨密度、体脂肪率の関係について

0517-165 石黒 春奈 (石川県南加賀保健福祉センター)  
妊娠届出時期の遅い妊婦への保健支援体制

0517-166 溝部めぐみ (福岡市西区保健福祉センター)  
アラフォー世代の初産婦を対象とした子育て支援の取り組み

0517-167 鹿野谷節子 (栃木市健康増進課)  
3歳児健診のあり方の検討－保護者を対象としたアンケート調査の結果から－

0517-168 木村みさか (京都府立医科大学医学部看護学科)  
幼稚園児の身体活動量と体力・運動能力

0517-169 落合世津子 (藍野大学医療保健学部看護学科)  
大阪府内における多胎児サークル・教室の運営の現状と課題

0517-170 佐伯しのぶ (大阪府八尾保健所)  
大阪府における子どもの「不慮の事故」による死亡の特徴

0519-181 安梅 勅江 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
子どもの社会能力評価「かかわり指標」の性別年齢別推移と影響要因

0519-182 富田 早苗 (岡山県立大学保健福祉学部看護学科)  
乳幼児期における母親の仕事継続の判断に影響する要因

0519-183 櫻井しのぶ (三重大学医学部看護学科)  
当事者が主体となって活動する「子育てサロン」の活性化への支援について

0519-184 徳竹健太郎 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
大都市近郊農村に居住する乳幼児の養育環境の実態と経年変化

0519-185 青野 明子 (近畿大学医学部環境医学・行動科学教室)  
就学前の子どもをもつ親のコミュニケーションスキルトレーニングに関する研究

0519-186 毛利 洋子 (北海道紋別保健所(オホーツク総合振興局保健環境部紋別地域保健室))  
高校生における思春期教育の知識・意識・行動の変化に関する研究

0519-187 尾形 玲美 (東京大学大学院医学系研究科行政/地域看護学分野保健師コース)  
児童虐待予防を目的に保育所と連携して行った行政保健師の支援内容

0519-188 江川 賢一 (財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所)  
就学前児童における保育所内での身体活動と精神的健康度との関連: 横断研究

0519-189 上領 孝枝 (京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課)  
EPDSを使用した専門職によるこにちは赤ちゃん事業の取り組み

0519-190 久保 裕義 (練馬区保健所)  
乳幼児健診と子育て相談を受診した児の同居者の喫煙状況についての調査

10月27日(水) 15:00～16:00 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 植田紀美子 (大阪府立母子保健総合医療センター企画調査室)

10月27日(水) 14:00～15:00 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 田中太一郎 (山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座)

0518-171 米山 京子 (元奈良教育大学生活科学教育講座)  
妊娠中の身体活動量と児の出生身長・体重との関連

0518-172 佐藤 美理 (山梨大学医学部社会医学講座)  
中学生における起立性調節障害の縦断的検討

0518-173 金城やす子 (名城大学人間健康学部看護学科)  
保育園児の生活において保育士が問題と感じていること

0518-174 坂田 祥 (川崎市川崎区保健福祉センター)  
幼児をもつ母親の育児困難感と子どもの行動特性

0518-175 仲野真由美 (三芳町役場健康増進課保健センター)  
妊婦の喫煙・飲酒及び母親(両親)学級受講に関する調査について

0518-176 西出りつ子 (三重大学医学部地域・老年看護学講座)  
幼児睡眠習慣調査(第2報)4歳児への夜間寝かしつけ時間の曜日比較と生活習慣

0518-177 速水 裕子 (慶應義塾大学)  
乳幼児の虐待発生予防のためのソーシャル・キャピタル醸成に関する研究

0518-178 津田美智子 (杏林大学保健学部看護学科基礎・在宅看護学教室)  
看護学生の心理的ストレス反応とコーピングの関連

0518-179 西嶋真理子 (愛媛大学大学院)  
1歳7か月児養育者の子育て支援サービスの認知と利用状況、意識からみた支援ニーズ

0520-191 山縣然太郎 (山梨大学大学院社会医学講座)  
健やか親子21の評価指標の変化－第2回中間評価の報告－

0520-192 田中太一郎 (山梨大学医学部社会医学講座)  
母子保健事業と健やか親子21評価指標の変化(第1報)－妊娠・出産、小児医療－

0520-193 永井重貴子 (山梨大学大学院社会医学講座)  
母子保健事業と健やか親子21評価指標の変化(第2報)－子どもの虐待、育児不安－

0520-194 吉朝 加奈 (津田塾大学大学院国際関係学研究所)  
妊娠中の生活習慣の変化と就業有無の関連－助産所における妊婦を対象とした研究より－

0520-195 守谷めぐみ (九州大学大学院医学系学府医科学専攻修士課程医療システム学教室)  
妊婦の生活習慣の変化と助産師との関係性に関する研究

0520-196 床本 恵子 (宇部市健康福祉部)  
宇部市における発達障害児と家族を支えるネットワークづくり～事業化の構造とプロセス

0520-197 戸ヶ里泰典 (山口大学医学部衛生学教室)  
宇部市における発達障害児と家族を支えるネットワークづくり～市民の意識調査結果より

- 0520-198 都筑 千景 (大阪市立大学大学院看護学研究所)  
乳幼児の子を持つ親の養育肯定感尺度の開発
- 0520-199 橋本 美保 (伊丹市役所健康福祉部健康生活室健康福祉課)  
育児困難感を抱える母親に対するグループ支援プログラムの評価

- 0601-8 水野かがみ (中部学院大学人間福祉学部)  
高齢者の日常生活動作能力と体力との関連について

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 井伊久美子 (社団法人日本看護協会)

- 0521-200 永穂 智子 (豊中市健康福祉部健康支援室)  
母親の状況別にみた地域の子育て支援事業の利用意向等に影響する要因に関する研究
- 0521-201 手塚理香子 (大阪大学医学系研究科保健学専攻)  
母親の育児サポートとサポート源の関係構造に関する研究
- 0521-202 白井 文恵 (大阪大学医学系研究科保健学専攻)  
子どもの発達に伴う母親の育児サポートとサポート源の変容に関する研究
- 0521-203 毛受 矩子 (四天王寺大学教育学部教育学科保健教育コース)  
母子保健推進員等の組織及び活動実態調査(第1報) - 設置状況と母子保健事業 -
- 0521-204 樋溝 和子 (社団法人母子保健推進会議)  
母子保健推進員等の組織及び活動実態調査(第2報) - 組織をつくることの意義 -
- 0521-205 佐藤 拓代 (大阪府立母子保健総合医療センター)  
発達障害児の把握と支援に関する前方視的研究(第2報) ~ 健診における疑いとPDD診断 ~
- 0521-206 久保かなえ (東大阪市保健所西保健センター)  
発達障害児の把握と支援に関する前方視的研究(第3報) ~ 健診内容と支援 ~
- 0521-207 稲田 麻実 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
乳幼児をもつ家族の医療に対するニーズ1- 医院・病院へのかかり方の10年間の変化 -
- 0521-208 水野 智美 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
乳幼児をもつ家庭の医療に対するニーズ2- 医師に対するニーズの10年間の変化 -

## 第6分科会 高齢者のQOLと介護予防

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 鈴木 晃 (国立保健医療科学院建築衛生部)

- 0601-1 天野 侑佳 (山田赤十字病院)  
地域高齢者を対象とした体操教室参加者の精神的なプロセスについて
- 0601-2 森部 幸佳 (刈谷豊田総合病院)  
主介護者が在宅ケアを受け入れるプロセスとその心境の変化に影響する要因
- 0601-3 鈴木 晃 (国立保健医療科学院建築衛生部)  
後期高齢単身世帯の住居と自立生活に関する事例調査(その1 住要求について)
- 0601-4 中村美安子 (神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科)  
後期高齢単身世帯の住居と自立生活に関する事例調査(その2 自立生活の課題)
- 0601-5 寺西 弥生 (愛媛大学大学院教育学研究科)  
配偶者の有無が地域高齢者の健康寿命に及ぼす影響
- 0601-6 斉藤 功 (愛媛大学大学院医学系研究科公衆衛生・健康医学)  
高齢者の主観的健康感と死亡リスクに関する前向き研究
- 0601-7 大森 正英 (東海学院大学)  
高齢者の日常生活動作能力と健康及び生活満足度との関連について

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 村山 洋史 (東京都健康長寿医療センター研究所)

- 0602-9 竹田 徳則 (星城大学リハビリテーション学部)  
地域高齢者の「認知症を伴う要介護認定発生割合」の予測点: AGESコホート
- 0602-10 村山 洋史 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム)  
高齢者の生活空間要因は閉じこもりと関連するか?: 都市部での検討
- 0602-11 虎谷 彰子 (世田谷区地域福祉部介護予防・地域支援課)  
世田谷区全高齢者実態把握調査報告(第1報): 調査の概要と主な調査結果について
- 0602-12 可野 倫子 (世田谷区地域福祉部介護予防・地域支援課)  
世田谷区全高齢者実態把握調査報告(第2報): 高齢者の状況とすこやか分類
- 0602-13 河島 貴子 (世田谷区地域福祉部介護予防・地域支援課)  
世田谷区全高齢者実態把握調査報告(第3報): 老老介護及び社会的孤立の状況について
- 0602-14 河北 朋子 (川崎市多摩区役所保健福祉センター)  
ボランティアを通じた孤立予防ネットワークの構築(1) 孤立予防の二次予防戦略
- 0602-15 深谷 太郎 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
体操活動参加者の分布の散らばりについて(2) 孤立予防の一次予防戦略

10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 城島 哲子 (奈良県立医科大学地域看護学)

- 0603-16 松田 哲子 (下市町役場)  
下市町における介護予防事業の取り組み(第1報) 住民と共に行う事業展開
- 0603-17 城島 哲子 (奈良県立医科大学医学部看護学科地域看護学)  
下市町における介護予防事業の取り組み(第2報) はつらつ教室が参加者に及ぼす効果
- 0603-18 河野あゆみ (大阪市立大学在宅看護学)  
地域虚弱高齢者への1年間の予防訪問の医療費利用に対する影響: 無作為化比較対照試験
- 0603-19 山本千紗子 (上武大学看護学部)  
首都圏A市在宅高齢者の認知症見逃し割合の推移
- 0603-20 岡本 秀明 (和洋女子大学生生活科学系)  
高齢者の個人的な活動に関連する要因
- 0603-21 三谷 勇一 (大阪市立大学大学院生活科学研究科)  
在宅健康高齢者の対人貢献における役割期待感のポジティブな言動を媒介したモデル構築
- 0603-22 岡野 明美 (社会医療法人若弘会大東市安心・いきいきネット相談支援センター竜岡之郷朋来)  
見守り活動の技術と価値の検討
- 0603-23 石橋 智昭 (慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室)  
基本健診非受診者の要介護認定の出現リスク- 1地区の地域悉皆調査に基づく解析 -
- 0603-24 梁原 裕恵 (産業医科大学産業保健学部産業・地域看護学講座)  
認知症対策を目的としたマネジメントモデルの構築に関する研究

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 清古 愛弓 (千代田区千代田保健所)

- 0604-25 宮川由紀子 (長岡市小国支所)  
長岡市水中運動普及促進モデル事業の成果(第1報) - 事業の概要と取り組みの意義 -



- 0604-26 佐藤 舞 (早稲田大学スポーツ科学研究科)  
長岡市水中運動普及促進モデル事業の成果 (第2報) -参加者の心身、痛みへの効果-
- 0604-27 柴田 愛 (早稲田大学スポーツ科学学術院)  
長岡市水中運動普及促進モデル事業の成果 (第3報) -水中運動教室の費用便益分析-
- 0604-28 梅澤 裕子 (浦安市介護保険課猫実地域包括支援センター)  
介護予防リーダー養成講座から自主活動への参加要因
- 0604-29 河合 恒 (東京都健康長寿医療センター東京都老人総合研究所)  
介護予防リーダー養成講座の受講者の社会活動への効果
- 0604-30 梶井 文子 (聖路加看護大学老年看護学)  
都市部在住高齢者における転倒骨折予防実践講座受講3ヵ月後の保健行動の変化
- 0604-31 山本 由子 (聖路加看護大学)  
転倒骨折予防実践講座に参加した高齢者の身体的健康感と転倒リスクの関連
- 0604-32 伊藤 直子 (西武文理大学看護学部看護学科)  
経管栄養を受ける患者の頸部関節可動域の実態
- 0604-33 大崎 瑞恵 (青森県立保健大学健康科学部看護学科)  
経管栄養を受ける患者への頸部関節可動域訓練の効果

10月28日 (木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 小野 ミツ (広島大学大学院保健学研究科)

- 0605-34 安心院朗子 (筑波大学人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻)  
高齢者の歩行補助車に対する心理的抵抗感
- 0605-35 丸尾 智実 (大阪市立大学大学院看護学研究科)  
地域住民に対する認知症高齢者を理解するための啓発プログラムへの参加要因の検討
- 0605-36 金藤亜希子 (広島大学大学院保健学研究科)  
訪問看護ステーション看護師が認識する高齢介護者支援の現状と課題
- 0605-37 坂田 悍教 (埼玉県立大学保健医療福祉学部)  
開眼片脚起立訓練による転倒・骨折予防への無作為介入調査
- 0605-38 渡辺修一郎 (桜美林大学大学院老年学研究科)  
都市部における中高年の社会的孤立者の食生活の特徴
- 0605-39 山口 隆司 (佛教大学保健医療技術学部)  
作業療法士による家族支援の現状と支援への満足度との関連
- 0605-40 辻 大士 (筑波大学人間総合科学研究科)  
地域在住高齢者の簡易疼痛評価スケールの検討
- 0605-41 角田 憲治 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
地域在住高齢者における外出形態と身体的・心理的状态の関連
- 0605-42 渡邊 智之 (愛知学院大学心身科学部健康栄養学科)  
認知症を含む高齢者の日常運転と認知機能との関連-ドライブレコーダー映像による検討-
- 0605-43 後藤美奈子 (札幌医科大学保健医療学部)  
地域在宅高齢者の身体・認知機能に関する長期的調査

10月28日 (木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 河野 公一 (大阪医科大学医学部衛生学公衆衛生学)

- 0606-44 富岡 公子 (奈良県立医科大学地域健康医学教室)  
地域高齢者の聴覚的コミュニケーション障害の現状と心身の健康への影響

- 0606-45 橋本満知子 (山梨県立大学大学院看護学研究科地域看護学)  
高齢者の自立率と当該世代の過去の生活行動に関する生態学的研究
- 0606-46 水野 洋子 (独立行政法人国立長寿医療研究センター長寿政策科学研究部)  
認知症高齢者に対する自治体による移動・外出支援事業の実施可能性に関する予備的検討
- 0606-47 井上 深幸 (聖母女学院短期大学)  
在宅高齢者の介護予防実践-自己効力感の向上を目指して-
- 0606-48 村上 智広 (前・旭川医科大学大学院医学系研究科修士課程)  
介護保険サービスを利用している要支援高齢者の抑うつに関連する要因
- 0606-49 渡辺 美鈴 (大阪医科大学医学部衛生学・公衆衛生学教室)  
近隣閉じこもり高齢者の計測による身体機能の特徴
- 0606-50 柳本 有二 (神戸常盤大学保健科学部看護学科)  
予防通所介護における運動の実際と評価
- 0606-51 山田 睦子 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室)  
Clock drawing testと長谷川式認知スケールによる地域在住高齢者の認知機能低下の評価
- 0606-52 俵 志江 (近大姫路大学看護学部)  
地域包括支援センター専門職による社会資源の創出の有無と未整備と考えている社会資源
- 0606-53 細井 舞子 (大阪市北区保健福祉センター)  
高齢者を対象とするトレーニング「いきいき百歳体操」の効果

10月28日 (木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 新開 省二 (東京都健康長寿医療センター研究所)

- 0607-54 三徳 和子 (川崎医療福祉大学医療福祉学部)  
要介護(支援)高齢者の重度化予防のためのサービス利用評価
- 0607-55 坂本 由之 (八幡病院)  
要介護高齢者の住宅改修サービス利用とその効果
- 0607-56 後藤 忠雄 (郡上市国保和良病院)  
寝たきり・認知症が要介護高齢者の生命予後に及ぼす影響
- 0607-57 新開 省二 (東京都健康長寿医療センター研究所 (東京都老人総合研究所))  
地域高齢者における体力、栄養状態と循環器疾患死亡に関する追跡研究
- 0607-58 渋井 優 (東京都福祉保健局西多摩保健所)  
世田谷区在住高齢者における閉じこもり予備群の類型化
- 0607-59 村中 峯子 (社団法人全国保健センター連合会)  
地域における介護予防の効率的・効果的な手法を探る (第1報)
- 0607-60 南平 直宏 (株式会社社会保険研究所)  
地域における介護予防の効率的・効果的な手法を探る (第2報)
- 0607-61 津下 一代 (あいち健康の森健康科学総合センター)  
地域における介護予防の効率的・効果的な手法を探る (第3報)
- 0607-62 野中久美子 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
地域包括支援センターによるハイリスク者の把握- (3) 孤立の三次予防戦略
- 0607-63 西 真理子 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
客観的および主観的側面で捉えた「孤立」者の基本的特徴- (4) 孤立の三次予防戦略



10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：柳 久子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻福祉医療学)

- 0608-64 弘原海 剛 (流通科学大学サービス産業学部医療福祉サービス学科) 女性高齢者の生きがいに関する研究～世帯構成による比較～
- 0608-65 大石めぐみ (大阪市生野区保健福祉センター) 介護予防における運動継続の効果について
- 0608-66 北濃 成樹 (筑波大学大学院人間総合科学研究科) 高齢者の睡眠状況と身体的、心理的側面からみた健康状態との関連性の検討
- 0608-67 倉澤 茂樹 (大阪河崎リハビリテーション大学作業療法学専攻) 在宅高齢者介護を継続する介護者の抑うつに関連する要因
- 0608-68 今井 忠則 (茨城県立医療大学保健医療学部作業療法学科) 介護予防の推進ボランティア活動が健康関連QOLに及ぼす影響
- 0608-69 原 智子 (NPO法人アン・スリール) 介護予防事業における口腔機能向上・栄養改善複合型プログラムの報告
- 0608-70 相馬 優樹 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野) 特定高齢者における口腔機能の向上プログラムの効果に関連する要因
- 0608-71 伊東 隆喜 (和歌山県工業技術センター) 加速度センサを用いた測定した下肢加速度の左右差について
- 0608-72 畠田 道恵 (宇都宮市保健福祉部高齢福祉課) 介護予防活動を継続できる要因について～事業参加者の追跡調査から～
- 0608-73 澤田 優子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科) 60歳代地域住民の移動能力に関する12年間の軌跡と社会とのかかわりとの関連

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：塚崎 恵子 (金沢大学医薬保健研究域保健学系)

- 0609-74 市森 明恵 (金沢大学医薬保健研究域保健学系看護科学領域地域・環境保健看護学分野) 要支援高齢者の日中の照度の実態および健康度との関連
- 0609-75 横山 徹爾 (国立保健医療科学院人材育成部) 介護予防事業の人材育成に関する全国自治体調査
- 0609-76 森脇 繁登 (島根大学医学部附属病院リハビリテーション部) 島根県における要介護者の健康関連QOL～短期入所利用の影響～
- 0609-77 谷口 奈穂 (京都市右京保健センター) 地域在住の前期高齢者と後期高齢者におけるQOL関連要因の比較—社会的交流を含む検討—
- 0609-78 小森 昌彦 (兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷地域ケア課) 定年退職者等に対する職場中心の生活から地域中心の生活への転換支援に関する調査研究
- 0609-79 谷口 優 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム) 高齢者の家庭内における言語コミュニケーション量測定尺度の開発
- 0609-80 石黒 美穂 (中部大学生命健康科学部保健看護学科) 高齢者と家族が望む生活を実現する介護予防プラン作成に向けた体制の基盤づくり
- 0609-81 衛守 陽子 (県民健康プラザ健康増進センター) 転倒予防を目的とした運動教室の効果に関する一考察
- 0609-82 木村 秀喜 (下関短期大学栄養健康学科) 高齢者福祉施設における残食調査法の検討

- 0609-83 水上 諭 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野) 地域在住高齢女性における痛みとADL困難度との関連

10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：三上 洋 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

- 0610-84 戴下 典子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科) 運動指導ボランティアによる介護予防運動教室とその課題
- 0610-85 奥野 純子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科福祉医療学分野) 特定高齢者の腎機能と運動効果
- 0610-86 杉浦裕美子 (大阪医科大学医学部衛生学・公衆衛生学教室) 老研式活動能力指標の回答を四択とした調査での高齢者の生活機能低下因子について
- 0610-87 山田 実 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻) 24週間の複数課題下障害物回避トレーニングプログラムは転倒予防に有用である
- 0610-88 菱田 知代 (大阪大学大学院医学系研究科総合ヘルスプロモーション科学講座) 地域在住要介護高齢者の要介護度の時系列変化と性差
- 0610-89 竜崎 香代 (大田区福祉部) 生活機能評価二次アセスメントの訪問に応じなかったうつ傾向のある高齢者の特徴
- 0610-90 入江由香子 (浦和大学) 地域高齢者の機能的移動能力と地区活動への参加状況との関連
- 0610-91 杉本 麻衣 (元・大阪府立大学大学院看護学研究科) 会食会に参加した独居高齢者の日常生活の不自由さと交流状況との関連
- 0610-92 新井 武志 (目白大学保健医療学部理学療法学科) 基本チェックリストのうつ関連得点と運動器の機能向上プログラムの介入効果の関係
- 0610-93 能登 真一 (新潟医療福祉大学医療技術学部作業療法学科) 要介護高齢者における要介護度や自立度と健康効用値の関係

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：杉澤 秀博 (桜美林大学大学院老年学研究科)

- 0611-94 杉澤 秀博 (桜美林大学大学院老年学研究科) 特定高齢者と一般高齢者における健診受診に関連する要因
- 0611-95 川島 悠里 (筑波大学大学院人間総合科学研究科) 地域在住高齢者の社会とのかかわりが認知症発症に与える影響
- 0611-96 木村 美佳 (NPO法人国際生命科学研究所) 寒冷過疎地域在住高齢者に対する通信介入が食習慣、運動行動に及ぼす影響
- 0611-97 杉山 智子 (順天堂大学医療看護学部) 地域包括支援センターの早期認知症対応に関する実態調査
- 0611-98 尹 智暎 (筑波大学大学院人間総合科学研究科) 高齢者の認知機能と身体活動量との関連
- 0611-99 大村佳代子 (大阪大学大学院医学系研究科総合ヘルスプロモーション科学講座) 在宅療養者の褥瘡有症率と関連する家族介護者のケア要因
- 0611-100 長谷川美規 (福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座) 特定高齢者に対する運動器の機能向上プログラムの疼痛改善効果

- 0611-101 後藤 順子 (山形県立保健医療大学)  
地域在宅高齢者の主観的健康感の影響要因一ベ  
ースライン調査の実態から一
- 0611-102 根本 博代 (熊本大学大学院生命科学部環境社会医学部  
門環境生命科学講座公衆衛生・医療科学分野)  
足趾を活用した草履着用による転倒予防の効果
- 0611-103 小澤多賀子 (株式会社THF)  
住民参加型介護予防事業に関わる高齢者ボラン  
ティアの健康度一活力年齢を指標として一

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：芳賀 博 (桜美林大学大学院老年学研究科)

- 0612-104 藺牟田洋美 (首都大学東京健康福祉学部)  
閉じこもりに関する郵送調査における訪問調査応  
諾者と拒否者の特性比較
- 0612-105 上村 智子 (大阪府立大学大学院看護学研究科)  
地域住民の身体測定値及び生活習慣の実態  
(1)一地域のサロン参加者を対象として一
- 0612-106 平尾 頼子 (大阪府立大学大学院看護学研究科)  
地域住民の身体測定値及び生活習慣の実態  
(2)一通所サービス利用者を対象として一
- 0612-107 吉田あき子 (財団法人ダイヤ高齢社会研究財団)  
ダイヤビック教室の有用性に関する調査研究(中  
間報告)第1回目のアンケート調査結果
- 0612-108 三木 明子 (東京都老人総合研究所介護予防緊急対策室)  
重錘負荷歩行(ハムウォーキング)の膝痛改善効  
果
- 0612-109 谷本 芳美 (大阪医科大学)  
わが国におけるSarcopeniaとADLとの関係につ  
いて
- 0612-110 吉村 典子 (東京大学医学部附属病院22世紀医療センター  
関節疾患総合研究講座)  
地域在住高齢者の要介護移行の頻度とその危険因  
子：The ROAD Study
- 0612-111 加藤 龍一 (農協共済総合研究所)  
エレベーターの無い団地の住居階数が自立高齢者  
の腰痛、膝痛に及ぼす影響
- 0612-112 和泉 京子 (大阪府立大学看護学部)  
向老期世代の身体心理社会的状況別にみた保健福  
祉サービスの利用と希望に関する研究
- 0612-113 矢庭さゆり (岡山県立大学大学院保健福祉学研究科)  
地域高齢者のサポート授受パターンと自尊感情との  
関連

10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：佐々木明子 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科地域保健看  
護学)

- 0613-114 大西 丈二 (名古屋大学総合保健体育科学センター)  
高齢者の活動量と食事摂取量の歩数計とデジタル  
カメラを用いた評価経験
- 0613-115 栃本 千鶴 (日本赤十字豊田看護大学)  
在宅療養の継続に向けての検討一通所リハビリテ  
ーション利用者への調査一
- 0613-116 井平 光 (札幌医科大学)  
自主グループ型介護予防活動への参加有無による  
生活機能および健康指標の比較
- 0613-117 荒山 直子 (東北文化学園大学医療福祉学部)  
介護予防事業における継続的な活動支援がボラン  
ティア自身に及ぼす影響
- 0613-118 内山 薫 (和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科)  
介護予防における高齢者の運動器機能向上プログ  
ラムの長期的効果

- 0613-119 山坂 裕樹 (医療法人社団顕鐘会神戸百年記念病院リハビリ  
テーション科)  
訪問リハビリテーションでの理学療法士と利用者  
間における目標共有の重要性

- 0613-120 森田久美子 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科健康  
教育学分野)  
高齢者と子どもの世代間交流プログラムの有効性  
に関する文献検討

- 0613-121 南部 泰士 (秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻修士課  
程)  
介護予防のための生活機能評価基本チェックリス  
トと心理的苦痛の関連

- 0613-122 吉本 好延 (厚生年金高知リハビリテーション病院)  
救急搬送における高齢者の転倒の標準化発生比と  
社会経済状態の関連

- 0613-123 新甫 節子 (都城市役所)  
軽度要介護高齢者の介護状態区分の変化に関連す  
る要因の検討

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：澤 俊二 (藤田保健衛生大学)

- 0614-124 貫井 信幸 (山梨県福祉保健部長寿社会課)  
介護予防の先駆的な取組の実施している自治体の  
背景要因を明らかにすること

- 0614-125 澤 俊二 (藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーショ  
ン学科)  
慢性脳血管障害者における総合的追跡調査(第6  
報)発症5年 下肢機能と移動能力の推移

- 0614-126 大高恵美子 (茨城県立健康プラザ)  
茨城県における介護予防事業 住民が住民を育て  
る地域ボランティアの育成システム

- 0614-127 唐川 祐一 (名古屋市昭和保健所保健予防課保健感染症係)  
活力ある高齢期を目指して一認知症・うつ予防教  
室から高齢者支援の取り組み一

- 0614-128 渡邊 美紀 (東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野)  
高齢者の独居、孤食、ジェンダーが5年後の死亡  
に及ぼす影響

- 0614-129 大貫 久江 (とちぎ健康福祉協会)  
介護予防ボランティア養成プログラムの検討とそ  
の効果測定

- 0614-130 森 周平 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)  
二重課題条件下歩行能力の低下は活動量を制限す  
る一地域在住高齢者における検討一

- 0614-131 寺岡 佐和 (九州大学大学院医学研究院保健学部門)  
認知症高齢者の認知機能と精神的安定に効果的な  
園芸活動の内容に関する検討

- 0614-132 鎌田 明美 (青森中央短期大学)  
大学における介護予防トレーニングの「場」とし  
ての特性

- 0614-133 野田 博之 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学)  
血圧値およびその長期的変化が要介護認知症発症  
に及ぼす影響

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：中林美奈子 (富山大学大学院医学薬学研究部地域看護学講座)

- 0615-134 中林美奈子 (富山大学医学部看護学専攻)  
自立支援歩行車の試作と閉じこもり予防への応用  
可能性一利用事例の検討から一

- 0615-135 亀井 智子 (聖路加看護大学)  
都市部における多世代交流型デイプログラム継続  
参加高齢者への効果

- 0615-136 大森由美子 (東海学院大学短期大学部)  
介護面から見た音楽療法の有効性一老人保健施設  
入所者を対象として一その3

- 0615-137 牧 千亜紀 (文京保健所保健衛生部健康推進課)  
特定高齢者介護予防事業参加者の1年後の要支援・要介護認定状況について
- 0615-138 関口 晴子 (東京都健康長寿医療センター東京都老人総合研究所)  
遠隔型口腔機能向上プログラムの追跡調査
- 0615-139 浅川 典子 (埼玉医科大学保健医療学部)  
一人暮らし高齢者に関する研究の動向
- 0615-140 鈴木 英樹 (北のくらしと地域ケア研究所)  
札幌市内における冬季間の転倒による救急搬送の現状と今後の取り組みについて
- 0615-141 早川 岳人 (福島県立医科大学衛生学・予防医学講座)  
蛋白質摂取と19年後のADL低下との関連
- 0615-142 植木 章三 (東北文化学園大学大学院健康社会システム研究科)  
地域高齢者における長座位立ち上がり時間の男女別・年齢階級別評価表の提案
- 0615-143 島田 裕之 (国立長寿医療研究センター)  
高齢者における歩行機能の低下と転倒および生活空間との関係
- 0617-156 岩本 淳子 (奈良県立医科大学住居医学講座)  
家族と同居する高齢者の孤独感の実態と日常生活への影響—藤原京スタディー—
- 0617-157 清水由美子 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム)  
小規模自治体における自記式基本チェックリスト全員配布による特定高齢者把握の課題
- 0617-158 宮野伊知郎 (高知大学医学部予防医学・地域医療学)  
地域在住高齢者の自動車運転状況の検討
- 0617-159 天野 秀紀 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
軽度記憶機能障害が高齢者の社会活動に及ぼす影響
- 0617-160 古清水希望 (国立国際医療研究センター)  
農村部在住高齢者における健康管理セルフエフィカシーとその関連要因
- 0617-161 森田 彩子 ((財)ダイヤ高齢社会研究財団)  
閉じこもり解消に向けた運動機能向上プログラムの有効性
- 0617-162 本田 春彦 (東北文化学園大学医療福祉学部)  
地域在住高齢者における抑うつ傾向の発生と栄養状態との関係

**10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)**

座長：宮下 和久 (和歌山県立医科大学医学部衛生学教室)

- 0616-144 大塚 美保 (座間市保健福祉部保健医療課 (前長寿介護課))  
官学民協働での介護予防事業の取り組みで自主グループ参加者を増やす
- 0616-145 中出 美代 (愛知学泉短期大学食物栄養学科)  
在宅高齢者の睡眠の質とその関連要因：AGESプロジェクト
- 0616-146 多田美由貴 (徳島県美馬保健所)  
統合ケアを利用する高齢者の子どものサポート授受—生きがいとの関連からみた特徴—
- 0616-147 川野 英子 (国際医療福祉大学保健医療学部)  
介護予防訪問看護の実態と訪問看護師が評価する看護の効果
- 0616-148 吉田 裕人 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
地域高齢者における「虚弱」の将来の医療・介護費用に及ぼす影響
- 0616-149 舛田ゆづり (横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻修士課程)  
都市部における孤立死予防に向けた地域の見守り活動推進における住民組織の課題
- 0616-150 横井賀津志 (姫路獨協大学医療保健学部作業療法学科)  
養護老人ホーム入所者に対する新しく開発した体操の転倒予防への効果
- 0616-151 土田 ゆり (寒河江市役所健康福祉課)  
A市における特定高齢者等を対象とした運動中心の介護予防教室の効果
- 0616-152 吉岡 尚美 (東海大学体育学部生涯スポーツ学科)  
高齢者の余暇活動における楽しさの要因についてグラウンド・ゴルフ愛好者を中心に
- 0616-153 蒲原 真澄 (宮崎大学医学部看護学地域・精神看護学講座)  
総合型地域スポーツクラブにおけるロコモティブシンドロームの実態と健康づくり支援

**10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)**

座長：田高 悦子 (横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学)

- 0617-154 南 典子 (摂津市立保健センター)  
在宅高齢女性への尿失禁予防教室の効果～尿失禁自己効力感に着目した検証～
- 0617-155 遠又 靖丈 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)  
緑茶摂取と要介護認定・死亡リスクに関する研究：大崎コホート2006研究

- 0617-163 村瀬 裕志 (札幌医科大学大学院保健医療学研究科)  
北海道の地域在住高齢者におけるE-SASの内部構造の検討

**10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)**

座長：吉田 英世 (東京都健康長寿医療センター研究所東京都老人総合研究所自立促進と介護予防研究チーム)

- 0618-164 大淵 修一 (東京都老人総合研究所福祉と生活ケア研究チーム)  
生活機能評価未受診者のうつ・認知機能低下リスクと介護予防プログラム参加意思
- 0618-165 森倉 三男 (千代田区高齢介護課介護予防係)  
平成21年度千代田区生活機能未受診者実態把握と介護予防事業の推進
- 0618-166 小笠原正志 (下関市立大学経済学部)  
ふれあいサロンで指導した介護予防運動の波及効果と参加者を通じた地域普及の可能性
- 0618-167 吉田 英世 (東京都健康長寿医療センター東京都老人総合研究所)  
地域在住高齢者のQOL (生活の質) に影響をもたらす要因の検討
- 0618-168 坂口 佳江 (立命館大学衣笠総合研究所機構人間科学研究所)  
地域における脳活性化の事業
- 0618-169 深崎 美樹 (島根県益田保健所)  
「益田圏域版生活療養ノート」の活用方法と定着に向けた提案
- 0618-170 宇都宮すみ (松山市地域包括支援センター西地区)  
高齢者実態調査より把握された特定高齢者候補者の特徴
- 0618-171 本間 隆之 (山梨県立大学看護学部)  
高齢者の見守り体制構築に向けた近所づきあい等の現状と見守り訪問のニーズ
- 0618-172 波戸真之介 (札幌医科大学大学院保健医療学研究科)  
北海道の非都市部に在住する高齢者の生活空間に影響を及ぼす要因の検討
- 0618-173 石原美由紀 (新潟医療福祉大学健康科学部)  
介護予防特定高齢者施策における異なる運動プログラムによる効果の差異



10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 結城美智子 (福島県立医科大学看護学部)

- 0619-174 飯田 浩毅 (NTT東日本伊豆病院)  
地域包括支援センター職員によるうつ2次アセスメント 第1報: アセスメントの特徴
- 0619-175 大庭 輝 (たゆらか倶楽部)  
地域包括支援センター職員によるうつ2次アセスメント 第2報: 職種の影響
- 0619-176 鈴木 良美 (東邦大学医学部看護学科)  
地域包括支援センター職員によるうつ2次アセスメント 第3報: 職員の経験と変化
- 0619-177 赤沼 智美 (美唄市)  
介護予防健診参加有無がその後の要介護・要支援認定率に及ぼす影響について
- 0619-178 牧迫飛雄馬 (国立長寿医療研究センター在宅医療・自立支援開発部自立支援システム開発室)  
後期高齢者における要介護の発生と歩行能力との関連-39か月間の縦断研究-
- 0619-179 結城美智子 (福島県立医科大学看護学部)  
山間地域の円背高齢者の状況(第1報)~性別・年代別の円背指数及び円背保有状況~
- 0619-180 古戸 順子 ((前) 福島県立医科大学大学院看護学研究科)  
山間地域の円背高齢者の状況(第2報)~日常生活動作に対する自己効力感と外出頻度~
- 0619-181 橋立 博幸 ((社)日本理学療法士協会平成21年度国庫補助事業調査研究委員会)  
地域在住の障害高齢者における軽度認知障害の有無と心身機能および活動との関連
- 0619-182 原田 和宏 ((社)日本理学療法士協会平成21年度国庫補助事業調査研究委員会)  
軽度認知障害の在宅高齢者における行動・心理症状: 家族評価による有症割合と重症度

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 金 憲経 (東京都健康長寿医療センター研究所)

- 0620-183 金 憲経 (東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と介護予防研究チーム)  
地域在住サルコペニア高齢者の体組成と体力改善を目的とした運動・栄養介入の効果検証
- 0620-184 樋口 由美 (大阪府立大学総合リハビリテーション学部)  
高生活機能高齢者のIADL低下兆候と歩行パラメータの関連
- 0620-185 松尾 恵理 (九州大学大学院人間環境学府)  
地域在住高齢者の身体活動量と抑うつとの関連性
- 0620-186 平井 寛 (日本福祉大学健康社会研究センター)  
一般高齢者施策として実施された地域サロン事業と健診参加者の身体心理社会的特徴
- 0620-187 安田美乃里 (摂津市保健福祉部地域福祉課)  
摂津市における太極拳の普及と太極拳の効果について~体力測定の結果から~
- 0620-188 小島 成実 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
地域在住高齢者における膝伸展力と老年症候群の有症率との関連
- 0620-189 犬塚 剛 (東北文化学園大学医療福祉学部)  
地域在住高齢者におけるBMIと生活機能および身体機能との関連

## 第7分科会 高齢者の医療と福祉

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 成瀬 優知 (富山大学医学薬学研究部)

- 0701-1 和泉比佐子 (札幌医科大学保健医療学部)  
訪問看護ステーションの基盤強化に関する実態調査
- 0701-2 堀川 慶子 (東京医療保健大学医療保健学部看護学科)  
離島高齢者の居宅介護サービスの認識と利用希望状況
- 0701-3 細川 満子 (青森県立保健大学)  
高齢者訪問看護における糖尿病ケアのクリティカルパスの開発に向けた基礎調査
- 0701-4 新鞍真理子 (富山大学大学院医学薬学研究部)  
介護保険実態調査(19)要介護原因疾患が要介護度の維持期間に及ぼす影響
- 0701-5 杉原 陽子 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
要介護高齢者における未充足ニーズ(アンメットニーズ)と在宅継続状況との関連
- 0701-6 田中 和奈 (中部大学生命健康科学部保健看護学科)  
介護老人保健施設における看護師による疼痛評価時の着目点
- 0701-7 松澤 明美 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野)  
裁判例からみたわが国における福祉・介護サービスの質のアウトカム評価
- 0701-8 鈴木 礼子 (福島学院大学短期大学部食物栄養科)  
福島県の介護福祉施設における栄養ケア-この3年間の状況変化と地域連携の現状-
- 0701-9 小野 ミツ (広島大学大学院保健学研究科)  
対人距離・位置・向きからみた高齢介護者の介護状況と支援についての検討

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 小池 和子 (植草学園大学保健医療学部)

- 0702-10 池田 一夫 (東京都健康安全研究センター微生物部疫学情報室)  
要介護状態の制御への展望(1)人口現象の観測と記述
- 0702-11 小池 和子 (植草学園大学保健医療学部理学療法学科)  
要介護状態の制御への展望(2)人口現象の動向から見た制御の可能性
- 0702-12 柏木 聖代 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野)  
脳卒中により要支援・介護状態になった居宅高齢者および介護者の特徴
- 0702-13 伊藤 智子 (筑波大学大学院ヒューマン・ケア科学専攻)  
居宅介護者の居宅介護継続意向に関連する要因-つくば市による質問紙調査の結果から-
- 0702-14 小林 美貴 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野)  
在宅要支援・要介護高齢者の家族介護者における介護肯定感の関連要因
- 0702-15 岡田 稔 (阿見町役場民生部社会福祉課)  
地域における要介護状態の制御(1)要介護状態の現状
- 0702-16 駒田 直美 (茨城県立医療大学医科学センター)  
地域における要介護状態の制御(2)要介護状態群の発生学
- 0702-17 永田 博司 (茨城県立医療大学医科学センター)  
地域における要介護状態の制御(3)原因傷病から見た要介護状態
- 0702-18 桂山 真希 (元大阪府立大学看護学部)  
男性介護者の介護の実態とニーズをふまえた支援の検討(1報)アンケート調査より
- 0702-19 森田こずえ (箕面市健康福祉部高齢福祉課)  
男性介護者の介護の実態とニーズをふまえた支援の検討(2報)男性介護者のつどいより

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 藤本 真一(埼玉県草加保健所)

- 0703-20 羽山 広文 (北海道大学大学院工学研究院建築環境学研究室)  
気象条件・死亡場所が死亡原因に与える影響
- 0703-21 釜澤 由紀 (北海道大学大学院工学研究院建築環境学研究室)  
夕張市における高齢者の住宅内温熱環境についての冬期実態調査
- 0703-22 斉藤 雅也 (札幌市立大学デザイン学部・大学院デザイン研究科建築環境システム研究室)  
札幌・福井における高齢者の冬季入浴時の室温変化に対する血圧変化
- 0703-23 佐々木明子 (東京医科歯科大学大学院)  
地域包括支援センターにおける看護職者の就業実態と課題(第一報)
- 0703-24 田沼 寮子 (東京医科歯科大学大学院)  
地域包括支援センターにおける看護職者の地域づくり業務の実施状況と課題(第二報)
- 0703-25 野村 祥平 (国立病院機構久里浜アルコール症センター)  
「セルフ・ネグレクト」に関する研究の動向(その1) 海外における文献考察
- 0703-26 望月由紀子 (帝京大学医療技術学部看護学科)  
「セルフ・ネグレクト」に関する研究の動向(その2) 日本における文献考察
- 0703-27 加藤巳佐子 (埼玉県秩父福祉事務所(元秩父保健所))  
介護保険施設入所者を対象とした摂食・嚥下機能向上の取り組み
- 0703-28 上田 茂樹 (倉敷市保健所)  
倉敷市における脳卒中新規発症患者の実態調査
- 0703-29 本田亜起子 (前神奈川県立保健福祉大学)  
一人暮らし高齢者の経済問題と健康問題に対する民生委員の対応

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 森 満(札幌医科大学医学部公衆衛生学講座)

- 0704-30 伊東 則彦 (上川総合振興局保健環境部名寄地域保健室(名寄保健所))  
介護予防に係る音楽療法の一事例-名寄保健所管内介護老人保健施設における実践-
- 0704-31 小澤 結香 (甲府市東地域包括支援センター)  
介護療養型医療施設の社会的入院に対する看護師と医療ソーシャルワーカーの認識
- 0704-32 普照 早苗 (岐阜県立看護大学看護学部地域基礎看護学領域)  
過疎地域における訪問看護師の役割に関する検討及び訪問看護活動充実のための課題
- 0704-33 大浦 智子 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学)  
入所要介護高齢者の生活に関する主観的ニーズと介護職員による把握の程度
- 0704-34 村井 嘉寛 (富山福祉短期大学看護学科)  
訪問看護ステーション利用者の薬剤治療に関する意識調査
- 0704-35 田中 敦子 (埼玉県立大学保健医療福祉学部)  
80歳以上高齢者の終末期訪問看護-自宅死亡39事例の内容分析
- 0704-36 蒔田 寛子 (豊橋創造大学保健医療学部看護学科)  
高齢独居療養生活に対する支援機能の検討
- 0704-37 塚崎 恵子 (金沢大学医薬保健研究域保健学系)  
在宅介護動作時における腰部負荷と循環動態の実態
- 0704-38 難波 貴代 (武蔵野大学看護学部地域・在宅看護学分野)  
企業職員の自己効力に焦点をあてた縦断的研究
- 0704-39 木村 裕美 (佐賀大学医学部地域・国際保健看護学)  
グループホーム介護職員のメンタルヘルスに関する研究

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 緒方 泰子(千葉大学大学院看護学研究科)

- 0705-40 菊間 博子 (神奈川県大和保健福祉事務所)  
市町村向け養介護施設従事者等における高齢者虐待相談・通報対応マニュアルの作成
- 0705-41 里村 一成 (京都大学医学部公衆衛生学教室)  
滋賀県後期高齢者医療広域連合による健康と医療に関する高齢者意識調査の分析
- 0705-42 内村 麻里 (東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野)  
要介護高齢者の療養場所別における医療処置の実施状況とその内容
- 0705-43 緒方 泰子 (千葉大学大学院看護学研究科看護システム管理学専攻)  
魅力ある訪問看護ステーションの組織特性に関する研究:看護職の就業継続の観点から
- 0705-44 大山裕美子 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野)  
居宅サービス利用者の在宅継続に関連する要因-介護給付レセプトを用いた分析から-
- 0705-45 荒木 晴美 (富山福祉短期大学看護学科)  
介護体験者が在宅での最期をあきらめる意識の構造
- 0705-46 山本カヨ子 (広島都市学園大学健康科学部看護学科)  
高齢者施設における介護ストレスと不適切ケアに関する検討
- 0705-47 藤谷 克己 (日本医科大学医学部医療管理学教室)  
介護現場における労働安全衛生リスクのマネジメントに関する提言
- 0705-48 三宅 真理 (関西医科大学公衆衛生学講座)  
オーストラリアと日本における介護労働の客観的比較検討
- 0705-49 秋山 明子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)  
在宅死に影響する要因に関する検討-在宅療養支援診療所を対象とする調査より-

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A(ホールB7)

座長: 池上 直己(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室)

- 0706-50 宮島 朝子 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)  
在宅療養における介護者の終夜睡眠の実態
- 0706-51 前田 祐子 (京都大学医学部人間健康科学系)  
非告知末期ガン患者家族を対象とした病名告知の認識についての研究
- 0706-52 市原 幸 (熊本県健康福祉部健康づくり推進課)  
要介護高齢者や介護者を支える地域力向上を推進する要因に関する研究-保健師活動の視点から-
- 0706-53 中西 智也 (兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷地域ケア課)  
兵庫県但馬地域における利用者のニーズに応じた通所サービス提供に関する調査報告
- 0706-54 新本真理子 (西南女学院大学保健福祉学部看護学科)  
特別養護老人ホーム職員の仕事の有能感とジェネラティビティの関連
- 0706-55 紀 和江 (元大阪市立大学医学部看護学科)  
新聞記事の在宅介護破綻による介護事件の特徴-介護者や被介護者の基本的属性の地域差
- 0706-56 松田 智行 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野)  
回復期リハビリテーション病院退院1ヶ月後の健康関連QOLの変化に関連する要因の検討
- 0706-57 池上 直己 (慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室)  
延命医療に関する一般住民の意識と遺族の評価
- 0706-58 池崎 澄江 (慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室)  
特別養護老人ホームにおける施設方針と特養内死亡の実態
- 0706-59 吉岡 洋治 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)  
つくば市の介護支援専門員の属性等の相違によるケアマネジメントへの影響に関する調査

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：田宮菜奈子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻ヘルスサービスリサーチ分野)

- 0707-60 信太 直己 (早稲田大学人間科学研究科) 施設内レクリエーション参加と精神的、身体的健康—韓国の一長期療養施設での検討—
- 0707-61 武内奈緒子 (東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学分野) 介護療養型医療施設入所者の在宅復帰の可能性と高齢者施設の在り方
- 0707-62 加藤 剛平 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野) 要介護認定から3年後の居宅高齢者の介護度変化に関連する居宅サービスの利用
- 0707-63 堤 雅恵 (山口大学大学院医学系研究科) アクチグラムとの比較からみた睡眠日誌の妥当性—1分単位の記録から—
- 0707-64 山口 絹世 (目白大学看護学部看護学科) 訪問看護ステーション管理者の経営管理行動指標の枠組みに関する文献検討
- 0707-65 宮田 澄子 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野) 老人保健施設での転倒の実態と発生要因 5年間の入所転倒報告書から
- 0707-66 米澤 純子 (国立保健医療科学院公衆衛生看護部) 独居がん患者の在宅ホスピスケアを可能にするための要因と連携のあり方
- 0707-67 町口 賢宏 (北海道大学大学院工学院) 温熱的快・不快の地域性に関する研究—札幌と熊本の小児児童を対象にして—
- 0707-68 野網 恵 (京都大学医学部公衆衛生学) 滋賀県後期高齢者医療広域連合による肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成モデル事業
- 0707-69 堀田 和司 (茨城県立医療大学保健医療学部作業療学科) 日本と中国における高齢介護者の介護負担感と関連要因の比較

### 第8分科会 地域社会と健康

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)

座長：高鳥毛敏雄 (関西大学社会安全学部)

- 0801-1 星子美智子 (久留米大学医学部環境医学講座) HIA (健康影響評価) に着目した公立病院の病院経営形態移行に関する全国アンケート調査
- 0801-2 石竹 達也 (久留米大学医学部環境医学講座) 公立病院の経営形態移行に関するHIA (健康影響評価)
- 0801-3 井戸 武實 (NPO HEALTH SUPPORT OSAKA) 都市における公衆衛生活動の実践 (その6) —医学生・看護学生などの研修—
- 0801-4 逢坂 隆子 (四天王寺大学大学院人文社会学研究科人間福祉学専攻) ホームレス者の健康支援を通じた社会的包摂の推進に関する研究 (その1)
- 0801-5 堤 明純 (産業医科大学産業医実務研修センター) 健康の社会格差のメカニズム解明を目的とした労働者大規模パネル調査：研究デザイン
- 0801-6 小牧 宏一 (埼玉県立大学保健医療福祉学部) 山村における限界集落調査研究—非限界集落との比較から—
- 0801-7 西條 泰明 (旭川医科大学健康科学講座) 北海道の周産期医療における病院アクセスと周産期アウトカム
- 0801-8 島袋 裕子 (品川区保健所荏原保健センター保健事業係) 健康づくり活動の一環としての歯科保健に関するアンケートを実施して

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)

座長：金子 善博 (秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)

- 0802-9 岡本 真澄 (東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野) 東京都におけるソーシャルキャピタルと自殺との関連
- 0802-10 北澤 一利 (北海道教育大学釧路校) 高齢者が自主的にとりくめる認知機能改善プログラムの開発とその普及方法に関する研究
- 0802-11 南園佐知子 (秋田大学医学部医学教育部) 農村地域の住民の地域活動参加と世帯構成との関連
- 0802-12 阿部 桜子 (東京大学医学系研究科健康社会学分野) 食領域におけるソーシャルキャピタル測定の試みとその関連要因の検討
- 0802-13 山崎喜比古 (東京大学大学院医学系研究科健康社会学分野) 薬害HIV感染生存者にみる逆境下成長とストレス対処力SOCの関連性とその示唆
- 0802-14 押栗 泰代 (マイママ・セラピー) 起業する保健師の活動から新しい保健師像を考察する

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)

座長：近藤 克則 (日本福祉大学社会福祉学部)

- 0803-15 桜井 桂子 (東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学教室) 個人ソーシャル・キャピタルと心理的ストレスとの関連における逆因果の検討
- 0803-16 大野 佳子 (鹿児島大学医学部保健学科) チャカリア地域における持続可能な慢性疾患対策への参加型農村調査PRAの実施
- 0803-17 村上 慶子 (東京大学大学院医学系研究科) 地域のソーシャル・キャピタルと身体的・精神的な健康状態との関連
- 0803-18 鄭 丞媛 (日本福祉大学健康社会研究センター) パネル調査によるソーシャル・キャピタル変数の信頼性の検討：AGESプロジェクト
- 0803-19 近藤 克則 (日本福祉大学健康社会研究センター) 高齢者の健診受診と「将来における楽しみ」、所得との関連：AGESプロジェクト
- 0803-20 高橋 香子 (東北大学大学院医学系研究科地域ケアシステム看護学分野) 住民の主体的な健康づくり活動の推進要件に関する検討

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)

座長：佐藤 勝 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座)

- 0804-21 佐藤 勝 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座) 行政主導から住民主導のまちづくり—NPOの活動—第3報
- 0804-22 堀口みゆき (札幌国際大学大学院地域社会研究科) 外国人看護師の受容要因の分析—札幌市民のWEBアンケート結果から—
- 0804-23 坂元 佑衣 (京都大学医学部人間健康科学科) 過疎地域に暮らす高齢者の通院手段に関する検討
- 0804-24 立瀬 剛志 (富山大学医学部保健医学講座) 職務特性のメンタルヘルスへの影響における職務満足の影響
- 0804-25 若山 葉子 (日本医科大学衛生学公衆衛生学教室) 中高年を対象とした「運動教室」参加者の健康調査成績—一般地域住民との比較検討—
- 0804-26 尾崎 悦子 (京都府立医科大学大学院医学研究科地域保健医療疫学) タクシードライバーにおける生活習慣の状況



- 0804-27 鈴木 茜 (千葉県市原市保健センター)  
母子の生活する地域特性と母親の保健行動との関連～ソーシャルキャピタルに着目して～
- 0804-28 野呂千鶴子 (園田学園女子大学)  
三重県紀南地域住民の健康を支える母子保健体制についての保健師の捉え

10月29日(金) 13:15～14:15 ポスター会場F (G610)  
座長: 武見ゆかり (女子栄養大学・大学院)

- 0805-29 本庄かおり (大阪大学公衆衛生学)  
地域の社会経済的指標と死亡リスク: JACC Study
- 0805-30 林 美美 (女子栄養大学食生態学研究室)  
「暮らしのゆとり感」と食育への関わり、食習慣、及び食事の満足度の関係
- 0805-31 高山 智子 (国立がん研究センターがん対策情報センター)  
患者・市民と協働して作成する情報づくりのあり方の検討
- 0805-32 三輪のり子 (千里金蘭大学看護学部)  
47都道府県における脳血管疾患死亡の2035年までの将来動向
- 0805-33 辻 よしみ (香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科)  
高齢者の地理的アクセスと疾病別受療率の関連
- 0805-34 高嶋 伸子 (香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科)  
地方都市在住高齢者における健康3要因の10年後の経年変化
- 0805-35 合田加代子 (香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科)  
戸建て団地におけるコミュニティづくりの成果ー自主組織会員が捉える団地の変化ー
- 0805-36 花家 薫 (大阪教育大学大学院健康科学専攻)  
出前聴力検査からみた地域高齢者のコミュニケーション活動の特徴について

10月29日(金) 13:15～14:15 ポスター会場F (G610)  
座長: 山岡 和枝 (国立保健医療科学院技術評価部)

- 0806-37 山岡 和枝 (国立保健医療科学院技術評価部)  
RDD電話調査による主観的健康感と社会文化的要因の国際比較
- 0806-38 門林 順子 (大阪市西成区保健福祉センター)  
大阪市の簡宿転用住宅に入居する野宿生活経験者を含む単身高齢者の健康課題について
- 0806-39 太田ひろみ (杏林大学保健学部地域看護学教室)  
個人レベルのソーシャル・キャピタルと高齢者の日常生活満足度との関連
- 0806-40 村山久美子 (上牧町役場生き活き対策課)  
地域住民の社会参加活動に関する実態調査ー自治型福祉NPO団体に着目してー
- 0806-41 近藤 尚己 (山梨大学大学院)  
相対的貧困ラインの介護予防への示唆: AGES縦断データ
- 0806-42 坊迫 吉倫 (首都大学東京大学院都市環境科学研究科都市システム科学域博士後期課程)  
都市在宅高齢者における社会経済的状況と幸福感・生活満足感・主観的健康感の構造分析
- 0806-43 永谷 照男 (名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)  
女性の就労と家事の状況: 途中基礎資料
- 0806-44 島村 郁子 (東淀川区地域包括支援センター)  
認知症高齢者に対して地域ネットワーク委員等はどう関わられるか? (意識調査報告より)

10月29日(金) 13:15～14:15 ポスター会場F (G610)  
座長: 宇田 英典 (鹿児島県始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部兼始良保健所)

- 0807-45 津野 陽子 (東邦大学医学部看護学科地域看護学研究室)  
都市部・農村部一般住民におけるストレス対処力SOCの媒介効果の検討
- 0807-46 甲斐 裕子 (財) 明治安田厚生事業団体力医学研究所)  
地域高齢者におけるソーシャル・キャピタルと運動およびテレビ視聴時間の関連
- 0807-47 川野 理絵 (鹿屋市保健福祉部健康増進課)  
共生・協働の地域づくり活動と健康度との関連について
- 0807-48 金森 悟 (順天堂大学医療看護学部)  
中年期地域住民の社会参加と心理的要因との関連
- 0807-49 嶋田 憲司 (特定非営利活動法人動くゲイとレスビアンの会)  
STI/HIV診療に関する性的指向に基づいた意識調査
- 0807-50 小堀 栄子 ((独)国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部)  
日本における新来外国人労働者の健康に関する文献研究
- 0807-51 秋山 美紀 (慶應義塾大学総合政策学部)  
一般住民の医療関連の情報探索に関する研究
- 0807-52 兒玉 慎平 (鹿児島大学医学部保健学科地域看護・看護情報学講座)  
Social Capitalが地域住民の生活習慣に与える影響の検討

第9分科会 難病・障害の医療と福祉

10月29日(金) 13:15～14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 三輪真知子 (静岡県立大学)

- 0901-1 豊島 泰子 (四日市看護医療大学看護学部)  
九州7県における在宅神経難病療養者に対する訪問看護の実態
- 0901-2 箕輪 真澄 (元国立保健医療科学院)  
「世界の難病統計: 1994-2006年」に基づく全難病死亡率と医療普及度との関係
- 0901-3 守島 重季 (独立行政法人国立成育医療研究センター成育社会医学研究部)  
胆道閉鎖症早期発見のための色調量化便色カードの開発と治療支援体制に関する検討
- 0901-4 森本めぐみ (奈良市保健所)  
重症神経難病患者のレスパイト入院体制整備に向けた取り組み
- 0901-5 田村 朱里 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究所)  
難病患者会支援における保健師の役割
- 0901-6 木村美世子 (東京大学大学院医学系研究科健康社会学分野)  
障害児及びそのきょうだい児養育における親の困難と逆境下成長
- 0901-7 荒木なおみ (千葉県習志野健康福祉センター)  
神経難病患者の在宅療養支援ー障害者自立支援法による施設受入れの実態と課題ー
- 0901-8 伊藤美千代 (順天堂大学医療看護学部地域看護学)  
難病のある人の発症から現在までの働く意欲に着目した職業生活の再構築に関する研究
- 0901-9 今福 恵子 (静岡県立大学短期大学部)  
難病患者の災害準備におけるボランティアに対するニーズについて



10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 永井 正規 (埼玉医科大学公衆衛生学)

- 0902-10 世古 留美 (藤田保健衛生大学医療科学部看護学科)  
スモン患者検診データベースに基づく検討-第1報 ADLの経年変化-
- 0902-11 亀井 哲也 (藤田保健衛生大学医療科学部医療経営情報学科)  
スモン患者検診データベースに基づく検討-第2報 生活機能の経年変化-
- 0902-12 永井 正規 (埼玉医科大学医学部公衆衛生学)  
臨床調査個人票による特定疾患医療受給者の解析 第1報 共通項目の系統的解析
- 0902-13 仁科 基子 (埼玉医科大学医学部公衆衛生学)  
臨床調査個人票による特定疾患医療受給者の解析 第2報 男性就労割合の変化の観察
- 0902-14 戸松 好恵 (堺市健康福祉局健康部健康増進課)  
パーキンソン病患者に特徴的な日常生活動作困難について
- 0902-15 玉川 淳 (国立障害者リハビリテーションセンター)  
内部障害者、聴覚障害者に対する支援サービスの利用状況
- 0902-16 後藤 則子 (滋賀県立リハビリテーションセンター)  
パーキンソン病に対する自主訓練指導における悪化予防のアプローチ
- 0902-17 藤田 信 (静岡県健康福祉部医療健康局)  
障害者から見た社会的環境の実態-全国ポリオ会連絡会会員調査結果から (第3報)
- 0902-18 井出 彩子 (愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻)  
外傷性頸髄損傷者の保健・医療・福祉サービスの利用に関する報告
- 0902-19 井戸 正利 (大阪府健康づくり課)  
パーキンソン病医療受給者への脳血管疾患等の混入の可能性について (第2報)

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 児玉 知子 (国立保健医療科学院人材育成部)

- 0903-20 有埜みや子 (奈良県難病相談支援センター)  
保健所併設の利点を活かした難病相談支援センターの事業成果 5年間の在宅療養支援
- 0903-21 楠永 敏恵 (聖徳大学人文学部社会福祉学科)  
脳卒中患者の発病後1年間の困難と支えに関する研究
- 0903-22 高柳 泰世 (本郷眼科)  
愛知視覚障害者援護促進協議会における視覚代行リハビリテーションの実践報告 続報
- 0903-23 濱田 芳枝 (京都府山城北保健所)  
特定疾患医療受給者の受給中止理由調査
- 0903-24 春名由一郎 ((独)高齢・障害者雇用支援機構障害者職業総合センター)  
ICFを活用した全身性エリテマトーデス患者の職業生活上の「障害」の分析
- 0903-25 小阪 尚子 (福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所)  
難病患者災害時個別支援計画を通じた地域支援体制整備に向けて
- 0903-26 久地井寿哉 ((社福)はばたき福祉事業団)  
HIVによる免疫機能障害者の就労・雇用促進に向けた、障害者手帳の活用上の課題の分析
- 0903-27 富田奈穂子 (慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科)  
希少疾病用医薬品指定の日米欧比較
- 0903-28 桂 桂子 (東京都福祉保健局医療政策部)  
東京都神経難病医療ネットワークを中心とした神経難病患者の地域療養支援体制の検討
- 0903-29 河合 晶子 (岡山県保健福祉部医薬安全課)  
在宅療養重症難病患者の災害の備えに関する検討

## 第10分科会 精神保健福祉

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 長野みさ子 (東京都多摩府中保健所)

- 1001-1 井上 智代 (北里大学保健衛生専門学院保健看護科)  
市町村における在宅精神障害者就労支援の効果と環境要因についての質的分析
- 1001-2 駒形三和子 (北里大学保健衛生専門学院保健看護科)  
家族の視点から見た在宅精神障害者への保健福祉事業の効果
- 1001-3 深津 静枝 (安定健康福祉センター)  
精神疾患患者の退院支援に関わる専門職の意識-第1報 アンケート調査結果から-
- 1001-4 青山 泰子 (自治医科大学公衆衛生学部門)  
精神疾患患者の退院支援に関わる専門職の意識-第2報 聞き取り調査の結果から-
- 1001-5 小石 真子 (立命館大学大学院先端総合学術研究科)  
こころの病を持つ当事者と支援者の協働について~地域看護学実習の受けての体験から~
- 1001-6 田中山嘉里 (長野県飯田保健福祉事務所)  
自殺対策にはたす保健所の一試み
- 1001-7 宇佐美美紀 (横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課)  
横浜市における自殺の現状-“人口動態統計”と“警察庁による自殺統計”の解析-
- 1001-8 菊池 宏幸 (東京都福祉保健局多摩府中保健所)  
県型保健所による地域精神活動における入院支援者の特性および地域連携に関する分析
- 1001-9 市川 宏枝 (福井県衛生環境研究センター健康長寿推進室)  
「ストレス感がある」人の「笑い」の実態について
- 1001-10 山本智津子 (畿央大学健康科学部看護医療学科)  
精神科訪問看護師のストレスとその対処方法の一考察

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 角野 文彦 (滋賀県健康福祉部健康増進課)

- 1002-11 熊谷 直樹 (東京都福祉保健局障害者施策推進部)  
複数回措置入院者の臨床特徴について
- 1002-12 新井香奈子 (兵庫県立大学)  
精神科訪問看護で提供されるケア内容への訪問看護師の困難と関連要因の検討
- 1002-13 大類 真嗣 (山形県立鶴岡病院)  
自殺は減らせる-山形県うつ病予防対策事業の評価-
- 1002-14 東海林文夫 (中央区保健所)  
心神喪失者等医療観察制度ハンドブック(保健所Q&A)の作成に関する研究
- 1002-15 小谷野 博 (文京保健所保健サービスセンター)  
これからの地域における保健所デイケアの役割について
- 1002-16 齋 今 ((財)ダイヤ高齢社会研究財団)  
高齢者におけるうつ予防プログラムの介入方法の確立とその効果
- 1002-17 阿部 裕美 (国立国際医療研究センター 国府台病院)  
中学生における飲酒による影響の知識と健康統制感との関連
- 1002-18 谷口 起代 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野)  
家族内殺人の実態把握に向けた法医学データの疫学的分析-日本とドイツの比較から
- 1002-19 長田あゆみ (山梨県富士・東部保健福祉事務所)  
地域ぐるみの自殺防止体制づくりの取組みとその展望

1002-20 森川 将行 (堺市こころの健康センター)  
堺市「いのちの応援係」による警察署を介した自  
殺未遂者支援の実態と課題

1004-39 笠原 麻美 (東京大学大学院健康社会学)  
精神障害者に対するスティグマ的反応とその関連  
要因

1004-40 藤原 千秋 (東京都福祉保健局保健政策部)  
保健所における、ひきこもり本人グループのあり  
方について

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 鈴木友理子(国立精神・神経医療研究センター)

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 本田 純久(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野)

1003-21 長谷川拓也 (浜松医科大学健康社会学講座)  
地域における問題飲酒と職業因子との関連

1003-22 深澤 舞子 (独) 精神・神経医療研究センター精神保健研究  
所)  
中越沖地震1年後の住民のソーシャルネットワー  
クの記述および精神健康度との関係

1003-23 鈴木友理子 (独) 国立精神・神経医療研究センター精神保健  
研究所)  
中越沖地震1年後の地域住民の精神健康と社会経  
済的要因の検討

1003-24 伊東 弘恵 (前・旭川医科大学大学院医学系研究科修士課程)  
精神科長期入院患者の退院促進に関する要因の検  
討

1003-25 高林知佳子 (富山県心の健康センター)  
仕事上のストレスと職場のメンタルヘルス対策二  
ーズとの関連

1003-26 西守真利佳 (富山県砺波厚生センター)  
精神障害者自助グループ「LEOの会」10年の歩  
みと今後の支援のあり方の検討

1003-27 片山はるみ (山陽学園大学看護学部看護学科)  
職業性ストレスとして捉えた看護師の感情労働の  
特徴-第2報

1003-28 西元 祥雄 (県立広島大学大学院総合学術研究科保健福祉学  
専攻)  
ケアマネジメントの観点から行う「ひきこもり」  
支援プログラムの開発

1003-29 嶋根 卓也 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究  
所)  
若年者向け薬物再乱用防止プログラム“OPEN”  
の開発に関する研究

1003-30 増井 幸恵 (東京都健康長寿医療センター研究所)  
郵送法により実施した日本語版「WHO-5精神的  
健康状態表」の信頼性・妥当性の検討

1005-41 本田 歩美 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学  
分野)  
仕事と介護を両立する就労者の精神的健康状態

1005-42 本田 浩子 (東京都町田保健所)  
「思春期ひきこもりの問題を抱える親のグループ」  
8年間の評価

1005-43 坂本 久子 (静岡県精神保健福祉センター)  
富士モデル事業における「睡眠キャンペーン」の  
変遷

1005-44 河野 美恵 (大分県東部保健所)  
地域の多職種と取り組んだ自殺対策について

1005-45 酒井 太一 (久留米大学医学部看護学科)  
精神障害者ホームヘルプサービス研修の新しい取  
り組み(久留米式)とその成果

1005-46 荒木 京子 (山形県精神保健福祉センター)  
「ひきこもり」家族グループ支援利用家族の家族  
機能に関連する要因

1005-47 菊地真裕子 (狭山市保健センター)  
労働者のストレス実態とメンタルヘルス支援の検  
討

1005-48 湯谷 幹恵 (石川県南加賀保健所)  
自殺防止にかかる相談支援体制の充実に向けた取  
り組み

1005-49 前川 拓哉 (長崎県南保健所)  
当事者と関係者で作成した地域移行支援事業案内  
及び社会資源紹介啓発媒体の作成と活用

1005-50 金子 善博 (秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)  
地域住民の相談ニーズと自殺のリスク要因の関連

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 山中 朋子(青森県中南部地域県民局地域健康福祉部保健総室(弘前  
保健所))

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 曾根 啓一(倉敷市保健福祉局)

1004-31 鈴木 晶子 (東京都福祉保健局多摩小平保健所)  
精神障害者の治療中断予防のための医療機関・地  
域の連携推進

1004-32 山中 朋子 (青森県弘前保健所)  
保健所における自殺対策の推進に関する研究

1004-33 藤田 利治 (統計数理研究所リスク解析戦略研究センター)  
自殺死亡に対する職業及び配偶関係の相乗的関連

1004-34 植松たえ子 (東京都福祉保健局多摩小平保健所)  
保健所におけるひきこもり支援の現状と課題

1004-35 澤井 優輝 (愛知県半田保健所)  
精神障害者地域移行における愛知県半田保健所の  
役割についての考察

1004-36 徳村 真樹 (株式会社ドクタートラスト)  
統合失調症患者への母親の態度に対する家族会参  
加の果たす影響

1004-37 鈴木 圭子 (秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻)  
地域住民の希死念慮に関連する要因の性・年齢に  
よる違い

1004-38 代田 由美 (さいたま市浦和区役所保健センター)  
地域の精神保健相談における精神科入院を要する  
家族への支援内容の明確化

1006-51 千原 泉 (自治医科大学公衆衛生学)  
栃木県の救急告示医療機関における自殺未遂者の  
実態

1006-52 工藤 由佳 (慶應義塾大学医学部精神神経科教室)  
栃木県の自殺未遂者における二次救急医療と三次  
救急医療の比較検討

1006-53 石原 寛恵 (倉敷市保健所)  
精神障がい者に対して抱く印象及びその解決方法  
に関する研究

1006-54 山根 幸子 (倉敷市保健所)  
精神障がいに対する理解を地域へ波及させるため  
の人材育成プログラムに関する研究

1006-55 宇野 香 (倉敷市保健所)  
精神障がい者が民間賃貸住宅を活用して地域で生  
活するための条件整備に関する研究

1006-56 濱田由香里 (長崎県県央保健所地域保健課)  
中高年男性のストレス対処方法としてのスナッ  
ク・居酒屋利用実態調査-第1報

1006-57 新田 章子 (長崎大学)  
中高年男性のストレス対処方法としてのスナッ  
ク・居酒屋利用実態調査-第2報

1006-58 守田 孝恵 (山口大学大学院医学系研究科)  
精神障害者を対象とした保健師の家庭訪問スキル  
に関する研究(1)

1006-59 兼平 朋美 (山口大学大学院医学系研究科保健学専攻)  
精神障害者を対象とした保健師の家庭訪問スキル  
に関する研究 (2)

10月29日 (金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 野崎 直彦 (千代田区千代田保健所)

1007-60 坪井 聡 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部  
門)  
2007-2009年に栃木県内で発生した全ての自  
殺とその背景

1007-61 森田 里実 (東京都多摩立川保健所保健対策課地域保健係)  
地域における思春期精神保健相談ネットワークの  
構築

1007-62 猪毛尾和美 (福岡県精神保健福祉センター)  
うつ病デイケアの試み

1007-63 堀 礼子 (愛知医科大学医学部衛生学)  
小規模事業場におけるうつスクリーニング

1007-64 関 明穂 (川崎医科大学健康管理学)  
性同一性障害に係る自助グループの現況

1007-65 山野井尚美 (岡山県備前保健所)  
保健所における精神緊急対応の課題

1007-66 後藤亜由美 (早稲田大学人間科学部)  
首都圏における飛び込み自殺に関する記述疫学的  
研究

10月29日 (金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 藤田 幸司 (秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)

1008-67 嶋澤 順子 (東京慈恵会医科大学医学部看護学科)  
市町村精神保健福祉担当保健師による精神障害者  
地域生活支援の方法

1008-68 佐々木久長 (秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)  
「自殺は予防することができる」という住民の認  
識に影響する要因

1008-69 鳥山 絵美 (筑波大学人間総合科学研究科)  
中学生の未成年者飲酒禁止法への意識・飲酒行動  
と健康統制感との関連

1008-70 武智 美紀 (国立精神神経医療研究センター病院看護部)  
精神科訪問看護師による服薬支援とそれを円滑に  
するための行動

1008-71 山路真佐子 (埼玉医科大学保健医療学部)  
心の健康づくりに関する健康教育後の自己効力感  
とソーシャル・キャピタルの検討

1008-72 藤田 幸司 (秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座)  
地域高齢者における主観的な外出度と抑うつとの  
関連

1008-73 吉岡 幸子 (帝京大学医療技術学部看護学科)  
アルコール問題をもつ人の家族の実態とニーズに  
関する研究~自由記述の分析~

## 第11分科会 口腔保健

10月28日 (木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 岡本 希 (奈良県立医科大学地域健康医学)

1101-1 岡本 希 (奈良医大地域健康医学教室)  
残存歯数と軽度記憶障害および認知機能障害との  
関連-藤原京スタディー

1101-2 岡本 健介 (奈良春日病院歯科口腔外科)  
地域在住高齢者における残存歯数と嚥下機能障害  
との関連-藤原京スタディー

1101-3 大須賀恵子 (愛知学院大学心身科学部健康科学科)  
小児におけるう歯の多寡と牛乳摂取量の関連につ  
いて

1101-4 藤田 尚 (新潟県立看護大学看護学部人間環境科学領域)  
江戸時代人の喪失歯 (残存歯) 数の研究

1101-5 佐藤 公子 (県立広島大学保健福祉学部看護学科)  
1歳6か月児う蝕の関連要因が3歳児のう蝕にお  
よぼす影響について

1101-6 野村 潤子 (犬山市健康福祉部健康推進課)  
乳児を持つ母親の歯科健康診査の結果から見えた  
こと

1101-7 三浦 宏子 (国立保健医療科学院口腔保健部)  
歯科保健と公衆栄養との連携推進に関する要因分  
析

1101-8 功刀 初穂 (東京家政大学家政学研究科食物栄養学専攻しら  
ゆり歯科医院院長)  
当医院における残存歯数の年次変化について

1101-9 福田 英輝 (長崎大学病院予防歯科室)  
佐世保市における保育園・幼稚園における口腔外  
傷の実態調査

1102-10 熊谷 法子 (愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座)  
「歯の健康づくり得点」(T村さわやか得点) の8  
年後の住民の歯の喪失予測性

10月28日 (木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 加藤 一夫 (愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座)

1102-11 北村 淳子 (港区みなと保健所)  
東京都港区「お口の健診」の4回連続受診者の結  
果から

1102-12 野々 篤志 (独立行政法人国立病院機構高知病院リハビリテ  
ーション科)  
療養病床の長期入院患者での歯磨き、うがいの自立  
度に関連する因子

1102-13 守屋 信吾 (国立保健医療科学院口腔保健部)  
地域高齢者における歯科的介入による咀嚼能力の  
向上が筋力や身体平衡機能に及ぼす効果

1102-14 佐々木孝幸 (川崎市歯科医師会川崎支部)  
川崎市南部の乳幼児におけるう蝕なし児とう蝕多  
発児の生活習慣等の違いについて

1102-15 黒羽加寿美 (神奈川歯科大学)  
SiC Indexを用いたう蝕多発者の追跡調査

1102-16 森田健太郎 (筑波大学人間総合科学研究科国際発達ケア研究  
室)  
地域在住高齢者の口腔保健行動と6年後の死亡率  
に関する研究

1102-17 渡会理映子 (杏林大学医学部公衆衛生学教室)  
HUIを用いた健康効用値の評価第11報

1102-18 高橋 恭子 (秋田県雄勝地域振興局福祉環境部)  
地域における口腔ケアの取組状況と今後の課題

1102-19 森 貴幸 (岡山大学病院特殊歯科総合治療部)  
某県内在住の障害者における歯の保持および齲歯  
の修復状況に関する研究

1103-20 藤原 愛子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマ  
ン・ケア科学専攻)  
小学生の齲蝕予防行動の習慣化をめざした保護者  
参加型健康教育の効果

10月28日 (木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 尾崎 哲則 (日本大学歯学部医療人間科学教室)

1103-21 藤山 友紀 (新潟市保健所)  
新潟市口腔保健福祉センターの利用状況の評価~  
障害者等歯科診療について~

1103-22 椎名 恵子 (東京都福祉保健局)  
インターネットモニターアンケートを活用した  
「歯と健康」に対する東京都民の意識調査



- 1103-23 小林 憲司 ((社) 東京都港区芝歯科医師会)  
歯科医院受診者のQuality of Life (QOL) と口腔ケアとの構造分析
- 1103-24 北見 英理 (茨城県歯科医師会)  
新しい歯科健診“口腔機能健康測定”の特性に関する研究
- 1103-25 今井久美子 (川村学園女子大学人間文化学部生活文化学科)  
女子大学生に対する実践可能な咀嚼回数を増加させる栄養教育の試み
- 1103-26 山森 優子 (愛西市役所健康推進課)  
6歳臼歯保護育成事業の評価～20歳の歯科健診結果から～
- 1103-27 岡橋由美子 (府中市福祉保健部健康推進課)  
府中市における成人歯科健康診査の取り組み～高齢者に口腔機能項目を取り入れた試み～
- 1103-28 新井 恵 (埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科)  
特別養護老人ホーム入所高齢者の口腔衛生と歯科衛生士の関与について
- 1103-29 外山 敦史 (愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座)  
小・中学生におけるローレル指数と永久歯う蝕経験の関連

- 1202-12 福島 若葉 (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)  
妊婦における新型インフルエンザワクチンの有効性
- 1202-13 松村 貴代 (京都市中京保健センター)  
京都市結核対策推進プロジェクトその1ー 発生動向調査について
- 1202-14 山田 祥子 (京都市伏見保健センター深草支所)  
京都市結核対策推進プロジェクトその2ー 接触者健診について
- 1202-15 鍋田 淑華 (京都市上京保健センター)  
京都市結核対策推進プロジェクトその3ー DOTS・コホート事業について
- 1202-16 山内 祐子 (結核研究所)  
結核看護・・・I: サーベイランスシステムにおける「治療成功」判定の妥当性の検討
- 1202-17 永田 容子 (結核研究所)  
結核看護・・・II: 「コホート検討会」の実施状況に関する調査から
- 1202-18 生島 嗣 (特定非営利活動法人ぶれいす東京)  
HIV陽性者の地域支援研究 (1) 東京都内の行政窓口における相談対応に関する調査
- 1202-19 大木 幸子 (杏林大学)  
HIV陽性者の地域支援研究 (2) 全国の保健所における検査時の相談対応に関する調査
- 1202-20 若林チヒロ (埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科)  
HIV陽性者の地域支援研究 (3) 全国の陽性者における地域生活と政策評価に関する調査

## 第12分科会 感染症

10月27日(水) 14:00～15:00 ポスター会場B (G601)

座長: 堀口 逸子 (順天堂大学医学部公衆衛生学教室)

- 1201-1 堀口 逸子 (順天堂大学医学部公衆衛生学教室)  
リスクコミュニケーションの媒体開発 (1) - 予防行動啓発「せいかつカルテット」-
- 1201-2 馮 巧蓮 (順天堂大学医学部公衆衛生学教室)  
リスクコミュニケーションの媒体開発 (2) - 狂犬病予防啓発「わんわんカルテット」-
- 1201-3 梅木 和宣 (川崎市川崎区役所保健福祉センター)  
川崎区簡易宿泊所居住結核患者への支援 (1) ~ 背景と実態~
- 1201-4 飯淵 秋恵 (川崎市川崎区役所保健福祉センター)  
川崎区簡易宿泊所居住結核患者への支援 (2) ~ 保健師活動の視点から~
- 1201-5 太田 晶子 (埼玉医科大学医学部公衆衛生学)  
感染症発生動向調査に基づく検討 第1報 新型インフルエンザ流行時の警報注意報発生
- 1201-6 川戸美由紀 (藤田保健衛生大学医学部衛生学)  
感染症発生動向調査に基づく検討 第2報 新型インフルエンザの患者数推計
- 1201-7 小柳 淳 (新宿区保健所)  
新宿区保健所における外国語によるHIV/AIDS相談事業Vol.1~相談実績から~
- 1201-8 吉野 文子 (新宿区保健所)  
新宿区保健所における外国語によるHIV/AIDS相談事業Vol.2~支援困難例を通して~
- 1201-9 佐藤 和央 (新宿区保健所)  
ホームレスに対する保健所DOTSのエンパワメント効果 (その1) ~服薬支援を超えて~
- 1201-10 河津 里沙 (財団法人結核予防会結核研究所)  
ホームレスに対する保健所DOTSのエンパワメント効果 (その2) 研究の方法論的検討

10月27日(水) 14:00～15:00 ポスター会場C (G602)

座長: 大木 幸子 (杏林大学保健学部看護学科地域看護学研究室)

- 1202-11 大藤さとこ (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)  
妊婦における新型インフルエンザワクチンの免疫原性

10月27日(水) 15:00～16:00 ポスター会場C (G602)

座長: 石川 信克 (公益財団法人結核予防会結核研究所)

- 1203-21 山崎 明美 (現) 信州大学医学部保健学科)  
東京都における高齢者と社会経済的困難層の結核の診断・治療過程の特性と予防対策
- 1203-22 草深 明子 (東京都福祉保健局)  
東京都における社会経済的困難層の結核対策ー治療開始困難と治療継続促進要因の分析ー
- 1203-23 和田 耕治 (北里大学医学部衛生学公衆衛生学)  
新型インフルエンザの流行初期における停留措置の意思決定に考慮すべき要因
- 1203-24 田名場善明 (岩手県二戸保健所)  
岩手県二戸・久慈二次保健医療圏における2009年インフルエンザ患者数の検討
- 1203-25 島田 晃秀 (三重県津保健福祉事務所 (津保健所))  
高等学校において同一時期に複数発生した肺結核症の事例について
- 1203-26 小出 道夫 (琉球大学大学院医学研究科感染制御医科学専攻 感染制御特別コース)  
琉球大学附属病院水系からのレジオネラ検出とその除菌
- 1203-27 小林 真之 (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)  
中学生・高校生における新型インフルエンザワクチンの免疫原性
- 1203-28 西塚 至 (渋谷区保健所)  
新型インフルエンザワクチン接種後に急性脳症を呈したHHV-6小児感染1症例
- 1203-29 田畑 好基 (三重県伊勢保健所)  
三重県伊勢志摩地域の日本紅斑熱発生状況 (3年間の取組より)
- 1203-30 土田 賢一 (横須賀市保健所)  
感染症発生動向調査事業における定点医療機関の代表性に関する検討

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場C (G602)  
座長: 平尾 智広 (香川大学医学部公衆衛生学)

- 1204-31 須賀 万智 (東京慈恵会医科大学環境保健医学講座)  
水痘ワクチンの定期接種化に関する文献的考察
- 1204-32 堀 友宏 (日南保健所)  
高齢者の肺結核患者を初発とする結核集団感染事例
- 1204-33 小笹晃太郎 (財団法人放射線影響研究所疫学部)  
インフルエンザの予防と対策に関する啓発
- 1204-34 阿保 満 (東京都多摩府中保健所)  
無料低額宿泊所で発生したINH耐性結核集団感染事例
- 1204-35 三宅 由起 (大阪市保健所)  
潜在性結核感染症治療状況の検討
- 1204-36 井上 仁 (鳥取大学総合メディア基盤センター)  
インターネットを利用した感染症発生動向調査情報の可視化・還元システム
- 1204-37 井手 三郎 (聖マリア学院大学看護学部)  
血液悪性腫瘍患者における季節性インフルエンザワクチンの免疫応答
- 1204-38 木村 早苗 (前橋市保健所)  
中核市におけるインフルエンザ全数サーベイランスの試み
- 1204-39 小沼 弘美 (茨城県保健福祉部保健予防課)  
茨城県における高校3年生を対象とした麻しん接種に関する意識調査
- 1204-40 佐川きよみ (葛飾区保健所)  
葛飾区における新規結核患者全員への服薬支援

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場C (G602)  
座長: 岸本 拓治 (鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野)

- 1205-41 古賀 晴美 (千葉県野田健康福祉センター(野田保健所))  
学校等施設における感染症有症状者集計システムの検討
- 1205-42 森川 英子 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)  
「新型インフルエンザに関する調査結果」児童の保護者へのアンケートから
- 1205-43 清水 一史 (日本大学医学部)  
センダン植物のインフルエンザ・パラインフルエンザウイルスに対する空間消毒の研究
- 1205-44 矢野 拓弥 (三重県保健環境研究所)  
三重県における新型インフルエンザ(A/H1N1pdm) オセルタミビル耐性株の発生動向解析
- 1205-45 高橋 郁子 (東京慈恵会医科大学医学部看護学科)  
高齢者施設で働く介護職員の感染症に対する認識
- 1205-46 藤井 宝恵 (広島大学大学院保健学研究科)  
易感染者の生鮮果物摂取時手洗いにおける細菌学的検討
- 1205-47 寺戸 尚美 (東京都港区みなと保健所)  
多剤耐性結核患者の帰国に伴う接触者健診の経験
- 1205-48 濱口 由子 (東京都福祉保健局多摩小平保健所)  
大学サークルを核としたエイズ・ピア・エデュケーション事業の展開について
- 1205-49 渡邊 悦子 (埼玉県衛生研究所)  
埼玉県予防接種実施状況調査より 麻しん第1期生年別接種完了率の評価方法の検討
- 1205-50 安藤紗絵子 (埼玉県衛生研究所)  
ノロウイルス感染症対策における衛生研究所の地域保健支援活動(第4報)

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場C (G602)  
座長: 倉橋 俊至 (東京都足立区足立保健所)

- 1206-51 田中 誠二 (順天堂大学医学部公衆衛生学教室)  
戦後占領期における性感染症-GHQ/SCAP文書にみる「淋病」の流行
- 1206-52 坂野 知子 (東京都福祉保健局健康安全部)  
第3期及び第4期の麻しん予防接種率向上に向けた課題~私立学校への調査結果より~
- 1206-53 團野 桂 (大阪市保健所感染症対策担当)  
大阪市結核死亡の危険因子の分析
- 1206-54 高山 直子 (金沢医科大学看護学部)  
新型インフルエンザ流行時における高齢者施設のインフルエンザワクチン接種状況
- 1206-55 藤川 祐未 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻総合ヘルスプロモーション科学講座)  
2009年芸能人の結核感染に見るメディア報道の特徴-人権侵害・差別・偏見の観点から-
- 1206-56 島村 珠枝 (東京大学大学院医学系研究科健康科学看護学専攻地域看護学分野)  
結核患者支援における保健師の支援内容の明確化-服薬継続に焦点を当てて-
- 1206-57 厚生労働科学研究費補助金「インフルエンザ及び近年流行が問題となっている呼吸器感染症の分析疫学研究」高齢者肺炎研究グループ  
季節性インフルエンザワクチンと新型インフルエンザワクチンの肺炎予防効果
- 1206-58 古島 大資 (埼玉県保健医療部疾病対策課)  
埼玉県内の学校等施設における第3期・第4期麻しん予防接種率について
- 1206-59 古謝由紀子 (沖縄県衛生環境研究所)  
沖縄県宮古島市における新型インフルエンザ罹患率・受診率・入院率推定と流行像の特徴
- 1206-60 郡山洋一郎 (足立区足立保健所衛生試験所)  
足立区におけるQFT-2G検査の5年間のまとめ

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場C (G602)  
座長: 下内 昭 (結核予防会結核研究所)

- 1207-61 矢野 純子 (大阪府茨木保健所地域保健課感染症チーム)  
飯場(建設会社土木作業員寮)における結核患者の発生の分析と課題の考察
- 1207-62 太田 昌二 (特定非営利活動法人動くゲイとレズビアン(の会))  
2地域での地方自治体とNPOの連携によるHIV検査事業の実践
- 1207-63 新井 綾子 (京都市保健福祉局)  
MR第3期接種率が著明に向上した京都市立中学校における集団接種の取組について
- 1207-64 迫田 芳生 (熊本県阿蘇地域振興局保健福祉環境部)  
母子結核感染の一例と課題
- 1207-65 田中 慶司 (ストップ結核パートナーシップ日本)  
今後の結核対策の柱である、LTBI治療の現状と分析
- 1207-66 尾本由美子 (江東区城東保健相談所)  
質の高い結核対策を目指して(保健師のためのマニュアル作成等)
- 1207-67 竹内 潤子 (愛媛県立衛生環境研究所)  
愛媛県における新型インフルエンザ(A/H1N1)第一波の疫学的特徴についての検討
- 1207-68 小松 雅代 (奈良県郡山保健所)  
保健所感染症危機管理ネットワーク事業評価
- 1207-69 大森 正子 (結核予防会結核研究所)  
結核サーベイランス情報の精度向上への取り組み
- 1207-70 下内 昭 (財団法人結核予防会結核研究所)  
大阪市のホームレスに対する健診および患者支援に関する考察



10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場C (G602)

座長: 松本 善孝 (奈良市保健所)

- 1208-71 出口 弘 (東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻)  
伊豆大島に於けるインフルエンザ疫学調査と対策分析
- 1208-72 池田 雄史 (京都市北保健センター健康づくり推進課)  
結核接触者健診におけるQFT陰性発症例の分析と接触者健診のあり方の考察
- 1208-73 豊島 幸子 (群馬県立勢多農林高校)  
高校生麻疹抗体保有率と抗体保有に関する理解度
- 1208-74 高橋 南望 (筑波大学人間総合科学研究科疫学教室)  
国際エイズ質問票を用いた若年者のエイズ意識の国際比較
- 1208-75 新井 浩朗 (信州大学医学部医学科)  
HIVおよびエイズに関する知識と態度・行動との関連
- 1208-76 畠山 雅行 (東京都結核予防会)  
奈良に結核を広めない会カンファレンス(ATACinNARA)の9年目の取り組み
- 1208-77 押場 美穂 (兵庫県阪神北県民局宝塚健康福祉事務所)  
社会福祉施設等に対する感染症対策の支援について
- 1208-78 市川かよ子 (東京都多摩立川保健所保健対策課)  
質の高いDOTS支援を目指して~DOTS支援員の活動からみえてきたもの~
- 1208-79 増田 和貴 (東京都健康安全研究センター)  
1999年から2009年における東京都のつが虫病の現状
- 1208-80 大宮 温子 (奈良市保健所)  
地域の支援者と相互協力した結核患者への服薬支援~関係機関との連携強化~

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場D (G603)

座長: 緒方 剛 (茨城県筑西保健所)

- 1209-81 田中 智美 (兵庫県明石健康福祉事務所)  
地域で取り組む高齢者入所施設等における感染対策の推進について
- 1209-82 埴 里枝 (茨城県筑西保健所)  
季節性インフルエンザの予防接種歴が新型インフルエンザの罹患に及ぼす影響について
- 1209-83 室岡 真樹 (新潟県十日町地域振興局健康福祉部)  
高校生の主体的学びを支援するエイズ予防教育の一方法
- 1209-84 小向 潤 (大阪市保健所)  
大阪市における外国人結核の発生状況と治療の実態把握および必要な対策の検討
- 1209-85 近野 睦子 (山形県庄内保健所)  
感染予防に対応したオムツ交換マニュアル協働作成による介護職員の認識と行動の変化
- 1209-86 鈴木 祐子 (豊島区池袋保健所長崎健康相談所)  
高齢者施設における平常時の結核対策の実態と保健所の役割
- 1209-87 藤田 晴子 (大阪大学医学系研究科保健学専攻)  
PEG栄養管内に付着した黄色ブドウ球菌の水道水による洗浄効果の検討
- 1209-88 影山 育子 (千葉県習志野健康福祉センター(習志野保健所))  
生徒が初発患者(学会分類: bll2)であった中学における結核の集団感染事例

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場D (G603)

座長: 廣田 良夫 (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)

- 1210-89 藤村 一美 (兵庫医療大学)  
大阪府下の結核病棟勤務看護師からみた患者の療養生活に関する質的研究
- 1210-90 梶谷 房生 (出雲市健康増進課)  
出雲市における麻しん風しん第3期・第4期定期予防接種の接種率向上方策について
- 1210-91 鈴木 幹三 (名古屋市緑保健所)  
在宅療養高齢者におけるインフルエンザ発病に関連する因子
- 1210-92 内村 和広 ((財)結核予防会結核研究所)  
大都市における結核罹患率推移と人口流動との関係の分析
- 1210-93 藤本 佳子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)  
夜間常設HIV検査場における受検者の動向について(第1報)
- 1210-94 高山真由子 (東京大学大学院医学系研究科健康増進科学分野)  
季節性インフルエンザ流行時の学校(学級)閉鎖の効果的な条件に関する研究
- 1210-95 大屋日登美 (神奈川県衛生研究所微生物部)  
マクロライド耐性肺炎マイコプラズマの検出状況
- 1210-96 水谷 隆史 (山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座)  
2009新型インフルエンザ予防接種に対する1医療機関の現状報告

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場E (G609)

座長: 和田 哲明 (東京都北区保健所)

- 1211-97 川上 香織 (東京都北区保健所)  
管内保育園で発生したサボウイルスによる感染性胃腸炎の事例について
- 1211-98 曾我 洋二 (神戸市保健所)  
神戸市のポリオワクチン健康障害事例及び病原体定点からのポリオウイルス報告例の検討
- 1211-99 水尻 節子 (神戸市保健所予防衛生課)  
「神戸市結核予防計画2014」の策定にあたって
- 1211-100 山名由希子 (東京大学大学院医学系研究科健康科学看護学専攻地域看護教室)  
Y市A区における結核の現状と対策-結核患者の就業状況と早期発見に焦点をあてて-
- 1211-101 渡會 睦子 (東京医療保健大学医療保健学部看護学科)  
「生きるための心の教育: 性教育」教材導入県における性問題予防対策の効果
- 1211-102 杉田 隆博 (高槻市保健所)  
高槻市の病院産科病棟での結核集団感染疑い事例の検討
- 1211-103 土屋 葉子 (早稲田大学人間科学研究科予防医学・医療政策研究室)  
子供のDPT1期予防接種の接種状況と接種行動に影響を与える因子に関する母親調査
- 1211-104 片桐 朝美 (杏林大学保健学部健康福祉学科)  
予防接種の現状と保護者の意識・認識に関する研究

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場E (G609)

座長: 大井 洋 (東京都町田保健所)

- 1212-105 定金 敦子 (自治医科大学公衆衛生学教室)  
プリオン病サーベイランスでの登録患者数の増加に関連する要因
- 1212-106 村井やす子 (東京都町田保健所)  
高齢者福祉施設におけるノロウイルス集団感染事例の支援方法について

- 1212-107 右田麻里子 (特定非営利活動法人HIVと人権・情報センター)  
名古屋におけるHIV即日抗体検査『栄サンサンサ  
イト』2009年度の受検者の背景
- 1212-108 井上 聡 (公立大学法人横浜市立大学医学部社会予防医学  
教室)  
慢性気道感染症患者の喀痰より高頻度に検出され  
た薬剤耐性インフルエンザ桿菌
- 1212-109 高島毛敏雄 (関西大学社会安全学部)  
低蔓延時代の結核対策を支える保健医療基盤の検  
討
- 1212-110 土橋 西紀 (国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース  
(FETP))  
特別養護老人ホームにおける肺炎球菌感染症発生  
事例
- 1212-111 遠藤 幸男 (福島県県南保健福祉事務所)  
感染症・結核健康危機管理の連携体制と保健所の  
役割
- 1212-112 近藤 修治 (川崎市多摩区役所保健福祉センター)  
初発患者情報及び接触状況の相違による結核接触  
者健診対象者へのQFT結果への影響

### 第13分科会 健康危機管理

10月29日(金) 13:15~14:21 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 佐々木隆一郎 (長野県飯田保健所)

- 1301-1 佐々木隆一郎 (長野県飯田保健所)  
長野県飯田保健所における新型インフルエンザ対  
応の経験と課題について
- 1301-2 澁川 悦子 (埼玉県狭山保健所保健予防推進担当)  
埼玉県所沢保健所における新型インフルエンザ入  
院サーベイランス実施状況
- 1301-3 山崎 哲 (新潟市保健所)  
新型インフルエンザに対する新潟市の初期医療対  
応における保健所の関わりについて
- 1301-4 高橋 伸徳 (福井大学医学部国際社会医学講座環境保健学領  
域)  
日本における新型インフルエンザ最大流行時の感  
染予防行動と意識の調査研究
- 1301-5 坂野 晶司 (杉並区立荻窪保健センター)  
都道府県地域防災計画内での保健分野の位置づけ  
について
- 1301-6 菅原 民枝 (国立感染症研究所感染症情報センター)  
インフルエンザ流行に備えた記録、連携、早期探  
知を一元化した発症者サーベイランス
- 1301-7 岩本 治也 (福岡県田川保健福祉事務所)  
健康危機全般における保健所の危機管理体制に関  
する全国保健所調査結果について
- 1301-8 勝野とわ子 (首都大学東京健康福祉学部)  
災害拠点病院における震災訓練の現状と課題
- 1301-9 依田 健志 (長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野)  
大都市間のインフルエンザ流行拡大と人的移動の  
関連性について
- 1301-10 今村 知明 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)  
食品市販後調査 (PMM) の実行可能性の検証と  
その試行調査の結果
- 1301-11 赤羽 学 (奈良県立医科大学健康政策医学講座)  
アレルギー症状の日々の変化と黄砂量との検討

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 西田 道弘 (さいたま市保健所)

- 1302-12 御興久美子 (奈良県立医科大学医学部健康政策医学教室)  
新聞およびテレビ報道の消費者に与える影響の差  
異に関する研究
- 1302-13 前屋敷明江 (奈良県立医科大学医学部健康政策医学講座)  
こんにやく入りゼリー窒息事故による社会現象の  
分析の試みと消費者の意識調査について
- 1302-14 坂本由紀子 (さいたま市健康科学研究センター)  
さいたま市感染症情報センターにおける新型イン  
フルエンザ対策の取り組み
- 1302-15 富田 未知 (さいたま市健康科学研究センター)  
さいたま市におけるインフルエンザ患者サーベイ  
ランス定点把握と全数把握との比較検討
- 1302-16 澤口真規子 (岩手県県央保)  
災害時の食生活支援体制整備における保健所管理  
栄養士の課題第12報~6年間の検証~
- 1302-17 伊藤佳代子 (山形県村山保健所地域保健予防課)  
災害時の食生活支援体制整備における保健所管理  
栄養士の課題第13報~モデル地区検証~
- 1302-18 玉置 洋 (国立保健医療科学院政策科学部)  
地方衛生研究所の予算及び規模に関する現状につ  
いて
- 1302-19 荻野 大助 (国立保健医療科学院政策科学部)  
地方衛生研究所の食品検査に関する現状について
- 1302-20 春山 早苗 (自治医科大学)  
大都市部における感染症集団発生時の保健活動
- 1302-21 小坂 健 (東北大学大学院歯学研究科国際歯科保健学分野)  
介護施設における新型インフルエンザ対策に関す  
る調査研究

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)  
座長: 古畑 雅一 (北海道江差保健所)

- 1303-22 渡部 ゆう (東京都福祉保健局)  
東京都の新型インフルエンザ対策 (1) 医療提供  
体制
- 1303-23 梶原 聡子 (東京都健康安全研究センター)  
東京都の新型インフルエンザ対策 (2) ネットワ  
ークの活用
- 1303-24 新開 敬行 (東京都健康安全研究センター)  
東京都の新型インフルエンザ対策 (3) 検査方法  
の開発と実践
- 1303-25 灘岡 陽子 (東京都健康安全研究センター)  
東京都の新型インフルエンザ対策 (4) 各種サー  
ベイランスの比較
- 1303-26 宮本 謙一 (東京都福祉保健局)  
東京都の新型インフルエンザ対策 (5) 重症例・  
死亡例の検討
- 1303-27 古屋 好美 (山梨県中北保健所)  
保健所の医療・介護安全分野における健康危機管  
理体制としての連携と活動内容
- 1303-28 池田 和功 (堺市北保健センター)  
市町村、市民ボランティアと連携した子どもの急  
病対応の啓発
- 1303-29 加瀬林和恵 (茨城県つくば保健所)  
新型インフルエンザ対応を通じた医療・介護安全  
推進における保健所の役割
- 1303-30 花岡佐喜子 (長野県健康福祉部健康長寿課)  
長野県における災害時栄養支援体制の構築につ  
いて (第1報)
- 1303-31 田中 佳乃 (長野県飯田保健所)  
災害時の長期避難者に対する食のバランスチェッ  
ク方法に関する一検討

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：奥田 博子(国立保健医療科学院公衆衛生看護部)

- 1304-32 戸来小太郎 (東京都北区保健所)  
北区保健所の新型インフルエンザへの取り組み～その1 サーベイランス体制～
- 1304-33 城所 敏英 (東京都北区保健所)  
北区保健所の新型インフルエンザへの取り組み～その2 感染拡大防止対策～
- 1304-34 岩田 真美 (横浜市健康福祉局)  
横浜市の2009年新型インフルエンザ対策において、発熱相談センターの果たした役割
- 1304-35 紺野 美貴 (横浜市健康福祉局)  
新型インフルエンザ流行期間における横浜市での入院サーベイランスの傾向
- 1304-36 高野つる代 (横浜市健康福祉局)  
2009/2010シーズンの横浜市の新型インフルエンザの動向
- 1304-37 濱崎美津子 (聖マリア学院大学地域看護学)  
新型インフルエンザ対応における難病患者支援
- 1304-38 北宮 千秋 (弘前大学大学院保健学研究科)  
放射線災害を想定した地方自治体および保健所保健師の取り組みと認識
- 1304-39 福永 一郎 (高知県須崎福祉保健所)  
災害と都道府県保健所
- 1304-40 奥田 博子 (国立保健医療科学院公衆衛生看護部看護マネジメント室)  
災害発生に備えた平常時における保健活動の取り組みに関する分析
- 1304-41 緒方 剛 (茨城県筑西保健所)  
保健所の新型インフルエンザへの対応に関する調査

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：佐藤 元(東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学)

- 1305-42 早坂 信哉 (浜松医科大学健康社会医学講座)  
地域住民防災活動参加者の健康状況
- 1305-43 種市 祺子 (大東文化大学健康情報科学)  
医薬品安全性情報提供の意識調査：薬剤師のリスクコミュニケーション
- 1305-44 竹之内直人 (愛媛県西条保健所)  
健康危機発生時(放射線関連)における保健所の対応のあり方について
- 1305-45 鈴江 毅 (香川大学医学部公衆衛生学)  
地域感染症対策としての学校欠席者サーベイランスの有効性の検討
- 1305-46 岸本 和美 (龍野健康福祉事務所)  
大規模水害時における保健所の保健師活動についての考察
- 1305-47 藤田 美江 (北里大学看護学部)  
自然災害発生時の要援護者への支援方策－難病患者への対応をモデルとして
- 1305-48 三谷 智子 (京都大学大学院医学研究科)  
一般市民におけるPTSDハイリスク群の分布に関する調査
- 1305-49 近藤 久禎 (国立病院機構災害医療センター臨床研究部)  
都道府県衛生担当部局の災害急性期の役割と課題
- 1305-50 岡部 順子 (山梨県中北保健福祉事務所)  
新型インフルエンザ (flu) における発熱相談センターの対応から保健所の役割を考える
- 1305-51 佐藤 元 (東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室)  
米国のバイオサーベイランス戦略：健康リスクと疾病の包括的監視システム

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：三徳 和子(川崎医療福祉大学)

- 1306-52 小林 良清 (長野県健康福祉部健康長寿課)  
長野県における新型インフルエンザワクチン供給調整の経過と課題
- 1306-53 西岡 洋子 (川崎医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健看護学専攻)  
在宅要介護高齢者の災害への備えと今後の課題－医療機器使用の有無別の比較から－
- 1306-54 加納 紅代 (富山県高岡厚生センター射水支所)  
中学校におけるC群ロタウイルスによる集団感染事例について
- 1306-55 高橋 和子 (宮城大学看護学部)  
介護支援専門員の地震対策での関係機関との連携状況による利用者対応と役割認識の比較
- 1306-56 早野貴美子 (首都大学東京人間健康科学研究科博士後期課程)  
震災後の看護活動におけるコンピテンシーに関するパイロットスタディ
- 1306-57 大澤 晴美 (大塚製薬株式会社佐賀栄養製品研究所)  
水分摂取が、低湿度環境における鼻腔の線毛機能および乾燥感に及ぼす影響
- 1306-58 斎藤 章暢 (埼玉県衛生研究所感染症疫学情報担当)  
埼玉県衛生研究所の新型インフルエンザ対応
- 1306-59 岡部 牧子 (石川県石川中央保健福祉センター)  
新型インフルエンザ対応に関するアンケート調査を実施して
- 1306-60 原岡 智子 (浜松医科大学医学部地域医療学講座)  
自主防災組織の災害要援護者の把握状況および連携した組織との関連
- 1306-61 中村 正樹 (京都市保健福祉局保健衛生推進室)  
新型インフルエンザによる住民の不安軽減への啓発活動の有効性の検討

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：中瀬 克己(岡山市保健所)

- 1307-62 石井由美子 (世田谷区世田谷保健所感染症対策課)  
世田谷保健所における新型インフルエンザへの対応と今後の課題
- 1307-63 宮崎美砂子 (千葉大学大学院看護学研究科)  
大都市部の地震災害発生時の保健活動上の課題－災害時対応マニュアル等の多角的分析－
- 1307-64 神谷 信行 (東京都健康安全研究センター)  
地方感染症情報センターの役割と課題
- 1307-65 榎田 健 (新潟県魚沼地域振興局健康福祉部)  
中越沖地震における在宅難病患者に対する災害時個別支援計画の策定と効果について
- 1307-66 新川奈緒美 (鹿児島県加世田保健所)  
新型インフルエンザ流行状況の把握における課題と工夫
- 1307-67 山下 純 (慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所)  
心的外傷後ストレス症状への自然災害、ストレス、アプレイザル、知覚社会支援の効果
- 1307-68 山本 和栄 (高知県中央東福祉保健所)  
新型インフルエンザ危機対応における医療機関との早期連携の重要性について
- 1307-69 曾根 智史 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部)  
地域健康危機管理に従事する公衆衛生行政職員の連携と人材開発に関する研究
- 1307-70 相良多喜子 (金沢学院短期大学食物栄養学科)  
能登半島地震による高齢者の精神的ストレスと食行動の関連
- 1307-71 中瀬 克己 (岡山市保健所)  
感染症媒介蚊対策に必要な行政、住民、民間機関の連携



10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：我妻ゆき子(筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻臨床試験・臨床疫学分野)

- 1308-72 細野 幸代 (京都府南丹保健所) 住民へのリスクコミュニケーションに関する一考察
1308-73 木宮 高代 (福山平成大学看護学部看護学科) わが国における看護系大学生の災害意識に関する研究
1308-74 岡本 大亮 (東京都島しょ保健所八丈出張所) 八丈町における2009年度新型インフルエンザ(A/H1N1pdm) 対策と検証
1308-75 有馬 昌宏 (兵庫県立大学応用情報科学研究科) コンジョイント分析による感染症予防における学級閉鎖情報の提供の効果と課題の研究
1308-76 福田 邦子 (長崎県県北保健所) 事故後におけるメンタルヘルス対策と保健所の役割〜第11大米丸沈没事故を通して
1308-77 菅谷 寛子 (宇都宮市保健所保健予防課) 宇都宮市における新型インフルエンザ(A/H1N1) 発生時の保健師の役割
1308-78 宇田 晃仁 (筑波大学人間総合科学研究科疫学教室) 新型インフルエンザ感染動向への数理モデルの適用の試み
1308-79 鷺尾 昌一 (聖マリア学院大学看護学部) 高齢者入所施設における季節性・新型インフルエンザワクチンの接種状況
1308-80 浦川 美穂 (長崎県県南保健所) 長崎県県南保健所における新型インフルエンザH1N1への対応
1308-81 中久木康一 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎顔面外科学) 自治体における大規模災害時の歯科保健医療体制の整備状況

第14分科会 医療制度・医療政策

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：佐藤 敏彦(北里大学医学部附属臨床研究センター)

- 1401-1 久保 達彦 (産業医科大学医学部公衆衛生学教室) 職域前立腺ガンPSA検診の実態調査：事前説明と陽性通知に伴うQOL障害の関連
1401-2 錦織 正子 (獨協医科大学看護学部) 医療的ケアが必要な子どもとその家族の在宅生活における災害への備えを促す支援の検討
1401-3 木津喜 雅 (東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野) オンコール後の腹腔鏡シミュレーター操作時間の延長：メタ分析
1401-4 藤田 淳子 (日本赤十字看護大学看護学部地域看護学) 在宅終末期医療に関する国民意識調査－看護師の裁量に関する国民の意向－
1401-5 杉山 雄大 (東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室) 大腿骨頸部骨折における入院・手術費用の検討－入院レセプトの解析から－
1401-6 花岡 智恵 (日本福祉大学健康社会研究センター) Frailtyモデルを用いた友人有無と高齢者の死亡・要介護確率：AGESコホート
1401-7 崎田マユミ (自治医科大学看護学部) 病院看護師における与薬エラー及び労働職場環境の検討
1401-8 星 佳芳 (北里大学医学部衛生学公衆衛生学教室) レセプトを用いた夫婦間におけるうつ病集積性の検討

- 1401-9 王 国琴 (北里大学医学部神奈川県出産期救急医療連携教育寄附講座) Disease burden and related medical cost for children in Japan

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：小池 創一(東京大学医学部附属病院企画情報運営部)

- 1402-10 上田美和子 (日本赤十字看護大学地域看護学分野) 在宅終末期医療に関する国民意識調査(第1報)療養場所と死亡場所の希望
1402-11 大宮 朋子 (日本赤十字看護大学看護学部地域看護学教室) 在宅終末期医療に関する国民意識調査(第2報)療養・死亡場所選定に関する性差の検討
1402-12 福井小紀子 (日本赤十字看護大学地域看護学分野) 在宅終末期医療に関する国民意識調査(第3報)希望する死亡場所への関連要因
1402-13 工藤 恵子 (武蔵野大学看護学部) 東京の在宅医療の現在(いま)大都市部の多様な在宅医療の実態と今後の展開 第1報
1402-14 雑賀美智子 (東京都立荏原看護専門学校) 東京の在宅医療の現在(いま)大都市部の多様な在宅医療の実態と今後の展開 第2報
1402-15 松本 伸哉 (東京大学医学部附属病院企画情報運営部) 医師数の将来推計に関する一考察
1402-16 小池 創一 (東京大学医学部附属病院企画情報運営部) 主たる診療科に着目した、医師のキャリアパスと専門医制度に関する一考察
1402-17 児玉 知子 (国立保健医療科学院人材育成部) 女性医師割合の高い診療科(眼科・皮膚科・麻酔科)におけるキャリアパスについて
1402-18 山下 真宏 (兵庫県立大学看護学部) 70歳以上高齢者の入院医療費と疾病構造との関連
1402-19 笠原 聡子 (高知大学教育研究部医学系看護学部門) 看護業務における中断発生と経験年数との関係

10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長：車谷 典男(奈良県立医科大学地域健康医学教室)

- 1403-20 谷口 栄作 (島根大学医学部地域医療支援学講座) 島根県の医師確保対策における島根大学と自治体等の連携に関する研究(第1報)
1403-21 吉岡みち子 (島根大学医学部地域医療支援学講座) 島根県の医師確保対策における島根大学と自治体等の連携に関する研究(第2報)
1403-22 布野 慶人 (島根大学医学部地域医療支援学講座) 島根県の医師確保対策における島根大学と自治体等の連携に関する研究(第3報)
1403-23 藤本 真一 (埼玉県草加保健所) 実施主体からみた「未熟児養育医療の自己負担金費用徴収事務」の改善策提言
1403-24 佐野 友美 (奈良県立医科大学) ICD-11改訂作業における重複領域に関する一考察
1403-25 高岡 道雄 (兵庫県加古川健康福祉事務所) 兵庫県東播磨医療圏域における在宅医療の現状と課題－在宅医療アンケート調査結果－
1403-26 中村 正廣 (大阪府医師会調査委員会) 大阪府民と医療者の在宅医療を阻む要因
1403-27 遠山 祐司 (大阪府医師会調査委員会) 勤務医の過重労働の実態
1403-28 車谷 典男 (奈良医大地域健康医学教室) 看護師・看護補助者・事務職員への暴力被害の頻度 奈良県医療従事者調査・第1報

1403-29 佐伯 圭吾 (奈良県立医科大学地域健康医学講座)  
看護師・看護補助者・事務職員への暴力被害の危険因子 奈良県医療従事者調査・第2報

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 武村 真治 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部地域保健システム室)

1404-30 河合 隆志 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科政策科学分野)  
末期変形性関節症および人工関節全置換術と障害等級-身体障害者福祉法への提言-

1404-31 宮下真由美 (甲州市役所健康増進課)  
レセプト情報による複数医療機関での同種薬剤の重複処方患者に対する介入の試み

1404-32 菊田健太郎 (DSEED Working Group)  
健康食品は医療費を低減するか? -米国のLewin studyを批判的に読む-

1404-33 重茂 浩美 (文部科学省科学技術政策研究所)  
我が国の医療の未来-デルファイ調査による2040年までの科学技術予測-

1404-34 清水 準一 (首都大学東京大学院看護科学域)  
平成21年度介護報酬改定項目と訪問看護事業所管理者の経営認識との関連

1404-35 黄 海蓉 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野)  
全傷病登録レセプトによる高血圧症の心、脳合併症の医療費分析

1404-36 瀧谷真由美 (鹿児島県大隅地域振興局保健福祉環境部(鹿屋保健所))  
在宅療養支援における訪問看護と訪問介護の一体型サービス提供の効果と課題

1404-37 齊藤由美子 (山梨県峡東保健福祉事務所)  
保健所が効果的に機能した新方式による夜間救急医療体制の導入の検証

1404-38 熊谷たまき (順天堂大学医療看護学部)  
看護師が受ける職場の暴力行為に対する認識と被害の実態に関する研究

1404-39 土屋さやか (東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学/健康医療政策学)  
レセプトデータを用いた骨粗鬆症・骨折患者の医療費推計

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 関根 道和 (富山大学大学院医学薬学研究部保健医学講座)

1405-40 阿江 竜介 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門)  
居住地域から入院医療機関への物理的アクセスが患者の受診行動に与える影響

1405-41 関根 道和 (富山大学医学部保健医学)  
新医師臨床研修制度下における人口10万人対研修医新規採用数の都道府県間格差の推移

1405-42 清野 薫子 (東京医科歯科大学大学院国際保健医療協力学分野)  
英国における医師数増加政策と医師職位の構成変動

1405-43 島 陽一 (東京医科歯科大学大学院政策科学分野)  
現行医療計画における精神保健医療に関する記載状況の分析

1405-44 福元 仁 (和歌山県立医科大学医学部衛生学教室)  
全国国立大学医学部における定員増および地域枠入試についての考察

1405-45 久保谷美代子 (筑波大学大学院ヘルスサービスリサーチ分野)  
訪問看護ステーションにおける看護職員に対する現任研修の実施状況と関連要因

1405-46 窪山 泉 (国土舘大学体育学部スポーツ医科学科)  
全国の病院外心停止例の心肺蘇生後生存率に影響する因子-ウツタイン様式に基づいて-

1405-47 田城 孝雄 (順天堂大学医学部公衆衛生学講座)  
板橋区における乳がん地域連携クリティカルバスネットワークの構築

1405-48 高橋 邦彦 (国立保健医療科学院技術評価部)  
隣接地域の影響を考慮した医療費地域差指数のベイズ推定

1405-49 小田嶋 剛 (大東文化大学大学院健康情報科学)  
採血副作用血管迷走神経反射(VVR)に関連する危険因子の検討

10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場A (ホールB7)

座長: 大坪 浩一 (国立保健医療科学院・技術評価部主任研究官)

1406-50 大坪 浩一 (国立保健医療科学院・技術評価部)  
埼玉県秩父地域における医療資源の地域的分布の変化からみた地域医療政策の課題と展望

1406-51 稲田 晴彦 (東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室)  
時間外診療の選定療養費導入が救急外来患者数に与えた影響

1406-52 今道 英秋 (自治医科大学救急医学)  
離島を含むへき地の診療所が果たすべき診療機能に対する検討

1406-53 工藤 安史 (北里大学大学院医療系研究科)  
中小規模病院における女性看護従事者の勤労意欲に関連する職務満足度因子

1406-54 船山 和志 (横浜市健康福祉局健康安全部医療安全課)  
横浜市医療安全メールマガジンについて~自治体のメールマガジンによる医療安全啓発~

1406-55 前田 恵理 (東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課)  
諸外国における特定不妊治療費の公費負担状況と東京都の取組

1406-56 Olivares-Tirado Pedro (Department of Health Services Research, Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba, Japan.)  
Consumption pattern in lowest care needs level after 2005 enacted LTCI law

1406-57 井後 純子 (愛知県半田保健所)  
糖尿病の合併症管理の一環としての歯科医療体制整備について(第二報)

1406-58 松本 正俊 (広島大学医学部地域医療システム学講座)  
医師の地理的偏在に関する国際比較研究

1406-59 田原 伸一 (札幌市保健福祉局保健所医療政策課)  
札幌市における産婦人科救急体制の再構築について

第15分科会 公衆衛生従事者育成

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場B (G601)

座長: 佐藤 紀子 (千葉大学大学院看護学研究科)

1501-1 久保本知子 (千葉県海匝健康福祉センター)  
千葉県における新任保健師現任教育の効果(第1報) -新任保健師アンケートから-

1501-2 細川 奈央 (海匝健康福祉センター八日市場地域保健センター)  
千葉県における新任保健師現任教育の効果(第2報) -プリセプターアンケートから-

1501-3 岡本 玲子 (岡山大学大学院保健学研究科)  
自治体と大学との協働による新人・指導保健師への成果創出型年間研修の効果(1)



- 1501-4 小出 恵子 (岡山大学大学院保健学研究科)  
自治体と大学との協働による新人・指導保健師への成果創出型年間研修の効果 (2)
- 1501-5 那須 潤子 (岡山市保健所)  
自治体と大学との協働による新人・指導保健師への成果創出型年間研修の効果 (3)
- 1501-6 高木 由里 (岡山市保健所)  
自治体と大学との協働による新人・指導保健師への成果創出型年間研修の効果 (4)
- 1501-7 野口久美子 (水巻町)  
保健師教育の質を保証する地域看護学実習のあり方 (第1報) 教育機関インタビュー分析
- 1501-8 松本 珠実 (大阪市)  
保健師教育の質を保証する地域看護学実習のあり方 (第2報) 実習施設インタビュー分析
- 1501-9 岡本 里美 (豊中市)  
保健師教育の質を保証する地域看護学実習モデルの構築 (第1報) -4単位実習モデル-
- 1501-10 岡島さおり (札幌市)  
保健師教育の質を保証する地域看護学実習モデルの構築 (第2報) -理想的実習モデル-

10月28日 (木) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長: 牛尾 裕子 (兵庫県立大学看護学部)

- 1502-11 井上 清美 (神戸常盤大学)  
コーチング学習が看護学生に与えた影響 (第1報) 学習前後のEQIの変化に着目して
- 1502-12 川島 美保 (高知大学)  
コーチング学習が看護学生に与えた影響 (第2報) 学習直後のインタビューから
- 1502-13 岩永 俊博 (公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)  
保健医療に従事する専門職人材育成の試み1-医療機関での新人教育プログラムの試み-
- 1502-14 安藤 実里 (公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)  
保健医療に従事する専門職人材育成の試み2
- 1502-15 坂野 純子 (岡山県立大学保健福祉学部)  
看護学生の職業意識に関する研究
- 1502-16 二宮 一枝 (岡山県立大学保健福祉学部)  
保健師・養護教諭の両資格をもって看護師として働くことの意味
- 1502-17 伊東 愛 (兵庫県立大学大学院看護学研究科修士課程)  
中堅期保健師実践型研修プログラムの評価 第1報 受講者の実践能力向上の観点から
- 1502-18 奥田 啓子 (兵庫県立大学看護学部)  
中堅期保健師実践型研修プログラムの評価 第2報 受講による波及効果の観点から
- 1502-19 塩見 美抄 (兵庫県立大学看護学部)  
保健師卒業臨床研修に必要な内容と大学の役割の明確化-新任期保健師の現状とニーズ-
- 1502-20 牛尾 裕子 (兵庫県立大学看護学部)  
保健師卒業臨床研修に必要な内容と大学の役割の明確化-中堅期保健師の支援ニーズ-

10月28日 (木) 14:15~15:15 ポスター会場C (G602)

座長: 柳澤 秀明 (埼玉県本庄保健所)

- 1503-21 井上 尚子 (秦野市)  
高齢者保健福祉計画の実践 (その27) ~包括における地域のネットワーク構築上の困難~
- 1503-22 石川貴美子 (秦野市)  
高齢者保健福祉計画の実践 (その28) ~保健師活動における高齢者のニーズの変化~

- 1503-23 藤井 可苗 (関西福祉大学看護学部)  
高齢者への継続的家庭訪問の評価 (第一報) -学生アンケートより-
- 1503-24 中村有美子 (関西福祉大学看護学部)  
高齢者への継続的家庭訪問の評価 (第二報) -対象者アンケートより-
- 1503-25 岩月 宏泰 (青森県立保健大学大学院)  
理学・作業療法学生のタイプA行動パターンの学年別比較
- 1503-26 原田 春美 (県立広島大学保健福祉学部看護学科)  
保健師の支援の基盤としての人間関係形成能力
- 1503-27 柳澤 秀明 (埼玉県本庄保健所)  
KJ法とカオス (chaos) 方程式 $Y(n+1)=p[1-Y(n)]Y(n)$  の一致
- 1503-28 吾郷美奈恵 (島根県立大学短期大学部)  
"だんだんeポートフォリオ" 活用による保健師基礎教育の評価
- 1503-29 成田 秀美 (弘前ホスピタリティアカデミー)  
臨床実習前の作業療法学生における危険予知訓練 (KYT) の効果
- 1503-30 小笹 美子 (琉球大学医学部保健学科)  
保健師一人前のイメージ-保健師へのアンケート調査より-

10月28日 (木) 15:15~16:15 ポスター会場C (G602)

座長: 越田美穂子 (香川大学医学部看護学科地域・精神看護学講座)

- 1504-31 山田 典子 (青森県立保健大学)  
DV被害者支援のための看護職研修プログラムの評価
- 1504-32 土屋 綾子 (長野県代総合病院看護部)  
市町村保健師の職務満足感と精神的健康度との関連
- 1504-33 越田美穂子 (香川大学医学部看護学科地域看護学講座)  
行政で働く保健師の地域におけるネットワーク形成実践技術尺度の開発とその関連要因
- 1504-34 西本 夕紀 (堺市美原保健センター)  
国立保健医療科学院の研修受講後に実施した堺市中堅保健師育成研修について
- 1504-35 山口 佳子 (杏林大学保健学部看護学科地域看護学研究室)  
現任教育として同窓保健師交流会を開催する方法
- 1504-36 橘 とも子 (国立保健医療科学院研究情報センター)  
地域の災害健康危機管理に求められる公衆衛生行政事務職員の人材育成に関する研究
- 1504-37 真崎 直子 (日本赤十字広島看護大学)  
プチ演習を取り入れた地域診断 (アセスメント) 演習授業の開発と評価
- 1504-38 長弘 千恵 (九州大学医学研究院保健学部門看護学分野)  
入職10年以内の保健師におけるグループ支援能力の育成に関連する要因の検討
- 1504-39 立山 美子 (岐阜大学大学院医学系研究科看護学専攻)  
市町村保健師の職務満足について-合併後の保健活動に焦点を当てて-
- 1504-40 池上由美子 (岐阜大学大学院医学系研究科看護学専攻)  
精神保健福祉業務担当の保健師の職務上の葛藤に関する研究

10月28日 (木) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長: 麻原きよみ (聖路加看護大学)

- 1505-41 鈴木 三枝 (東京聖栄大学健康栄養学部管理栄養学科)  
管理栄養士養成における「包括的計画論workshop方式」の教育効果について (2報)
- 1505-42 麻原きよみ (聖路加看護大学看護学部看護学科)  
ナラティブアプローチによる事例検討-保健師の倫理教育プログラムへの活用-

- 1505-43 戸沼 由紀 (青森県立保健大学健康科学部看護学科)  
地域統合実習において学生が学んだ地域看護の展開に必要な態度
- 1505-44 田仲 里江 (前・旭川医科大学大学院医学系研究科修士課程)  
北海道の市町村保健師におけるSOCおよび職業性ストレスとバーンアウトとの関連
- 1505-45 杉田由加里 (国立保健医療科学院公衆衛生看護部)  
地域のシステム構築に関する行政保健師の活動内容
- 1505-46 井上 みほ (日本赤十字九州国際看護大学看護学部看護学科)  
看護大学で管理工学・システム工学を学ぶことの検討
- 1505-47 柴崎 智美 (埼玉医科大学地域医学・医療センター)  
地域医療のコモンセンス習得を目指した臨床前実習の成果
- 1505-48 佐藤真喜子 (埼玉医科大学地域医学・医療センター)  
重症心身障害児施設における臨地実習前後の意識変容調査—調査紙法による分析
- 1505-49 富田 恵 (青森県立保健大学健康科学部看護学科)  
保健師教育の技術項目と卒業時の到達度(案) 暫定版を用いた自己チェック有用性の検討
- 1505-50 山内 裕子 (宮崎県都城保健所)  
宮崎県における新任保健師の実践力向上と継続教育へのニーズ調査

**10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場C (G602)**  
座長: 猫田 泰敏 (首都大学東京健康福祉学部)

- 1506-51 石川 尚美 (茨城県保健福祉部保健予防課)  
保健師人材育成ガイドラインの作成—実践知・経験知を言語化して(継承する) 伝える—
- 1506-52 本千尾八州子 (岡山県市町村保健師研究協議会)  
グループスーパービジョンの手法を活用した保健師現任研修の試みと参加者の気づき
- 1506-53 古田加代子 (愛知県立大学看護学部)  
学生の自己評価による地域看護学実習終了時の保健師技術到達度
- 1506-54 西原 沙織 (兵庫県健康福祉部健康局医務課)  
地域保健分野における保健師の専門能力に関する研究—連携調整能力に焦点をあてて—
- 1506-55 岩瀬 光子 (岩手県立大学看護学部)  
行政に勤務し就労継続に意欲のある保健師の特徴
- 1506-56 榎本 妙子 (前明治国際医療大学看護学部)  
新任保健師の活動計画と評価能力育成プログラムの開発—自己評価の段階的評価—
- 1506-57 難波 峰子 (岡山県立大学保健福祉学部)  
新人看護師における職場の組織風土とコミットメント、離職意向の関連
- 1506-58 濱崎久美子 (横須賀市こども育成部こども健康課)  
中堅保健師が考える“育ちあう”ための新任人材育成への取り組み
- 1506-59 猫田 泰敏 (首都大学東京健康福祉学部看護学科)  
看護学生への疫学授業におけるクリッカー使用の学生評価

**10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)**  
座長: 原田 静香 (順天堂大学医療看護学部)

- 1507-60 篠崎 久美 (千葉県医療技術大学保健学科)  
保健師教育における技術項目の経験と「到達度」に関する研究 (第1報)
- 1507-61 小林亜由美 (群馬パース大学保健科学部看護学科)  
保健師教育における技術項目の経験と「到達度」に関する研究 (第2報) —家庭訪問—

- 1507-62 原田 静香 (順天堂大学医療看護学部)  
保健師教育における技術項目の経験と「到達度」に関する研究 (第3報)
- 1507-63 浦橋久美子 (茨城キリスト教大学看護学部看護学科)  
保健師教育における技術項目の経験と「到達度」に関する研究 (第4報) —健康教育—
- 1507-64 今井 睦子 (千葉県医療技術大学保健学科)  
保健師教育における技術項目の体験状況と学生自己評価による卒業時到達度
- 1507-65 吉田留美子 (千葉県医療技術大学保健学科)  
保健師教育における技術項目の学生自己評価と教員評価の比較
- 1507-66 杉山 真澄 (静岡県東部健康福祉センター)  
市町の母子保健業務に関する住民からのクレーム(苦情)についての研究 (第1報)
- 1507-67 深江 久代 (静岡県立大学短期大学部)  
市町の母子保健業務に関する住民からのクレーム(苦情)についての研究 (第2報)
- 1507-68 伊藤 純子 (聖隷クリストファー大学)  
市町の母子保健業務に関する住民からのクレーム(苦情)についての研究 (第3報)

**10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場C (G602)**  
座長: 小笹晃太郎 (財団法人放射線影響研究所疫学部)

- 1508-69 毛利 貴子 (京都府立医科大学医学部看護学科)  
京都府下の看護学生における喫煙率縦断調査—2006年・2009年の比較—
- 1508-70 井上 郁 (京都府立医科大学大学院)  
看護協会が主催した看護学生への系統的タバコフリー教育の実践と評価
- 1508-71 佐藤 圭子 (静岡県健康福祉部健康増進課総合健康班)  
個別支援から地区活動へ展開する研修プログラム開発
- 1508-72 青山 京子 (愛知県立大学看護学部地位看護学)  
地域看護学実習における健康教育指導案の対象把握の実態
- 1508-73 高見 栄喜 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部予防医学分野)  
医療系専攻の新入生における自己効力感と生活満足度に関する研究
- 1508-74 森永裕美子 (倉敷市保健所)  
中堅保健師の人材育成プログラムにおける「経験すべき思考プロセス」導入の検討
- 1508-75 大橋 山基 (東京大学大学院医学系研究科行政/地域看護学分野保健師コース)  
東京大学大学院修士課程「保健師コース」での地域診断・活動展開実習
- 1508-76 澤登 智子 (埼玉県狭山保健所)  
埼玉県保健所での保健師学生実習の現状と課題
- 1508-77 柳澤 尚代 (茨城キリスト教大学看護学部)  
保健師の地区活動における関係者間のつながりの特徴

**10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場D (G603)**  
座長: 山本 春江 (青森県立保健大学)

- 1509-78 三浦 恵理 (福島県中保健福祉事務所)  
保健師のバーンアウトと職場におけるソーシャルサポートの関連性
- 1509-79 山本 春江 (青森県立保健大学)  
グループワークを促進する教育方法の検討—大学1年前期における課題演習の学習効果—
- 1509-80 戸塚 恵子 (世田谷区世田谷保健所健康企画課)  
世田谷区における保健師人材育成の取り組みについて—新任保健師の育成を中心に—

- 1509-81 古閑 文代 (熊本県菊池保健所)  
保健所保健師の現任教育体制の現状と課題ー地域  
看護管理能力の向上に向けてー
- 1509-82 小林 恵子 (新潟県立看護大学)  
新任保健師の到達目標と妥当性の検討ーA県保健  
所・市町村保健師への調査からー
- 1509-83 西島 治子 (梅花女子大学看護学部看護学科)  
公衆衛生看護についてー保健師活動についてのー  
考察ー
- 1509-84 中北 裕子 (三重県立看護大学看護学部)  
看護大学生のボランティア活動に関する調査
- 1509-85 橋本 淳一 (青森県立保健大学健康科学部理学療法学科)  
本学学生におけるリーダーシップ行動と対人的志  
向性の特徴

- 1601-7 和田 一郎 (茨城県県南県民センター地域福祉室)  
国民年金と生活保護に関する実質的受給額の比較  
に関する研究
- 1601-8 松永 洋子 (日本保健医療大学保健医療学部看護学科)  
民生委員からみた地域包括支援センターとの連携  
に関する研究
- 1601-9 周 馨麗 (日本福祉大学大学院社会福祉学専攻)  
中国都市部における地域保健の現状と課題
- 1601-10 渡邊 良久 (東海大学医学部公衆衛生学)  
住民参加による計画づくり活動についてー神奈川  
県清川村健康増進計画・食育推進計画

10月27日(水) 15:00~16:00 ポスター会場F (G610)  
座長: 田口 敦子 (東京大学大学院医学系研究科健康科学看護学専攻地域  
看護学分野)

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場D (G603)  
座長: 木下由美子 (茨城県立医療大学)

- 1510-86 上坂 智子 (株式会社両備システムズ健康ビジネスカンパニ  
ー)  
行政保健師の能力を培う経験と業務のあり方を考  
える研究会参加者の記述調査から
- 1510-87 吉野 佳織 (帝塚山大学現代生活学部食物栄養学科)  
学生とともに実践する地域シニアを対象とした健  
康教育(人材育成の試み)第2報
- 1510-88 江口 晶子 (静岡県立大学看護学部)  
行政保健師が住民のおかれた状況のもつ意味と自  
らがかかわる意味を見出すプロセス
- 1510-89 富岡 実穂 (茨城県立医療大学保健医療学部看護学科地域看  
護学領域)  
茨城県内における保健師教育に関する実態調査
- 1510-90 望月宗一郎 (山梨県立大学看護学部)  
地域包括支援センター職員の業務に対する認識と  
職業性ストレスとの関連
- 1510-91 佐久間信行 (根室振興局保健環境部保健福祉室(北海道根室  
保健所))  
認知症の方々を支援するための法律の基礎知識
- 1510-92 古謝 安子 (琉球大学医学部保健学科)  
看護学生の死生観と終末期看護教育の課題
- 1510-93 大橋 裕子 (中部大学生命健康科学部保健看護学科)  
地域看護学実習における学生の経験項目からみた  
課題の検討

- 1602-11 川村 謙吉 ((社)日本作業療法士協会)  
活動概念図を用いた市町村の理学療法士、作業療  
法士の役割遂行に関する聞き取り調査
- 1602-12 田中 康之 ((社)日本理学療法士協会)  
行政理学療法士、作業療法士の役割機能の検証ー  
多職種調査を通してー
- 1602-13 田口 敦子 (東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野)  
全国の訪問看護ステーションの現状(第1報)ー  
サービス提供体制の推移
- 1602-14 永田 智子 (東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野)  
全国の訪問看護ステーションの現状(第2報)ー  
病院及びステーション間の連携ー
- 1602-15 梅谷かおり (三重県松阪保健所)  
保健所がコーディネートする出前授業および啓発  
事業の実施について
- 1602-16 濱口 太志 (三重県尾鷲保健所(尾鷲保健福祉事務所)保健  
衛生室)  
県立こころの医療センター(精神病院)へのアニ  
マルセラピー導入支援
- 1602-17 酒井久美子 (長野県看護大学地域看護学・在宅看護学講座)  
訪問看護ステーションの現任教育の現状と学習二  
ーズに関する研究 管理者の視点その1
- 1602-18 柄澤 邦江 (長野県看護大学地域看護学・在宅看護学講座)  
訪問看護ステーションの現任教育の現状と学習二  
ーズに関する研究 管理者の視点その2
- 1602-19 中村 勝 (新潟大学医学部保健学科)  
精神科入院患者の身体合併症対策としての官民共  
同システム構築に関する研究(第一報)
- 1602-20 神崎 山紀 (首都大学東京大学院人間健康科学研究科博士後  
期課程)  
精神科入院患者の身体合併症対策としての官民共  
同システム構築に関する研究(第二報)

## 第16分科会 保健所・衛生行政・地域保健

10月27日(水) 14:00~15:00 ポスター会場F (G610)  
座長: 丸谷 美紀 (千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)

- 1601-1 山下 久美 (兵庫県健康増進課)  
メンタルヘルスにおける地域・職域連携 第1報
- 1601-2 井ノ口佳代子 (加古川市育児支援課)  
メンタルヘルスにおける地域・職域連携 第2報
- 1601-3 雨宮 有子 (千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)  
保健師活動の今日的課題に関する研究1ー地域の  
実態・ニーズ把握 質問紙調査よりー
- 1601-4 細谷 紀子 (千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)  
保健師活動の今日的課題に関する研究2ー地域の  
実態・ニーズ把握 聞き取り調査よりー
- 1601-5 大光 房枝 (千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)  
保健師活動の今日的課題に関する研究3ー外部委  
託等の活用 質問紙調査よりー
- 1601-6 丸谷 美紀 (千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)  
保健師活動の今日的課題に関する研究4ー外部委  
託等の活用 聞き取り調査よりー

10月27日(水) 16:00~17:00 ポスター会場F (G610)  
座長: 恵上 博文 (山口県宇部健康福祉センター)

- 1603-21 恵上 博文 (山口県宇部健康福祉センター)  
地域医療連携体制の構築と評価に関する研究につ  
いて
- 1603-22 富田 直明 (愛媛県南予地方局健康福祉環境部企画課)  
宇和島医療圏における地域連携クリティカルパ  
スの試みについて
- 1603-23 長島 聡美 (神奈川県三崎保健福祉事務所)  
県保健福祉事務所による病院栄養サポートチーム  
と連携した歯科保健活動
- 1603-24 久保 秀一 (千葉県市川健康福祉センター(市川保健所))  
高校生の医療職希望調査ー保健所における看護師  
確保事業



- 1603-25 江藤 孝史 (独立行政法人国立病院機構別府医療センター麻酔科)  
GW期間中に別府市を訪れた観光客の救急受診の現状と、別府市の救急医療体制の課題
- 1603-26 藤丸 知子 (長崎県立大学)  
DVスクリーニングと早期介入支援システムの検討
- 1603-27 勝田 信行 (名古屋市東保健所)  
保健所の地域診断に関する全国調査 (第二報)
- 1603-28 石田久美子 (茨城県つくば保健所)  
地域の人材を活用した思春期保健ネットワーク構築における保健所の役割
- 1603-29 廣田 洋子 (北海道岩見沢保健所)  
地域の健康課題に対する保健所の役割に関する調査 (第1報)
- 1603-30 瀧波 賢治 (富山市保健所)  
脳卒中患者を対象とした地域統一型脳卒中連携パスの課題と改定について

- 1605-44 重松由佳子 (九州大学医学部保健学科)  
地域保健における協働のあり方ー活動過程の分析を通してー
- 1605-45 森 仁実 (岐阜県立看護大学)  
訪問看護ステーション管理者が効果を認めている現行教育の取り組み
- 1605-46 町井 涼子 (国立がん研究センターがん予防・検診研究センター検診研究部)  
市町村に対する精度管理評価還元効果の検討を目的としたランダム化比較試験
- 1605-47 金子ゆり子 (大阪府枚方保健所)  
枚方保健所管内における循環器疾患死亡の実態
- 1605-48 平賀 瑞雄 (島根県出雲保健所)  
大腿骨頸部骨折連携パスについての患者側の評価
- 1605-49 池田 信子 (秋田看護福祉大学看護学科)  
市町村における地域看護管理の研究 (第1報) 地域看護管理の認識と実施状況

10月27日 (水) 16:00~17:00 ポスター会場F (G610)

座長: 竹内 裕 (長野県健康づくり事業団長野健康センター)

10月27日 (水) 14:00~15:00 ポスター会場F (G610)

座長: 友松 栄二 (東京都西多摩保健所)

- 1604-31 金 真弓 (八王子市健康福祉部地域医療推進課)  
地域包括支援センターに所属する看護職の連携状況と連携促進要因
- 1604-32 石井 直美 (東京都多摩府中保健所)  
糖尿病医療連携における保健所の役割~事業の継続と広域普及のために~
- 1604-33 有家 千尋 (早稲田大学人間科学部)  
ドクターヘリ事業における費用効果分析に関する研究
- 1604-34 山本 長史 (北海道上川保健所)  
上川中部圏域における精神科救急医療システムの再構築について
- 1604-35 高橋 千鶴 (兵庫県豊岡健康福祉事務所)  
「元気に食べて口腔ケア」サービスが途切れないモデル事業の展開
- 1604-36 檀原三七子 (山口大学大学院医学系研究科保健学系学域)  
糖尿病に関する地域連携の現状と課題
- 1604-37 伊藤 美和 (国際医療福祉大学保健医療学部)  
断酒会会員及び家族の医療機関への要望と今後の課題
- 1604-38 坪内 美奈 (岐阜県立看護大学地域基礎看護学領域)  
保健師と看護大学教員との協働による実践上の課題解決に向けた取り組みの成果
- 1604-39 関 奈緒 (新潟大学医学部保健学科)  
地域喫煙率と死亡および医療費との関連に関する生態学的研究
- 1604-40 兵頭 昌子 (愛媛県松山保健所)  
新任保健師研修プログラムの開発ー人材育成拠点となる保健所をめざしてー

- 1606-50 山下留理子 (国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科)  
特定保健指導のアウトソーシングにおける行政保健師の連携の実態
- 1606-51 鈴木 りり子 (岩手看護短期大学)  
医療の社会化を目指した岩手の国保を検証するー岩手県綾里村の実践ー
- 1606-52 廣原 紀恵 (徳島大学大学院HBS研究部学校保健学)  
学校保健と地域保健の連携に関する過去10年間の文献検討
- 1606-53 山田 淑子 (青森県健康福祉部保健衛生課)  
特定健診・特定保健指導データ等を活用した総合的地域診断手法に関する研究
- 1606-54 大宮 智美 (新潟市保健所)  
健康な街づくりに挑戦 ~保健所サテライト施設での取り組み~
- 1606-55 北村 真弓 (藤田保健衛生大学医療科学部看護学科)  
関連職種による自主勉強会「健診と保健指導を考える会」を継続実施して 第3報
- 1606-56 高橋 和行 (早稲田大学大学院公共経営研究科)  
介護保険料納付状況からみた高齢者の健康格差と行政による介入可能性の検討
- 1606-57 野津 千佳 (なし)  
健康づくりボランティア活動への男性高齢者の参加に関連する要因
- 1606-58 卜部 裕美 (摂津市保健福祉部地域福祉課 (地域包括支援センター))  
不衛生な環境に暮らす高齢者支援の行政課題ー庁内ネットワークの試みをとおしてー

## 第17分科会 公衆栄養

10月29日 (金) 13:15~14:15 ポスター会場B (G601)

座長: 吉田 幸恵 (大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学部)

10月27日 (水) 15:00~16:00 ポスター会場F (G610)

座長: 勝山 博信 (川崎医科大学公衆衛生学教室)

- 1605-41 松島 真浩 (川崎医科大学公衆衛生学)  
GIS (地理情報システム) を利用した保健所事業の評価ー食品衛生監視指導の業務量推計ー
- 1605-42 伊藤 悦子 (山口県山口健康福祉センター)  
周産期母子医療センターにおける地域との調整機能
- 1605-43 川上ちひろ (横浜市立大学大学院医学研究科臨床腫瘍科学)  
横浜コールドトリアージシステムにおけるトリアージ情報と救急隊情報の検証

- 1701-1 富中 能子 (関西女子短期大学歯科衛生学科)  
過熱水蒸気を用いた公衆栄養活動の実践的研究ー保育所の食育ツールとしての有効性ー
- 1701-2 高橋 節子 (大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科)  
過熱水蒸気を用いた公衆栄養活動の実践的研究ー冷凍食品による生活習慣病予防の有効性ー

- 1701-3 高尾理樹夫 (大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学  
研究科)  
住民基本健康診査結果を用いたC-Reactive  
Proteinと血中脂質に関する公衆栄養学的研究
- 1701-4 山田 五月 (東京多摩小平保健所)  
高齢者施設における健康危機発生時の食の確保地  
域支援体制整備
- 1701-5 会退 友美 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究  
科)  
子どもに食事をさせる方策尺度 (CMFQ) の開  
発—基準関連妥当性の検討—
- 1701-6 石井ヒデコ (椋山女学園大学看護学部看護学科)  
大学生の食育への関心をインターネット調査から  
の結果
- 1701-7 増井 峰夫 (日本歯科医師会地域保健委員会)  
食育推進計画における口腔に関わる記載の状況
- 1701-8 天野 恵 (武庫川女子大学生活環境学研究科食物栄養学専  
攻)  
バーコードを利用した料理選択方式による栄養診  
断システムの開発と応用に関する研究
- 1701-9 逸見真理子 (ノートルダム清心女子大学人間生活学部)  
外食栄養成分表示の方法論に関する検討
- 1701-10 加納 克己 (和洋女子大学大学院総合生活研究科)  
がん予防に関連した食生活：一次予防としての実  
行度
- 1703-22 上村 隆元 (杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室)  
初等教育における食育プログラム—その効果的手  
法の開発と実践・評価法の検討—
- 1703-23 村井 幸子 (秋田県井川町)  
秋田県井川町における肥満、糖尿病増加の背景要  
因の検討
- 1703-24 渡辺満利子 (昭和女子大学大学院生活機構研究科)  
RCTに基づくメタボ改善プログラム介入研究のた  
めの基礎データ解析
- 1703-25 安藤 雄一 (国立保健医療科学院口腔保健部)  
早食いと咀嚼の自覚の関連 ~Web調査による検  
討~
- 1703-26 風見 公子 (昭和女子大学大学院生活機構研究科生活機構学  
専攻)  
大学生長距離選手を対象とする栄養サポートのた  
めの基礎データ解析
- 1703-27 西川絵梨子 (昭和女子大学大学院生活機構研究科生活科学研  
究専攻)  
首都圏男子大学生におけるエネルギー消費量と  
BMI・朝食摂取との関連性
- 1703-28 池田 順子 (京都文教短期大学家政学科)  
青年女子における疲労自覚症状に関与する要因
- 1703-29 近藤 今子 (浜松大学健康プロデュース学部健康栄養学科)  
地域住民における食生活要因と野菜摂取との関連
- 1703-30 新保 真理 (埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科)  
地域住民を対象とした栄養教育のための栄養成分  
表示利用実態調査

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長：西連地利己(獨協医科大学公衆衛生学講座)

- 1702-11 駒橋 玲子 (茨城県保健福祉部保健予防課)  
茨城県における栄養摂取状況及び体格指標と生活  
習慣との関連
- 1702-12 酒元 誠治 (南九州大学健康栄養学部管理栄養学科公衆栄養  
学研究室)  
特定保健指導に追加実施が必要と思われる食事調  
査の有用性に関する検討(第2報)
- 1702-13 中出麻紀子 (独立行政法人国立健康・栄養研究所栄養教育プ  
ログラム)  
大学生の朝食欠食と子どもの頃の家庭での親によ  
る食育実施との関連
- 1702-14 北村 奉正 (国学院大学栃木短期大学家政学科)  
苦味を有する食品の嗜好とPROP苦味感受性との  
関係
- 1702-15 濱口 郁枝 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科)  
大学生に対する味覚教育の実施が味覚能力に及ぼ  
す影響
- 1702-16 吹野 洋子 (常磐大学人間科学部健康栄養学科)  
中高年者の骨量と生活習慣、食生活の特徴
- 1702-17 高泉 佳苗 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科)  
食事バランスガイドの普及が国民の食行動に及ぼ  
す効果：縦断研究2007-2009年
- 1702-18 岡本 秀己 (滋賀県立大学人間文化学部生活栄養学科)  
地域高齢者に対する健康教育プログラムの効果と  
方法の検討
- 1702-19 西田 友子 (前名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻)  
痩せ女性における痩せ願望と食事抑制傾向
- 1702-20 五十嵐小百合 (富山県砺波厚生センター)  
健康危機管理時における栄養・食生活支援体制の  
検討

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長：照屋 浩司(杏林大学保健学部公衆衛生学教室)

- 1703-21 辻本 朋美 (千里金蘭大学看護学部)  
看護学生の生活実態調査(食事・運動)

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長：黒川 通典(大阪府立大学総合リハビリテーション学部)

- 1704-31 横道 洋司 (山梨大学医学部社会医学講座)  
集団における栄養学的リスク者割合の新しい推定  
法
- 1704-32 木佐 友美 (島根県益田保健所総務保健部健康増進グループ)  
家庭、保育所、学校をつなぐ地域ぐるみの食育活  
動を目指して~食生活調査結果から~
- 1704-33 佐藤加代子 (駒沢女子大学人間健康学部)  
児童の体調不快感に影響を及ぼす要因のロジステ  
ィック回帰分析
- 1704-34 高橋 佳子 (和洋女子大学生活科学系)  
若年女性における朝食の欠食頻度と栄養素および  
食品群別摂取量の関連
- 1704-35 伊藤 裕美 (兵庫県宝塚健康福祉事務所)  
幼稚園・保育所における食育の推進状況と課題に  
ついて
- 1704-36 東根 裕子 (大阪青山大学健康科学部健康栄養学科)  
幼児の食生活・食行動に関する研究—料理の手伝  
い行動に着目して—
- 1704-37 篠原 厚子 (清泉女子大学人文科学研究科)  
食習慣調査(簡易型)を利用した女子大生の食育  
の試み
- 1704-38 多門 隆子 (相愛大学人間発達学部発達栄養学科)  
「府民が選ぶヘルシーメニュー人気コンテスト」  
の投票結果の分析(その2)
- 1704-39 山口 繁 (相愛大学人間発達学部発達栄養学科)  
大阪府における健康食品等相談事例検索システム  
について
- 1704-40 黒川 通典 (大阪府立大学総合リハビリテーション学部)  
特定給食施設における災害時要援護者対策



10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長: 田中 久子 (女子栄養大学)

- 1705-41 柳 元和 (帝塚山大学現代生活学部食物栄養学科)  
地域高齢者の嗜好品由来推定エネルギー摂取量と外出頻度との関連-藤原京スタディから
- 1705-42 今枝奈保美 (名古屋女子大学家政学部食物栄養学科)  
地域高齢者におけるαトコフェロールの血清濃度と食事摂取量の比較
- 1705-43 アミール 喜代子 (昭和女子大学大学院生活機構学専攻)  
亜麻仁油サプリメント摂取を含むMetS改善栄養教育プログラムの介入効果の評価
- 1705-44 中川利津代 (徳島文理大学健康科学研究所)  
食事バランスガイドを応用した指導がメタリックシンドロームリスク要因に及ぼす影響
- 1705-45 田中 久子 (女子栄養大学)  
食環境マップの食・健康情報面を具体化する試み-K市における米・ごはん情報の事例
- 1705-46 西尾 信宏 (和歌山県立医科大学医学部公衆衛生学)  
和歌山県農山村地域住民の野菜・果実摂取状況の検討
- 1705-47 佐藤 真一 (千葉県衛生研究所)  
千葉県における食育の推進(第3報)-元気な「ちば」を創る食育応援企業連絡会設立-
- 1705-48 須賀ひとみ (東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻)  
簡易型自記式食事歴法質問票におけるアミノ酸摂取量算出プログラムの開発と妥当性検証
- 1705-49 西本香代子 (大阪府健康医療部)  
女性の健康支援対策事業一般女性対象の自己点検票の結果から
- 1705-50 大西 智美 (大阪府藤井寺保健所)  
女性の健康支援対策事業-女子学生と一般女性の食生活から-

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長: 西 信雄 (国立健康・栄養研究所)

- 1706-51 千葉 啓子 (岩手県立大学盛岡短期大学部)  
漁村居住者における食事中カドミウム、錫、鉛摂取量と血液・尿中濃度レベル
- 1706-52 森脇 千夏 (中村学園大学短期大学部食物栄養学科)  
伝統的農村女性における白米摂取と耐糖能異常の関連
- 1706-53 松本 絵美 (岩手県立大学盛岡短期大学部)  
食品摂取頻度の意識と食品入手状況との関連
- 1706-54 西 信雄 (国立健康・栄養研究所)  
国民健康・栄養調査データからみた都道府県別の生活習慣の地域格差に関する検討
- 1706-55 西出 緑 (大阪大学医学系研究科公衆衛生学教室)  
カルシウムとビタミンD摂取と脳卒中の死亡リスクとの関連 (JACCstudy)
- 1706-56 永井美奈子 (名古屋文理大学短期大学部食物栄養学科)  
栄養素等の摂取量把握における市販調理済み食の栄養表示状況
- 1706-57 平田なつひ (金城学院大学生活環境学部食環境栄養学科)  
30歳代女性の健康診査結果と今後の課題 (第2報)
- 1706-58 三橋扶佐子 (日本歯科大学生命歯学部)  
乳児院における食事摂取量ならび栄養管理に関する実態調査
- 1706-59 荒牧 礼子 (高知女子大学健康栄養学部公衆栄養学研究室)  
食品選択情報源としての栄養表示について-大学生を対象とした調査より-
- 1706-60 村上 祥子 (香川大学医学部衛生学教室)  
ONQIを用いた新しい食事栄養評価の試み

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長: 井戸 正利 (大阪府健康医療部保健医療室健康づくり課)

- 1707-61 梅村 詩子 (つくば国際大学医療保健学部保健栄養学科)  
魚介類の摂取の介入実験からみた栄養素摂取量、血清脂質、血清脂肪酸への影響
- 1707-62 石森 眞子 (新渡戸文化短期大学生活学部食物栄養専攻)  
朝食の有無、摂取頻度による栄養素摂取量、血清脂質、血清脂肪酸への影響
- 1707-63 江上ひとみ (大阪府健康医療部)  
学生食堂を拠点とした健康栄養情報発信の効果
- 1707-64 金山 有希 (大阪府藤井寺保健所)  
中ブロック大学等食環境整備連絡会議の活動-学生食堂での統一ヘルシーメニュー開発-
- 1707-65 武田 陽 (武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科栄養クリニック)  
武庫川女子大学「いきいき栄養学講座」20年間の実践と成果 第一報: 受講生の特徴
- 1707-66 鈴木 秋子 (武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科栄養クリニック)  
武庫川女子大学「いきいき栄養学講座」20年間の実績と成果 第二報: 教材と指導法
- 1707-67 小西 すず (武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科栄養クリニック)  
武庫川女子大学「いきいき栄養学講座」20年間の実践と成果 第三報: 減量の成果

### 第18分科会 健康運動指導

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)

座長: 小林 利彰 (横須賀市保健所)

- 1801-1 大澤 康 (埼玉県幸手保健所保健予防推進担当)  
介護予防のための温水健康体操教室参加者の継続参加に関わる要素
- 1801-2 清水 洋子 (東京医療保健大学大学院看護学研究科)  
介護予防事業「温水健康体操教室」参加者の主観的効果と参加継続期間との関連
- 1801-3 萩 裕美子 (東海大学体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科)  
行動変容をふまえた生活習慣改善プログラムの介入効果~半年後、1年後に着目して~
- 1801-4 吉川 卓司 (聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部理学療法学専攻)  
高齢者の呼吸胸部運動への介入効果
- 1801-5 篠田 邦彦 (新潟大学教育学部)  
中高齢者の転倒傾向と下肢筋群筋力との関係の検討
- 1801-6 笹井 浩行 (筑波大学大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻)  
加速度計の装着時間閾値の違いが身体活動指標に及ぼす影響
- 1801-7 山内 賢 (慶應義塾大学体育研究所)  
高齢者の運動に効果的なケアシステムの開発-携帯情報端末を利用した動作学習の可能性-
- 1801-8 北湯口 純 (雲南市立身体教育医学研究所うんなん)  
高齢者の転倒状況と運動器の痛みに関する横断研究
- 1801-9 小林 利彰 (横須賀市保健所)  
保健所におけるロコモティブシンドローム(運動器症候群) 対策のこころみ

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場F (G610)

座長: 金森 雅夫 (びわこ成蹊スポーツ大学生涯スポーツ学科)

- 1802-10 出口 美華 (福岡市健康づくり財団)  
年代別の問診票から推測した日常身体活動、全身持久力と加齢の関係についての検討
- 1802-11 山北 満哉 (山梨県立大学看護学部看護関連科学領域)  
児童、生徒の体力・運動能力に対する年齢・時代・世代の影響(その1) 50m走
- 1802-12 加藤 朋 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科医歯科学専攻修士課程)  
持久的運動トレーニングが高脂肪食摂取ラットの歯周組織に及ぼす効果
- 1802-13 林 聡太郎 (広島大学大学院)  
木陰のウォーキング時における心理的反応の変化に関する一考察
- 1802-14 村松 照美 (山梨県立大学看護学部看護学科)  
運動継続支援のためのロールモデルカタログの作成
- 1802-15 金森 雅夫 (びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部生涯スポーツ学科)  
地域での健康づくりのための研修会およびウォーキングマップの作成
- 1802-16 金 美芝 (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム)  
地域在住虚弱高齢者における日常生活での歩数および活動時間と身体機能との関連性
- 1802-17 原田 和弘 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科)  
高齢者における筋力トレーニング行動の開始・継続に関連する要因の質的分析
- 1802-18 稲垣 敦 (大分県立看護科学大学)  
階段を利用した最大酸素摂取量の簡易推定法: 理論と方法

10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場F (G610)

座長: 増田 和茂 (財団法人健康・体力づくり事業財団)

- 1803-19 田名部佳子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)  
成人のスキンケアに弱酸性水を用いた場合の皮膚角質水分量・pHへの影響
- 1803-20 葉山 有香 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)  
水中運動指導者のスキンケアに関連する皮膚角層水分量・pHの実態
- 1803-21 根来佐由美 (大阪府立大学看護学部地域看護学)  
水中運動指導者のスキンケアに弱酸性水を用いた場合の皮膚角質水分量・皮膚pHへの影響
- 1803-22 増田 和茂 ((財)健康・体力づくり事業財団)  
地域における高齢者のうつ予防のための運動指導に関する考察(その1)
- 1803-23 小島 光洋 (宮城県成人病予防協会)  
地域における高齢者のうつ予防のための運動指導に関する考察(その2)
- 1803-24 倉田 晃 (株式会社スズケンケツ事業部)  
3軸加速度センサー搭載活動量計を用いた身体活動強度測定の妥当性-その1
- 1803-25 北林由紀子 (名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科)  
3軸加速度センサー搭載活動量計を用いた身体活動強度測定の妥当性-その2

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)

座長: 宮地 元彦 (独立行政法人国立健康・栄養研究所)

- 1804-26 柳川 尚子 (財団法人健康・体力づくり事業財団)  
高齢者のQOLを支える介護予防事業実態調査(1) -自治体の介護予防プログラムの実施概要-
- 1804-27 安永 明智 (文化女子大学現代文化学部応用健康心理学科)  
高齢者のQOLを支える介護予防事業実態調査(2) -事業への出席及び効果に関連する要因-

- 1804-28 石澤 伸弘 (北翔大学生涯スポーツ学部)  
高齢者のQOLを支える介護予防事業実態調査(3) -インタビュー調査の結果から-
- 1804-29 李 相潤 (青森県立保健大学健康科学部)  
中高年女性における歩行を中心とした軽運動が身体組成および骨関連因子に及ぼす影響
- 1804-30 木村 朗 (群馬バース大学保健科学部理学療法学科)  
安全な身体活動・運動指導プログラムが重度な疲労を招く要因をさぐる試みの実装性
- 1804-31 中谷 敏昭 (天理大学体育学部)  
高齢者の椅子立ち上がり能力からみた下肢筋力と生活体力との関係
- 1804-32 川守田千秋 (神奈川県立保健福祉大学)  
地域で生活している60-85歳の活動状況
- 1804-33 土屋 美穂 (首都大学東京)  
勤労中年主婦の体脂肪、体力、生活習慣に及ぼす包括的運動指導と食事指導の介入効果

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場F (G610)

座長: 坂田 清美 (岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座)

- 1805-34 宮村 司 (浜松大学健康プロデュース学部心身マネジメント学科)  
SUP (Stand Up Paddleboards) における運動強度の定量化の試み
- 1805-35 寺田 和史 (天理大学体育学部体育学科)  
中高年齢の男性現業労働者における静的平衡機能とアクティブな体力指標との関係
- 1805-36 井上 雅樹 (中京大学生命システム工学部)  
運動習慣の形成継続を支援するための家庭用体操ロボットの短期・長期的効果の検討
- 1805-37 居崎 時江 (東海学院大学)  
高校硬式野球部員の健康管理のあり方について
- 1805-38 片山 祐美 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科)  
趣味・余暇活動に関する認知・行動変化が身体活動の行動準備性に及ぼす効果
- 1805-39 久保田晃生 (東海大学体育学部生涯スポーツ学科)  
携帯電話のメール機能を活用したエクササイズの把握に関する研究
- 1805-40 栗林 徹 (岩手大学教育学部保健体育科)  
地域中高年者の身体活動量と生活体力の関連
- 1805-41 福岡 理恵 (雲南市立身体教育医学研究所うんなん)  
住民運動ボランティアによる日常会話内健康支援についての質的分析

### 第19分科会 食品衛生・薬事衛生

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場C (G602)

座長: 杉田 稔 (東邦大学医学部衛生学教室)

- 1901-1 濱田 佳子 (川崎市保健所)  
黄色ブドウ球菌エンテロトキシンの食品からの直接検出
- 1901-2 坪田 恵 (国立健康・栄養研究所栄養疫学プログラム)  
野菜からの抗酸化力摂取量の推算と地域差の検討
- 1901-3 植田 英一 (北九州市保健所西部生活衛生課)  
豆腐製造業者をはじめ、中小食品製造業者に対する効果的な衛生指導手法について
- 1901-4 天野 由紀 (東邦大学衛生学教室)  
まつ毛エクステの実態調査
- 1901-5 溝口 嘉範 (岡山市保健所)  
給食弁当を原因食品とする *Salmonella* Braenderup による食中毒

- 1901-6 土庫 英俊 (社団法人愛知県薬剤師会生活科学センター)  
ナイロン製の食品用器具における蒸発残留物の調査
- 1901-7 吉田 和子 (つくば国際大学)  
保育園給食厨房の衛生細菌学的研究

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場D (G603)  
座長: 宮下 裕文 (福井県福井健康福祉センター)

- 1902-8 松尾真紀子 (東京大学公共政策大学院)  
遺伝子組換え食品の消費者の受容性—多様性の実態把握
- 1902-9 尾花 尚弥 (株式会社三菱総合研究所社会システム研究本部政策科学研究グループ)  
WTPによる遺伝子組換え食品の社会的受容性の評価に係る研究
- 1902-10 菅河真紀子 (東京医科歯科大学医歯学総合研究科政策科学分野)  
東京都下の献血ルームの来訪者の地理的・社会的特性について (第1報)
- 1902-11 河原 和夫 (東京医科歯科大学医歯学総合研究科政策科学分野)  
東京都下の献血ルームの来訪者の地理的・社会的特性について (第2報)
- 1902-12 間中 友美 (和洋女子大学生生活科学系健康栄養学研究室)  
アルミニウム製鍋から溶出される微量元素—ICP-MSを用いた分析—
- 1902-13 吉岡 明彦 (倉敷市保健所)  
原因不明の食中毒の全国調査から
- 1902-14 三宅 定明 (埼玉県衛生研究所)  
埼玉県における輸入食品の放射能調査 (2006~2008年度)
- 1902-15 浅野 優 (和洋女子大学大学院総合生活研究科)  
9種類国外産穀類および雑穀類中の57種残留農薬

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場D (G603)  
座長: 子安 春樹 (愛知県豊川保健所)

- 1903-16 福田 祥子 (武庫川女子大学生生活環境学部)  
母乳による有機塩素系殺虫剤成分の排出挙動について
- 1903-17 谷口 力夫 (杉並区杉並保健所生活衛生課)  
餅つきによるノロウイルス食中毒集団発生事例と幼稚園における衛生指導の課題
- 1903-18 江藤 良樹 (福岡県保健環境研究所)  
腸管出血性大腸菌O157による集団発生事例におけるIS-printingの有用性
- 1903-19 猪飼 薫 (愛知県一宮保健所)  
赤色105号を使用しているはじかみ(芽生姜の酢漬)から検出された赤色色素について
- 1903-20 蕪木 康郎 (さいたま市健康科学研究センター)  
多機能カラムを用いたGC/MS/MSによる水産物中の残留農薬—斉分析法の検討
- 1903-21 佐藤 紘介 (新潟市保健所)  
新潟市内で発生したサルモネラ属菌感染事例
- 1903-22 廣内 智子 (高知女子大学健康栄養学部)  
アレルギー物質を含む食品に関する表示について
- 1903-23 上野 一生 (富山県高岡厚生センター射水支所)  
カンピロバクターによる食中毒の予防対策について

## 第20分科会 産業保健

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)  
座長: 丸井 英二 (順天堂大学医学部公衆衛生学教室)

- 2001-1 長谷川真美 (日本赤十字豊田看護大学看護学部)  
看護師の疲労と自己効力感の関係~病院で働く看護師の自己効力感予備尺度の作成~
- 2001-2 斎藤 公彦 (福山平成大学看護学部)  
看護師の疲労と自己効力感の関係(第2報)~病院で働く看護師の自己効力感尺度開発~
- 2001-3 寺田 勇人 (大田区保健所)  
経済不況時期における中小規模事業所労働者及び経営者のストレス実態
- 2001-4 羽根田 葵 (独立行政法人国立病院機構東名古屋病院北1病棟)  
非労働者を中心に行った健康への意識調査
- 2001-5 山崎 由花 (順天堂大学医学部公衆衛生学教室)  
離職中の女性医師を対象としたインタビュー調査
- 2001-6 榎原 圭子 (東京大学大学院医学系研究科健康社会学教室)  
参加的組織風土尺度の作成および信頼性・妥当性の検討
- 2001-7 牧野 茂徳 (岐阜大学医学部看護学科)  
職域定期健康診断有所見率の性別リスク、年齢別リスクの検討
- 2001-8 小林 敏生 (広島大学大学院保健学研究科)  
定年退職に向かう労働者の精神的健康度の変化と職業性ストレス、健康診断項目の関連
- 2001-9 千葉 敦子 (青森県立保健大学健康科学部、青森産業保健推進センター)  
職域における健康教室参加者からの教育波及効果を意図した保健指導プログラムの効果
- 2001-10 谷口 敏代 (岡山県立大学)  
介護老人保健施設職員の働き方と職業性ストレス

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場F (G610)  
座長: 和田 耕治 (北里大学医学部衛生学公衆衛生学)

- 2002-11 大久保 豪 (東京大学大学院医学系研究科)  
がんサバイバーの就労支援教材の分析: 海外(英語圏)の患者支援団体の資料から
- 2002-12 坂田 知子 (福岡徳洲会病院健診科)  
病院におけるメンタルヘルス改善を目的とした参加型職場環境改善活動報告(1)
- 2002-13 盆子原イツ子 (広島市立看護専門学校)  
50代男性労働者の血糖値と、ストレス、コーピング、抑うつ度との関連
- 2002-14 水木 紀子 (富山県国際健康プラザ)  
中小規模事業場で働く30、40歳代男性の職業性ストレスと休養状態との関連
- 2002-15 北林 蒔子 (つくば国際大学医療保健学部保健栄養学科)  
消防吏員の生活習慣及び栄養摂取状況~一般事務職員との比較~
- 2002-16 丹波 泰子 (大東文化大学大学院健康情報科学)  
疲労感・過重労働と生化学データおよびHPI(健康習慣指数)との関連性について
- 2002-17 田邊 剛 (島根大学医学部環境保健医学公衆衛生学)  
化学物質を取り扱う教職員の毛髪ミネラル解析による金属曝露量の測定
- 2002-18 五十嵐久人 (信州大学医学部保健学科)  
企業労働者における健康情報収集行動と活用意識



10月28日(木) 15:15~16:15 ポスター会場F (G610)

座長：荒木田美香子(国際医療福祉大学小田原保健医療学部)

- 2003-19 平野美千代 (北海道大学大学院保健科学研究所) 一企業の労働者を対象にしたストレスマネジメントプログラムの効果：無作為化介入試験
- 2003-20 市塚真由美 (石川県総務部人事課) 病気休暇者の分析に基づく職員のメンタルヘルス対策
- 2003-21 米納由希子 (不二越病院健診センター) 循環器疾患発症に関わるライフスタイルの経年変化
- 2003-22 富永 真己 (兵庫医療大学看護学部) 新卒看護師の離職意向ー感情労働のストレスと離職防止対策費用を含む関連要因の検討
- 2003-23 荒木田美香子 (国際医療福祉大学小田原保健医療学部) 日本語版presenteeismの標準化の試み
- 2003-24 細田 武伸 (鳥取大学医学部社会医学講座健康政策医学分野) 消防職員の生活習慣と腰痛、抑うつ傾向の実態
- 2003-25 福田 雅臣 (日本歯科大学生命歯学部衛生学講座) 職域における「おいしく食べるためのお口の健診」のスクリーニング基準の検討
- 2003-26 高橋 愛 (大阪府枚方保健所) 都市部金融系男性勤労者の高血圧と生活実態
- 2003-27 市川可奈子 (神奈川県建設連合国民健康保険組合) 建設作業従事者の健診受診行動に関連する要因

第21分科会 環境保健

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場E (G609)

座長：高田 礼子(聖マリアンナ医科大学予防医学教室)

- 2101-1 須那 滋 (香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科) 空港に隣接する公園施設の騒音環境調査
- 2101-2 一原 直人 (香川県立保健医療大学臨床検査学) 空港に隣接する公園施設の大気・水環境調査
- 2101-3 藤本 千草 (香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科) 空港に隣接する公園施設の空中浮遊菌調査
- 2101-4 山内 博 (北里大学医療衛生学部公衆衛生学教室) アモサイト無害化処理材料の細胞毒性評価
- 2101-5 高田 礼子 (聖マリアンナ医科大学予防医学教室) アモサイト無害化処理材料のBALFを用いた急性呼吸器影響評価
- 2101-6 坂野 紀子 (香川大学医学部人間社会環境医学講座衛生学) 岡山市における夏季の気温と救急搬送との関連
- 2101-7 熊田 薫 (つくば国際大学医療保健学部) 路上に嘔み捨てられたガム中の細菌数
- 2101-8 松本 隆二 (埼玉県衛生研究所) 埼玉県における1998年から2008年までのスギ花粉飛散状況について

10月28日(木) 14:15~15:15 ポスター会場E (G609)

座長：中村 武夫(近畿大学薬学部)

- 2102-9 岩澤 聡子 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室) 帰島後4年間の二酸化硫黄曝露による三宅島小児住民の呼吸器影響
- 2102-10 新美 達也 (さいたま市健康科学研究センター) さいたま市における春季空中飛散花粉の飛散状況
- 2102-11 中村 武夫 (近畿大学薬学部医療薬学科) 文旦果皮の水処理用吸着材への資源化有効利用

- 2102-12 藤本 和子 (長野県飯田保健所) 長野県飯田保健所における花粉症予防対策事業の有用性についての検討
- 2102-13 長嶺 路子 (東京都福祉保健局) 東京都における大気汚染医療費助成制度の実施状況と患者背景
- 2102-14 鎌農 陽一 (花王株式会社ファブリック&ホームケア研究所) 住空間内のカビに対する生活者意識・実態およびその対策に関する検討
- 2102-15 由良 晶子 (近畿大学医学部公衆衛生学教室) 自動車排ガス汚染緩和の児童の「咳」有訴者率への影響
- 2102-16 筒井 真理 (東京都福祉保健局健康安全研究センター広域監視部建築物監視指導課) 冬の事務室における温湿度の傾向

10月28日(木) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)

座長：中山 邦夫(大阪大学医学系研究科社会環境医学講座)

- 2103-17 後藤 恭一 (AEIF航空環境研究センター) 航空機騒音による精神的健康影響に関する検討
- 2103-18 鹿嶋小緒里 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学研究室) カネミ油喫食地域における短期超過死亡
- 2103-19 伊藤 武彦 (岡山大学教育学研究科発達支援学系) O市内の同時多点測定による小地域の湿球黒球温度(WBGT)の分布について
- 2103-20 中山 邦夫 (大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座環境医学) ストレスとライフスタイルに関する予防医学研究55-学童へのシックハウス疫学調査2
- 2103-21 飯島 純夫 (山梨大学大学院医学工学総合研究部健康・生活支援看護学講座) 環境測定実習結果からみた病院環境の評価(第2報：アンケート調査との比較)
- 2103-22 鈴木 元 (国際医療福祉大学クリニック健康管理センター) 全国屋内ラドン調査

第22分科会 国際保健

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場E (G609)

座長：近藤 正英(筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻保健医療政策学分野)

- 2201-1 ファンホンルー (東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野) ベトナム社会主義共和国における労働災害の年次推移
- 2201-2 キブシ ステファン (東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野) アフリカにおける公衆衛生教育の現状
- 2201-3 チャウ ダラヘア (東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野) カンボジアにおける感染症発生动向調査システムの評価
- 2201-4 庄野あい子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻保健医療政策学分野) 開発途上国における公的医療サービスへの支払い意思額と支払い能力額の関係
- 2201-5 金 賢植 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科) 韓国地域高齢者における長期療養保険制度の認知者の人口統計学および健康特性
- 2201-6 石山 聡子 (神戸常盤大学保健科学部医療検査学科) ネパールKaski地区Lekhnath市Patneri村における生活習慣病と口腔衛生に関する調査



2201-7 ウルナー ワンチグ  
(東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野)  
モンゴル国における薬剤耐性に関する医師の認識  
と予防への提言

2201-8 及川みゆき  
(筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻保健医療政策学分野)  
住民参加型運営組織「保健委員会」の運営に影響  
を与える要因：セネガル共和国の事例

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場E (G609)  
座長：小林 敏生(広島大学大学院保健学研究科健康開発科学)

2202-9 齋藤 篤  
(早稲田大学大学院人間科学研究科)  
カザフスタン共和国における学校健康教育科目開  
発の動向と課題(第2報)

2202-10 曹 煜波  
(広島大学大学院保健学研究科)  
北京市の中学生・高校生のストレス解消法と運動  
の関連

2202-11 濱井 妙子  
(静岡県立大学看護学部)  
外国人診療におけるコミュニケーション態度と医  
療通訳者配置との関連

2202-12 穆 浩生  
(鳥取大学医学部健康政策医学分野)  
モンゴル遊牧民における砂塵嵐災害の長期的影響

2202-13 長堀智香子  
(札幌国際大学大学院地域社会研究科)  
ベナン共和国ラグーン母子病院看護職員の職務  
への満足度と関連要因

2202-14 小松 実弥  
(杏林大学大学院国際協力研究科)  
スリランカの一農村における主観的健康感と社会  
経済的要因及び疾病との関連について

2202-15 友川 幸  
(信州大学教育学部スポーツ科学教育講座)  
ラオス語版うつ尺度(CES-D20)の信頼性と妥  
当性の検討

2202-16 高村 寿子  
(自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学  
部門)  
保健医療従事者と思春期ピアリーダーによる健康  
なライフスタイルづくり支援事業

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)  
座長：川南 勝彦(国立保健医療科学院公衆衛生政策部)

2203-17 大関 信子  
(青森県立保健大学健康科学部)  
父親の「子育て」に対する母親の不満の原因：海  
外在住日本人母親の調査から

2203-18 芝山江美子  
(高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科)  
インドネシアにおける母子手帳を通したヘルス  
プロモーション研究

2203-19 吉田いつこ  
(広島大学大学院保健学研究科)  
ラオス伝統的民謡「ラム」を活用した健康教育の  
効果と意義

2203-20 川崎 直人  
(近畿大学薬学部公衆衛生学研究室)  
タイと日本の大学生における健康意識と生活習慣  
との関連性

2203-21 植村小夜子  
(滋賀県立大学人間看護学部地域看護学)  
スリランカにおける母子保健指標の地域差につ  
いての考察

2203-22 武藤三千代  
(日本医科大学スポーツ科学教室)  
カンボジア・シエムリアップにおける青少年の体  
格・体力の標準値について

2203-23 TAYLOR HENRY  
(UNIVERSITY OF THE RYUKYUS DEPART-  
MENT OF COMMUNITY HEALTH NURS-  
ING)  
MATERNAL NUTRITIONAL KNOWLEDGE  
AND CHILDRENS DIETARY INTAKES.

2203-24 長谷川めぐみ  
(杏林大学保健学部公衆衛生学教室)  
タンザニアの高校生における安全な水の入手と手  
洗い行動に対する意識

2203-25 川南 勝彦 (国立保健医療科学院公衆衛生政策部)  
高齢者の主観的健康感調査票 (Elderly Self-  
Perception Scale: ESPS) の開発

10月29日(金) 13:15~14:15 ポスター会場F (G610)  
座長：萱場 一則(埼玉県立大学保健医療福祉学部)

2204-26 中島 理恵  
(東京医科歯科大学大学院国際保健医療協力学分  
野)  
途上国の地域薬局における医薬品適正使用に向け  
た服薬指導の役割

2204-27 山口乃生子  
(埼玉県立大学保健医療福祉学部)  
海外ボランティア活動における保健医療福祉連携  
教育の試み

2204-28 池内龍太郎  
(北里大学医学部衛生学公衆衛生学)  
災害復興支援活動(ミャンマー)で掘削した井戸  
の水質調査及び現地継続管理の検討

2204-29 平木 彩  
(東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野)  
カンボジアにおける診断分類による結核患者数の  
推移

2204-30 Sabitri Sapkota  
(広島大学大学院保健学研究科)  
'Curious yet nervous': Nepalese husbands'  
experiences of attending childbirth

2204-31 スレッシュムヌスワミー  
(東京医科歯科大学大学院国際保健医療協力学分  
野)  
視覚教材の活用による医療コミュニケーション理  
解の向上：文献レビュー

2204-32 モアラ アナセイニ  
(東京医科歯科大学大学院国際保健医療協力学分  
野)  
フィジー諸島共和国におけるがん罹患率

2204-33 モリナ ハニーフェイス  
(東京医科歯科大学大学院国際保健医療協力学分  
野)  
フィリピン共和国における熟練介護者の付き添い  
による出産の割合の変化

2204-34 ケオプラシス ボンサーズ  
(東京医科歯科大学大学院健康推進医学分野)  
ラオス人民民主共和国における完全母乳育児率

## 平成22年度 公衆衛生活動の遂行能力向上セミナー

本セミナーは、公衆衛生従事者の意識、知識、技術、生涯学習への意欲を高め、総合的な公衆衛生活動の遂行能力の向上を図ることを目的として、学会総会時に開催するものです。

本年度は「保健医療活動：地域から公共政策へ」と題して、保健医療活動に必要なヘルスコミュニケーションに関する講義と演習、保健活動の実践、保健医療に関する公共政策、保健医療活動の評価について、地域から公共政策に至る幅広い知識、技術を獲得するセミナーにしたいと存じます。

なお、本セミナーはセミナー修了書を発行し、公衆衛生学会認定専門家制度のクレジット（20ポイント）を提供します。参加費は、資料代を含め2,000円です。

### ー保健医療活動：地域から公共政策へー

日時：10月29日（金）13:30～17:30

場所：東京国際フォーラムホールD5

1 **保健医療活動に必要なヘルスコミュニケーション**（60分（講義）+30分（演習））

蛭名 礼子（グローバルヘルスコミュニケーション代表）

2 **地域住民と共に進めた保健活動ー地域に元気の輪をー**（60分）

関根綾希子（新潟県南魚沼地域振興局健康福祉環境部）

<10分休憩>

3 **保健医療をめぐる公共政策の課題と現実**（60分）

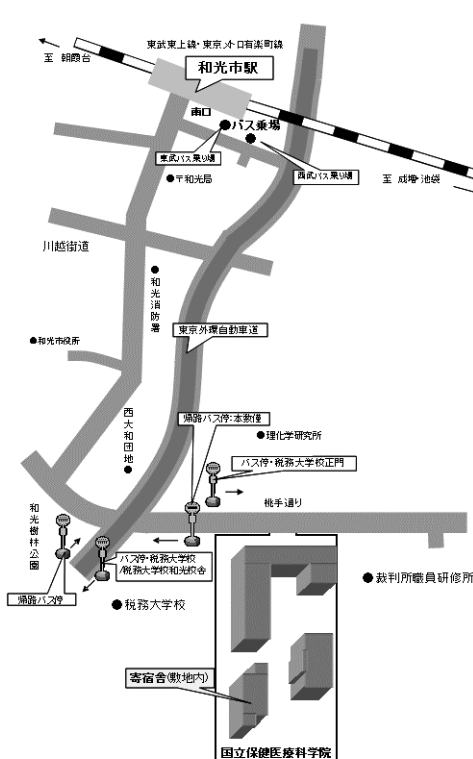
河原 和夫（東京医科歯科大学医歯学総合研究科 政策科学分野教授）

4 **保健医療活動の評価としての疫学**（20分）

磯 博康（大阪大学医学系研究科公衆衛生学教授）

1. 背景            日本公衆衛生協会は1995年から5年ごとにアジアの公衆衛生協会の代表を招きアジア公衆衛生協会会議を主催しており、今回で第4回目を迎える。今回は第69回日本公衆衛生学会総会・国際サテライトシンポジウムとして、また昨年発足した世界公衆衛生協会連盟(WFPHA)西太平洋地区会議(WPRCPH)の第2回目の会議としても位置づけられています。
2. 主催            (財)日本公衆衛生協会  
第69回日本公衆衛生学会総会
3. 共催            世界公衆衛生協会連盟  
WHO神戸センター
4. 開催日時       平成22年10月28日(木) 9:00~17:00
5. 会場            国立保健医療科学院 交流対応大会議室(2階)
6. 一般参加       第69回日本公衆衛生学会総会参加者ならびに関係団体職員  
※自由参加(無料)になりますので、ふるってご参加下さい。
7. 言語            英語(日本語の同時通訳有り)
8. テーマ         Urbanization and Public Health(都市化と公衆衛生)  
世界各地で都市への移住が行われている。市場の国際化、高度な教育、新しい情報通信技術の利用などが進むことにより都市化はさらに進展する。一方、移民・移住は、社会的な不公平・不公正を健康面においても引き起こす。都市化により、スラム問題、環境汚染、環境衛生上の問題、保健医療サービスの不足、教育の不足、インフラストラクチャーの維持困難、建築物衛生の劣悪化、室内環境の汚染・給排水や廃棄物の処理の障害、そ族昆虫対策などの問題が起こる。アジアでも、近年、経済発展と保健医療の向上を達成しているが、一方、都市化の進展により、インフルエンザを含む感染症等の流行に対する健康危機の重要性が増し、また地球温暖化・気候変動などの問題を引き起こしている。このような都市化による問題について公衆衛生活動を担うアジア各国の公衆衛生協会同士により情報を交換し、検証し、調査研究し、解決策を議論する。

9. 会場へのアクセス



(電車利用の方)

東武東上線・東京メトロ(有楽町線・副都心線)  
「和光市」駅 下車(徒歩約25分)

(バス利用の方)

和光市駅南口より

- ・東武バス[和01]を利用し(約15分)、「税務大学校」下車(徒歩3分)、又は[和06][和08]を利用し(約15分)「税務大学校正門」下車(徒歩2分)
- ・西武バス[泉39]を利用し(約15分)、「税務大学校和光校舎」下車(徒歩3分)

## 10. プログラム

8:30～9:00	受付
<b>開会式</b>	司会：篠崎 英夫（日本公衆衛生協会常任理事）
9:00～9:10	・開会挨拶：多田羅浩三（日本公衆衛生協会理事長）
9:10～9:20	・来賓祝辞：Dr. Ulrich Laaser（WFPHA会長）
9:20～9:30	・来賓祝辞：Dr. Cai Jiming（中華予防医学協会副会長）
9:30～9:40	・来賓祝辞：外山 千也（厚生労働省健康局局长）
9:40～9:50	・来賓祝辞：林 謙治（国立保健医療科学院院長）
9:50～10:00	・来賓祝辞：遠藤 明（日本公衆衛生学会監事）
10:00～10:10	記念写真撮影（10分）
10:10～10:30	休憩（20分）
<b>基調講演</b>	座長：遠藤 弘良（東京女子医科大学教授）
10:30～11:00	①北川 定謙（前日本公衆衛生協会会長）（30分）
11:00～11:30	②Dr. Ulrich Laaser（WFPHA会長）（30分）
11:30～12:00	③Dr. Muhammad Mahmood Afzal（Programme Manager, Urbanization and Health Equity, WHO神戸センター）（30分）
12:00～13:00	昼食（60分）
<b>国別報告</b>	座長：遠藤 弘良（東京女子医科大学教授）
13:00～13:20	①国別報告（中国）＋討議
13:20～13:40	②国別報告（インドネシア）＋討議（20分）
13:40～14:00	③国別報告（日本①）＋討議（20分）
14:00～14:20	④国別報告（日本②）＋討議（20分）
14:20～14:40	⑤国別報告（韓国）＋討議（20分）
14:40～15:00	休憩（20分）
15:00～15:20	⑥国別報告（フィリピン）＋討議（20分）
15:20～15:40	⑦国別報告（タイ）＋討議（20分）
15:40～16:00	⑧国別報告（ベトナム）＋討議（20分）
16:00～17:00	全体討議（60分）
17:30～19:30	<b>歓迎夕食会</b> （国立保健医療科学院 食堂）（120分） 司会：緒方 剛（日本公衆衛生協会国際委員）

## 11. 参加予定者

1. World Federation of Public Health Associations	<b>Dr. Ulrich Laaser</b> (President)
2. WHO Kobe Center	<b>Dr. Muhammad Mahmood Afzal</b> (Programme Manager, Urbanization and Health Equity)
3. Chinese Preventive Medicine Association	<b>Dr. Cai Jiming</b> (Vice President & Secretary General) <b>Dr. Wang Peng</b> (Director of International Cooperation Department) <b>Mr. Chao Baohua</b> (Secretary of President)
4. Indonesian Public Health Association	<b>Dr. Syahrul Aminullah, SKM, Msi</b> (Human Resources Development)
5. Japan Public Health Association	<b>Dr. Toshitaka Nakahara</b> (Professor, Dept of Public Health, Faculty of Medicine, Kyoto University) <b>Dr. Etsuji Okamoto</b> (Chief of Health Service Management, Department of Management Sciences, National Institute of Public Health)
6. Korean Public Health Association	<b>Dr. Seung-Wook LEE</b> (President) <b>Dr. San-Soo Bae, Ph.D.</b> (Vice President)
7. Philippine Public Health Association	<b>Dr. Milagros L. Fernandez</b> (President) <b>Mr. Gil G. Cawad</b> (Officer) <b>Mr. Nestor M. Infia</b> (Officer) <b>Mr. Alfnedo Baring</b> (Officer)
8. Ministry of Public Health, Thailand (National Health Association of Thailand)	<b>Mrs Pariyada Chokeyinyoo</b> (Senior Public Health Officer)
9. Vietnam Public Health Association	<b>Dr. Le Vu Anh MD, PhD</b> (Standing Vice President)